京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 一ヶ月金… 廣告料 … 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 合資會社京城日報社 電話光化門… 振替京城三〇〇番

……政府は斷乎可き態度を審くし而して御破友會が反省しないとすれば斷乎として解散の一途……

日露合辦會社 設立する計畫

……とするのである資本金は最初百萬圓とし追て增加の筈

……帝都の人氣……めては居るが今の政界に不測を來し遂に立つて十七日午後二時から……ることゝなりその後……

……現在貸出總額は四千二百八十三萬圓……三千六百七十九萬圓にして之れを其前年同期に比すれば三百十七萬四……

支店別	定期	年賦
京城	[illegible]	[illegible]
大田	[illegible]	[illegible]
裡里	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
間島	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

鮮內會社消長

……千二百三十萬圓にして其內容大の通りである

業別	社數	公稱資本金
製造工業	[illegible]	[illegible]

同月中の解散會社は三社公稱資本金十四萬八百五十圓拂込十一萬五千八百五十圓で同月末現在の組織別は次の通りである（單位千圓）

合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

……であるが……社公稱二千萬……拂込千二百五十萬圓で之れが月末現在の組織別は次の通りである（單位千圓千弗）

株式	[illegible]	[illegible]	[illegible]

普選の歸著點

政府普選案に就ては滿都官民も選擧權の擴張を爲すべき選擧法改正の必要を認め今議會に提案するそうであるが閣僚の間や貴族院に於て主として現內閣を支持する研究會從來の態度等から觀て其內容は(一)納稅資格撤廢に條件を付するや否や(二)施行期を如何にするか(三)選擧區制問題の三點であるが之は恐らく(一)に付いては獨立の生計が採用されるのではないかと思ふ。元來此獨立の生計に對する反對論の要旨は其適用の範圍が不明確であると云ふことに存するが之を理由とするならば他にも類似のものがある、例へば住所に關する規定の如き又は乞食浮浪人と云ふが如き何れも其適用の範圍は同樣に不明確であるから之を以て其否認の理由とはならないのである又之を自己の勤勞若くは固有の財產に由る生計と解する時は一層明確となる又施行期に關しても假しや本議會を無事に通過しても實際に於て實施を有せざる期間を生ずるので之を避くる爲めには之を補ふべき臨時の立法を要すると云ふ無理があるので、來る五月の總選擧を延期して迄實施せんとするが如きことはあるまいから次期總選擧以後の選擧より實施すると規定するか或は十七年の總選擧となるであらう、現に政黨方面にも政府が此選擧法附屬の重要法案を提出する以上、國政上重大なる根據と確信とに由るべきは勿論にして徒らに人氣とりや無定見以て此議に名を藉り其實を他に轉嫁するが如き勢に出づるが如きは許す可からずとの議論もあるので共議は十分の用意を以て臨むことを必要とすることに於ては天下一人の異論者もなき今日之が爲に選擧權の擴張は是なりと雖も如何にせば國民が其の選擧權を行使して之が行使を有效ならしむるかに意を用ふることが爲政者としての責任であるから、重大なる政府の其に供せんが爲めに輕々論議さるべき筋のものではない、然し局に當るもの、所見の如何に由つては自ら主張の異るは當然である或は法的根據に重きを置くものより見れば成る可く字義を明確にして度々改正を爲さゞるやう思ひ切つて大膽に法を爲し之が爲に生ずる弊害は又法律を以て之が取締を嚴にせば可ならんとの議もあらんも、之は法律を餘りに重要視するより來る見解の誤りで、更に之を經世的立場からすれば寧ろ寬なる比較的弊害少き漸進的擴張を爲し之が運用を寬にして國民の政治的自覺と相俟たしむるに如かずとする所說ともなるのであるから前に云ふ通り現內閣の立場からは恐らく後者の態度に出で(一)獨立の生計(二)十七年の總選擧より(三)に關しては比例代表制度の如き更に考慮すべきものもあるので現行制度（小選擧區制）の儘とし又取締の如きも適用の不明確なるものは避けると云ふやうのことに落ち付くのではあるまいかと想像される（某貴族院議員談）

呑氣な露國人（上）

米誌ネーションに露國の現狀について數名の英米人の印象が記載されてある、其內にゴルキー氏の短篇『神樣』と云ふ面白いフィクションが有つたがそれは最近大阪朝日で譯出して有つた、此處には他の二三名の觀察記を拔いて見る事にした（ケー、アイ生）

莫斯科にて　マックスイーストマン

我々の一行は混沌の心地のよいホテルで一泊した後モスコー行きの、ツスポートを得る爲めに更に假設してリガに在る露國大使館に行つた。處が旅券係りの親切なのは實に驚くべき程であつたが、之は二ケ月程以前ベルリンの露國官吏の不親切に閉口した時の所感がはつきり殘つて居た爲め特にさう感じたのであらうと思ふ。リガの露國大使館の旅行係りはブルジョアに對する反感を態度に表はして居た。余が旅券を乞ふと、先生自分の顏の先きから足の爪先きまでジロ\/と見つめて居たが『私はプルジョア階級の人を入國させる權利は與へられて居ません』と宣言した。成程余は服裝から云つても態度から云つても正に一個のブルジョアに違ひない。が余は此の旅券係りの机の引出しにはチャントパスポート發行權を證明する書類があることを知つて居た。然し事實はどうあつても其先生が頑として旅券を發行して見れぬにはホト\/閉口したが突然よい事を思ひ出したそれは丁度外相のチチエリン氏が此大使館に來て居る事であつた、チチエリンなら余の名前を知つてるに違ひない。ゼノア會議の際余は彼の爲に少からず飜譯の仕事をしてやつた事がある。

『ではどうかチチエリン氏に私が入國したいと云ふ事を電話で申し上げて下さいませんか』此の一語は非常な利目があつた、そして僅十五分程の後余は露國大使の署名ある旅券を得た。然も『汽車賃無料』と記入のある旅券を得た、其旅券係りも非常に丁寧に種々の注意を與へて見れた、何でもチチエリン氏が『イーストマンはプルジョア型の人間だが實際は純然たるプロレタリアである』と云ふて見れたとの事である。リガステーションへ行くと我々は又三時間も待たされたが立派な無代乘車券と外交官用の車室を與へられた時には流石にうれしかつた、さもないと汚い勞働者なら未だしも血のたれて居る牛馬肉と一所に貨物列車などに押込まれる事などは決して珍しくはないから。

一寸御斷りして置くが我々一行と云つても自分と『アルバート、ライス、ウイリヤム』氏との二人切りである此ウイリヤム氏は非常な語學者で一種特殊の言葉を作つて露國と自由に意志の疏通をして居た、余は其點に大變に好都合であつた露國の汽車は實に不思議な格好をして居る。外交官用の車は別として、普通の客車には座席の上に二段に寢臺が出來て居て、上にも多數の乘客が棚のようにならべてある、然しあまり混雜はして居ない。外交官用の客車は非常に瀟洒な寢臺があつて車の中央には荷物とか犬とか猫とかの動物を入れる所がある、そして室の一端には大破の際使用したらしいサモワルがあつて何時も茶がわいて居る。そして二三十分に勞働服を着た元氣さうな若者が來て『お茶は要りませんか何か御用は』と尋ねる。リガからモスコー迄の汽車旅行は何の事はない混雜列車に乘つて戰爭に出る樣な氣持を與へらる。然し列車ボーイが一二年前のように不親切では居ないのが氣持よく感じられる。汽車がモスコーに近づくにつれて車外の風物、各驛で散見する村の落ついた樣子なども次第に强く感じられる、『自分等も遂に露國に入つたの露國の間に居るのだ』と云ふ一種の感じが强く强く迫つて來る。

外遊土產話（一）

石藤公州慈惠醫院長談

大正十年六月から大正十二年六月迄滿二年間歐米各國へ出張を命ぜられ、外科學を調査して歸朝した石藤公州慈惠醫院長の外遊土產話の內、專門的事項を省いた興味ある談片の筆記である（蝸牛洞）

汽船の旅愁

旅行券に出張すべき各國大公使館や領事館に出て證明して貰ふと云ふことも可成り煩さいことである愈々出發となると、轉任や何かで暫々味ふことであるが自動車や汽車はすぐ見送り人と別れてしまうからそれほど哀愁も湧かぬが汽船は相當の距離が出來ても埠頭の人々がをぼろに解る。人が解らなくなつても故國の山容が附き纏ふて居て、なづかしみと、かなしみをつく\/感ぜさせられるのである。それがいよ\/故國の山が見えなくなると、更に強く國をはなれると云ふ意味をふかめて、水天渺々の間言外の旅愁を感ずる歸朝のときは米國からであつたがいよ\/日本がみゑるとなると氣づくのであるが、さて故山が見え出してからなか\/時間があるので待ち遠くてならぬものだ何しろ二年目であるからね

支那論（八）

（ラウンド、テーブル誌揭載）

六、華府會議と支那

併しながら華府會議は支那の歷史に於て一時期を劃する特筆すべき大事件たるを否み能はぬ、即ち關係諸國は各一流の代表者を該會議に送り、支那の代表を招きて太平洋問題を研究し、支那の事情を檢討し無私公平な對支政策を決定し、支那の獨立を保證し、協力して支那を援助することを誓つたのである、之れ支那の歷史に於て特筆すべきのみならず、國際外交史に於ても大書すべき事件である。

併しながら、前にも述べたやうに、支那の形勢は華府會議以後に於て、特に改善された形跡は見えぬ、併しながら、列國はそれが爲めに華府會議の諸條約を高閣に束ねて置くことは出來ぬ、必ずその實行を期せねばならぬ、それが爲めには第二の華府會議を北京以外の支那のどこかで開催する必要がある、今日では支那に正統政府がないけれども、會議を開いて、列國が華府條約を實行する意志のあることを表明すれば支那國民は自ら正統な代表者を定めるであらう、そして事實上の政權者を集めて、善後策を講ずるのが、最良の方法である、列國で示威運動をやつたり、無用な干渉を試みても、問題は解決されぬ、そして列國が一つになつて援助を與へたならば自ら國の中央政府も現れて來ることと思ふ、支那人は實際的な物解りの良い國民であるから、先進國があつて之を扶掖するものがあれば、漸次に自力で各種の問題を解決して行くだらう。

七、支那產業の將來

支那の產業が發達すれば、他國もその餘澤を蒙る、併し支那は勞力が低廉で、石炭が豐富で、水利の便が多いから、或は一時的に驚醒したら、列國の爲めに恐ろしい競爭者たるべきを懼ふるものもあるから、此に支那現下の產業狀態を觀察し支那の產業が將來如何なる徑路を執つて進むやを檢して見やう。

假りに例を紡績にとつて考ふるに、近來支那に於ける紡績業の隆盛は著しい、支那人は技藝に巧で、頭も一般に良いから、若し此の勢ひで進んで行つたならば、米他國に對して大なる脅威を與ふるであらうが、少くとも現在のところでは、支那人が支那古來の精神文明を捨て、西洋の產業主義に宗旨換へをするやうな傾向は見當らぬ、旱魃や水害に惱まさるゝ地方、若くは人口過剩に苦しむ地方は別とし、一般に云へば支那人は祖先以來農事に親しみ、內にあつては家族團欒を樂しみ、而して周圍の山水が繪の如く美しい中に生活して居るのであるから、目のまはるやうな慌たゞしい產業主義の生活は、彼等の始めから欣ばぬところである、且つ彼等の文明は慾望の多きところよりも、反つて少きところに幸福ありと感ずるのであるから、何を好んで醜穢した生活をしやう、然れば現在人口過剩に苦しむ北部地方を除き、他の地方に於て今日以上に西洋の產業主義が發達しやうとは考へられぬ。（未完）

政府が首を捻る 農村振興策

民間保險の利用が急務

帝都の復興に當面して、政府も民間も俄かに農村の研究に真劍な態度を持するやうになつた、

帝都の 復興が實際上都人士の努力より、農民の助力を必要とすることは明かな事で、今回の如き非常時に遭遇して政府や有力者が、新農村政策の緊急確立すべきを認めたのは當然である。今日の農村は地主小作人の爭ひと云ふが如き小なる問題に煩されてゐるのでなく、より大きな根本的な、

經濟的 窮乏を訴へてゐるのである。最近各府縣の農會や農村研究者が頻りに農村に於ける經濟施設の必要、地租負擔輕減の必要或は農業保險の急施を叫んで居るのは決つして偶然ではない。が之等の要求を悉く今俄かに容るゝことは、國家財政の現狀が許さないことである。然し農業保險は必らずしも、

政府の 手で、新たに設くる必要はなく、寧ろ民間保險會社の中より地方的色彩の濃厚な特殊の會社を選擇して之れを行はしむればよい、現に二十四時間主義を標榜して居る八千代生命は、全國農工銀行の協力で設立せられた農村振興を目的とする唯一の會社で其の事業も、資金の投資も、

農村を 背景として最も進步した組織で事業を行つてゐるから、地方民が此會社を理解して利用するやうになれば、農村問題の解決の上に、寄與する所が少なくないだらう。

全米國の保險激增

日本震災影響

最近保險事業の急激なる發達を爲せる事、今や全世界を通じて米國に及ぶものなき狀況であるが、然かも過般日本に於ける大震災に於て、富を失ふ事百億圓、人命を傷くる事三十萬人なるを傳へらるゝや、全米國人は、其自然の災厄が如何に人類生活に恐怖すべき害惡を與ふるかを自覺し、斯る慘災に際して各人の生活を最も安全ならしめるは、生命保險より他に方法なきを自覺し、果然急激なる契約者の增加を見るに至り、プルデンシャル、メトロポリタン等の大會社は、現に多數取扱人を增加して、其處理に追はれてゐる。（紐育特電）

出雲の神の用達機關

八千代生命の親切課は都て傳へられてゐるやうに、加入者の爲めなら何んな御用をも遂すこて、一切無料にて人事百般の相談相手になり、親切に其要求に應じてゐるので、同社數十萬人の加入者は非常な便利を得てゐる。更角地方に居住してゐる人などは、都會との取引や調査に不便を感じてゐるのであるが、同社の親切課に依頼すれば、品物は安く買へ、結婚媒介のやうな重要事でも、周到に調査が出來て出雲の神の役が勤まるので、加入者は保險とは斯んな便利なものかと喜んでゐる。

先づ更始一新

醒めた人々の要求に魁けた 八千代の廿四時間主義

過般の震災は期せずして幾多の教訓を國民に與へた。其中で最も啓蒙の資させなければならぬのは科學に對する透徹した理解と、偶然の事故に對する用意の必要なことである、災後住宅問題が一層喧しくなり、保險問題が益々

世論を 沸騰せしめたのは世論や新聞紙などが生命保險會社に對して理解が乏しかつたからであるが保險會社にも落度がないではない。概して教養の乏しい、保險の精神を解しない成功報酬の外務員が從來世上の感情を損ねてゐたことも、誹謗を招いた遠因を爲してゐることは明かだ。然し生命保險の重要なことは今回の震災で痛切に國民の腦裡に印せられた事でもあり、保險會社も一層戒飭をして、その改革と實弊に努めて居る樣だ。一例ではあるが、八千代生命保險會社では、既に早く

今日の 機運を察知し、組織を根本から改めて、保險金支拂二十四時間主義を標榜し、他の保險會社とは全く異つた方法で、加入者奉仕を、實行しつゝあつたので災厄に遭遇しながら何等損害する所なく、完全に保險會社としての使命を迅速に盡した斯く理想的經營をやつてゐるのは、現在では八千代一社であるが、

將來は 一般の自覺と共に多くの保險會社も、自然的に局面展開の必要に迫られるであらうと觀察せられる。

廿四時間主義
八千代生命保險株式會社
本社 東京驛前丸ビル五階
終身保險 養老保險 子寶保險 少年少女保險 貯蓄保險 月掛保險

善き家庭の友には

少年少女保險子寶保險

最近邇の叫つるやうに各種の社會問題が社會構成の核心に迫つて來た。人口問題、婦人問題、結婚問題、教育問題などは最も其解決が困難で、そして誰の頭にも振りかゝる難問題である。しかし之等の問題は孰く社會全體の上から見た時は如何にも

解決が 六つかしいが、各個人\/の立場より、自己中心に考へて見れば、案外何でもないことで、各人が平素からお互ひの爲めに用意を怠らなければ、悲しむべき結果を招くやうなことはない、例へは一人でも多くの人が可愛い子女の將來の爲めに保險をつけて置けば、結婚期に慌てることもなく、又た

教育の 機會均等なども叫ばずに濟むのである。中には惡い先入主から保險會社を大毛嫌ひしてゐる人もあるやうだが、保險會社も昔と今とは大分變つてゐる。既に八千代生命の如きは、國民全體を對照として、何人の要求にも應ずるやうに、各種の嶄新な保險を開始してゐる。子寶保險、少年少女保險、月掛保險、貯蓄保險などは、

世界に 珍らしい保險で、同社が如何に眞劍に事業の經營をやつてゐるかを知る事が出來る。將來の安全圖、家庭の友として選ぶなれば同社の保險に加入するに限る。

不具の姉に遺產

本所被服廠跡の大慘事に就ては、其後被害者の悲しい話が何れも悲慘なる話題を傳へて居らぬものはないが就中東京府下澁谷在住の山田孫作氏は、一層悲慘なる死を遂げられた。氏は早くより兩親を失ひ、脊髓病にて不具となれる姉を扶養する傍ら、妻を娶らずして本所の某鐵工場に通勤してゐたが、九月一日の震災に姉の安否を氣遣ひて我家への歸途、早くも火は本所の全面を襲ひ、止むなく被服廠跡へ避難すると共に燒死して終つたが、姉を思ふ事親にも優つてゐた氏は、八千代生命に一千圓の保險契約をしてゐたので、夫れが不具者の姉への遺產となつた。

机上無電

帝都の復興は、豫算さへ組めばお膳立だけは出來るが、農村の振興は國庫の財嚢を絞つても駄目、政府自らの力で何ともすることの出來ない所に、農村の動かぬ基礎があるのであらう。その農村を導く八千代の保險は大したものと云はねばならぬ。

× × ×

泥中にも光るのが眞理である。正邪の判別もつかない災後に二十四時間主義が燦然と輝いたのは偶然の機會に、眞理の保證を得た譯だ。八千代生命の得意がるのも無理はない。

× × ×

日本震災の影響で、米國の一流保險會社が大擴張宣言したこと。流石に自立自營を誇る米國だ。他山の石を以つて我家の玉を磨くすはしこさ、矢張り大國民に恥ちない。

最新刊
中村評一譯 ポンペイ最後の日 三、二〇
佐々木信次著 博物標本實驗室 三、五〇
永代美知代譯 奴隷トム 三、三〇
東大一橋會編輯 復興叢書 第一冊 一、一〇
北澤新次郎著 勞働經濟論 二、七〇
朝鮮總督府法務局編 戸籍… 一、五〇
京城本町 大阪屋號書店 振替京城二五七 電話本局二〇八

京城寫眞館 寫眞と自働車 京城自動車 電話本局一〇四番

京日案內
九號活字十五字詰一行一回壹圓五十錢 …

觀相 石龍子先生直傳 伴五位觀相家 京城本町五丁目八十一番地 西井三郎太 電話本局一一九二番

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町貳丁目三十… 前田

募集 女髮結生徒募集 三ヶ月 速成美顏術及美髮術 教授す希望者は郵券封入左に御通知あれば規則書送附致します 京城本町四ノ三 京城女子美髮學館

電話 格安高價賣買あり 貸付金融低利迅速公債 高價買入御照會次第直報 中治町賣化粧院隣 電本局三〇二四番 井上商會

電話 賣ひたし番號價格明記御申越を乞ふ 京城日報社へ 鍋田

古本 誠實高價買入御報次第參上仕候 本店京城本町二 支店公平洞六五 文光堂書店 電本參參四八 振替京城參參七〇

毛皮 なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥類毛皮貿易商 毛皮皮革買入 京城本町二 曾元商行 電話二〇六五番

御不用の書籍は時價以上高價に買受けます 京城本町二（郵便所前）書籍堂 辻書店

擴張 從來株券の外公價證券一話取扱申候 京城明治町郵便所前 竹下金融部 電本二一四〇番

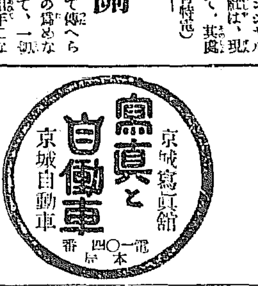
貸家 東向住宅 明治町二ノ四八 庭廣く陽當宜敷間取… 加町一ノ一三二番地（千歲筋向）平家建 山根

採用 外交社員 二十歲以上の人 求職せんとする… 大同生命京城支部

讓店 本町四丁目拔きの場所… 九旬京城販賣部

印刷 機械活字其他附屬品一切有姿の儘至急賣買乞ふ … 活版製造所

讓店 格安至急讓りたし 本町五丁目中央日拔の地所家業にも適す 京城本町五丁目四〇 川丸商店

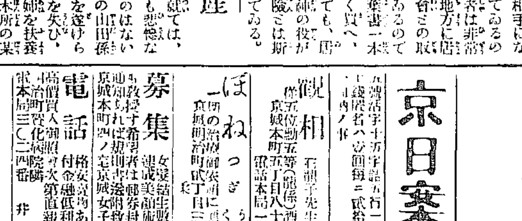


肥料
大豆粕 油粕 アムモニア 智利硝石 過燐酸 骨粉 硫酸加里 米糠
京城南大門通 戸田農具株式會社 電話本局長三三三 八〇六 六五七

京城高等商業學校生徒募集
入學人員約八十名 詳細は官報參照又は本校に照會の事

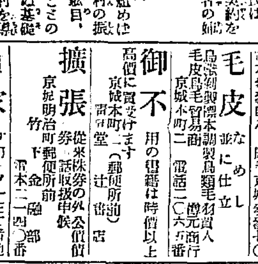
尺八講義錄
通信教授規則書呈（要郵券二錢） 大阪市北區曾根崎町四ノ四 電北三四〇 振大五一三三 上田流元家

國旗 萬國旗 各種會旗
御慶事記念奉祝大勉强
各國國旗 並に附屬品一切
タオル、ハンカチーフ、手拭
製造卸問屋 大久保旗商店 京城黄金町四丁目三一〇番地 電話本局四〇一八番
カタログ定價表御申越次第送呈



米國製二連銃新荷著
特價提共
十二番口徑三十吋 無鷄頭二連銃
特價金壹百圓
鷄林商事株式會社銃砲部 平壤大和町七番地（長距離電話一八番）
カタログ進呈

日立モートル 京城 富田商會



京城本町二丁目 宮川大學堂本店 電話本局長二九五九番 振替京城一二二九番
眼鏡類一式 貴金屬品 金銀盃 紀念品等
品質確實に製作し御値段は充分に勉强します何卒多少共御用命を願ます
京城購買會加名店 京城俱樂部特約店

船來 鷲印ミルク 人形印ミルク ネッスルミルク

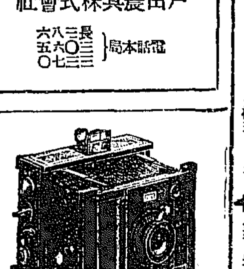
燃料界の福音!! 品質本位で値段の安い 三菱玉子型煉炭 一噸（正味一、六八〇斤）廿二圓五十錢也
特約販賣店 京城義州通一丁目 近藤謙助商店 電話光化門八三五番

煙火【安價提供】
本二十六日東宮殿下御成婚奉祝用花火各種用意打揚げに應ず
京城南大門外（藥業町壹丁目） 德本銃砲火藥部 電話本局長一四五三番 振替口座京城一八八二三番

文化的 作業服 堅牢廉價優美 好評如湧
店員も職工も誰でも働くには此服に限る 卸小賣 通信販賣（カタログ進呈）
京城南大門通四丁目 ユニオン商會

（アグファ）
ロールフキルム フキルムパック 普通、整色乾板 現像藥品 閃光粉 寫眞機械各材料
直輸出入商 木村洋行 奉天浪速通六 電話… 振替大連… 小賣部 岡田本店 支店 大連、哈爾賓

エルネマン會社製
ミニアチュア クラップ ツロペン クラップ ベロ クラップ ヘッダ ボップ 各種在庫
ゲルツ、イカ、コンテッサーネテル、カードベレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の內優秀なる品を特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが手に入るものと信じます。是非カメラ御希望の方は御照會の程御願ひ致します



寫眞機械材料（目錄進呈）
京城本町一丁目 岩瀨寫眞機店 電話七五 振替七八五

新政黨の樹立は
兩院の分野に大波紋を描く

【東京電報】政友會分裂の結果生る可き新政黨は貴衆兩院の分野に大波紋を及ぼすと同時に政界に大衝動を與へつゝあるが研究會の大木遠吉伯を始め有力なる數氏は事次第に依つては貴族院在籍の儘新黨に入りし大木伯の如きは有力なる地位に就くかも知れぬ

脫黨組の旗頭
其の所信を語る

【東京電報】脫黨政友會を脫退した床次竹次郎元田肇兩氏は次の如くその所信を披瀝した

床次氏曰く愈々新黨樹立と言ふ事になつたが斯ふなつては兎に角愚圖〳〵しては居られない今迄は政友會の畑を荒されぬ爲め隱忍自重して居たが今日となつては飽迄敵に向つて突進するの外は無い今度は勿論解散だ自分等は政界革新の爲めに大旗を振り翳して大に政界改革を圖られればならぬ改革と言ふことに就いては憲政革新、其の他何れの會派でも同志の者を糾合して大に革新の爲めに起たねばならぬ

元田氏曰く自分は何も政友會を見捨てると言ふ譯ではないが斯ふなつた以上は政友會の創立當時の趣旨を酌んでやつて行く考である何れ吾々の趣旨とする處は聲明書を發表することになるであらうから詳細はそれに讓り度いと思ふ

研派と提携して
現內閣を擁護
脫會組の今後の態度

【東京電報】改革派の幹部四氏は脫黨し茲に新黨を樹立する事となつたのであるが其政治上の色彩は貴族院の研究會と提携して清浦內閣擁護の態度を執るものである事は從來の經緯に徵して疑ひのないところである而して今回の脫黨の理由とするところは

一、幹部と改革派とは將來兩立する事が出來ない以上此際潔く脫會するを上策とした爲めである

二、幹部會で決定しても黨員の多數は之に贊成せず必ずや總裁實の方に共鳴して新黨樹立についても充分成算があるから此機會に脫會するの外はないと言ふにあつて改革派に於ては代議士數も必ず自派に有利なるが如く計算してゐる樣である尙ほ改革派が茲に至つた事につき聞く所に依れば十六日の總務會で改革派の除名の議があつた事を彼等が耳にし之を促進せしめたと云ふ

清浦內閣引退後は
我々が必ず組閣する
早くも得意の色の脫黨組

【東京電報】研究會側の觀測に依れば政友會の脫黨者は尠くも百名を超ゆべく其結果議會解散の理由を擱みたるは勿論山本男等に依りて組織せらるべき新黨は研究會と骨肉の關係を結び總選擧後の時局に當ることとなるべく而して總選擧後清浦內閣引退後の政權は必ずや新黨及び研究會を中心となす貴衆兩院聯合內閣であるとて早くも得意の色を現して居る

相當に勢力ある
新政黨が現れる
と各方面の觀測一致

【東京支局特電】議多數からの脫黨說は昨日から引き續いて雨か雪かと云ふ空模樣であつたが之れもお家の一大騷動と政友黨の連中何れを見ても不安に滿ちた顏をしてゐる岩崎總務曰く

昨夜總裁の手許に脫會屆を差出した四總務の脫會は確實ですが其他人々の行動は未だ全く不明です多年政界に在つて國務大臣にまでなられた總務四名が結束して政界の一角に起つと云ふことになれば勿論相當な勢力をなすことゝ思ひますが其範圍程度は全く分らぬ又想像の限りでない

とに長い間の結束が破れたのは遺憾である新政黨も相當の勢力あるものとなつて現れることと思ふ是等は總て完全なる憲政政治への道程であらう

櫻田町の憲政會本部では總て豫定の筋書の通りに事が運ばれて行く

三百の小作人
駈足で警察へ乘込む

……光州署に檢束されたるを以て小作人は取下の爲め光州署に陳情書を提出し十四日小作人幹部は光州署に出頭して陳情したが十五日同會員……て光州署に陳情の爲め出光したるが情報に接したる光州署にては光州市外瑞陽道に於て之を喰ひ止む可く署長以下十數名の警官出張し……に備へて小作人の亂入を制止し群衆に對し懇々と說諭したるを以て群衆は靜まり是等三百餘名は警察官練習所に入り代表者たる大時……が何分多數の群衆が驅足にて光州……したる事とて市中は何事か起りしやと一時非常に騷擾した（光州）

羊肉がはやる

……で居るから西洋では頗る珍重し……流以上の家庭にも日常盛に用ゐられて居るが東洋ではまだ極一部人士の間に用ゐられるのみで一般に……た爲め意外の好評を博し爾來多少世間から認められて其味を覺えた人々の間には今日でも盛んに愛用されて居るそして總督府の畜產課……市中の洋食店では亞鉛町アカシヤで料理して居るが是も評判がよいとの事である

捨てた灰から

府內中林洞三二……號部川富士一方……したが常備消防……屋一棟を燒失し……

研究大會
內閣援助に 不言裡に一致

【東京電報】貴族院研究會は清浦內閣成立の出來を報告し併せて其態度を決すべく十七日午前十一時より新櫻田町の事務所に緊急總會を開き水野、青木兩子より今日に至つた清浦內閣との關係經路を報告し二三の質問もあつたが單に報告に止むることゝしたが不言不行の裡に最高幹部の意のある處を諒して援助を爲すとして散會した

……のであるが何れも活氣を帶び作間耕造氏は 政友會は愈々分裂したねこれは政友會の爲めにも我政界の爲めにも喜ぶべきことだ脫黨組は東京驛ホテルに事務所を設けて組黨に著手してゐるが案外に纏りが早から左樣どれ位の頭數が集まるか問題だが可成りの勢力ある一政黨の出現することは想像できるこれからの政界は色々の多事で又それだけ興味深いものがある

吾輩は 嚴正中立
大木遠吉伯語る

【東京電報】政友會の分裂は蓋し必然の運命であらふ吾輩は兩方に知己があるので實に立場に困る改革派と示し合せてとの風說には實に弱つてゐる、吾輩は嚴正中立だ

研究幹部密議

【東京電報】研究會の大木青木水野三氏は十七日朝某方面より重要なる情報に接する爲め午前十一時より市內某所に於て密議數刻に及んだ

解散の奧の手は
不信任案の討論半ばに出す

【東京電報】議會再開後の大勢は既に決し解散は免れぬ有樣となつたが政府としては解散前の解散は何んしても之を避けんとする方針であるから政友憲政革新三派聯合の不信任案にて休會明け頭に提出せらるゝ場合は必然休會を命じて反省を促すべく又或は犬養氏の所見の如く議會自ら御聽事後まで休會の態度に出づるかとも思はれるが何れにしても解散斷行の日は不信任案の採決に入らず討論半に詔書を發布せらるゝであらうと

三派黨首會合
三浦將軍の斡旋

【東京電報】三浦將軍の斡旋の下に十八日午後二時より小石川の同子私邸に於て高橋、加藤、犬養の三黨首の會合を爲す事に決定したが同日は政友會の三土忠造の下に革新の古島の三氏も列席する筈 懇談ある筈

內閣倒壞決議
憲政院外團大會

【東京電報】憲政會院外團大會は十七日午後一時より本部に於いて開會、藤澤氏を座長に推して特權內閣倒壞を期する旨の宣言決議をなし次いで下岡忠治、加藤政之助其他の諸氏より憲政擁護に就て熱烈なる演說あり四時散會した

三派懇親會

【東京電報】第二憲政擁護運動主催三派院內外大懇親會は廿二日午後三時より上野精養軒に於て開催、高橋、加藤、犬養の三黨首の代表……

普選案は條件附
基礎は法制審議會の答申案

【東京電報】十七日の繰上げ閣議で普選案を審議し愈々最後の決定をなし總三月中に法制局に於て條文の整理を了へて上奏し樞府諮詢の手續きを執り今期議會に提出する筈であるが其內容は大體に於て法制審議會の答申案を基礎とせるものなるも左の如き條件が附せらるゝものと推測せられてゐる

一、納稅資格は全廢するも獨立の生計其他の條件を附す

一、區制は現行法通りとす

一、施行期は今春の總選擧迄は現行法に據ること

選擧は嚴正公平に行ふ
政友會の分裂と政府は無關係
水野內相語る

【東京電報】政友會が分裂したさうだが現內閣とは別段關係はない政府は來る總選擧には嚴正公平に行ふことは勿論である復興局設置 その他新規の追加豫算は大藏省に廻附した復興局の豫算は復興院豫算より減少してゐる

園公の時局收拾

【東京電報】西園寺公は愈々時局の收拾は付いて最後の決意をなし十七日午前某方面に對して或種の指示を與へた、之に依て混沌たる政局は安定するであらうとし

授爵陞爵者決定

【東京電報】東宮殿下御成婚を機とし授爵陞爵の恩命に浴するものは銓選の結果授爵四名陞爵二名（或は三名）と決定した

三代議士脫黨

【東京電報】政友會の山口熊野、鈴木錠藏、川村數郎氏は十七日脫會屆を提出した

米、墨國叛軍に通告

【華盛頓十六日發電】米國政府はメキシコ叛軍の政府に對し米國政府の爲めビコ封鎖は十六日より開始さるべく合法的の米國の通商に干渉してはならぬと通告した

全露外國貿易會議

【莫斯科十五日發電】全露外國貿易會議は輸入品は出來る丈け最少限度に止むる事を決議し日東洋との貿易は隣邦の生產力增加に伴ひ經濟的協同の基礎の下に促進すべき事を決議した

露羅交涉地點問題

【倫敦十六日發電】露西亞と羅馬尼との交涉開始地點として露國はザルツブルヒを承認することを謝絕し國防長官トロツキー氏か高加索のスチユムに滯在加療中であるから彼れとよく接觸を保つ都合上オデツサを會議地とすることを提議してゐる

支那內閣不信任案

【北京十六日發電】王克敏、姜、辦案は下院を通過した內閣不信任案も提出されるであらう。

仲小路氏卒去

【東京至急電報】仲小路廉氏は十七日正午腦溢血の爲め逝去した氏は慶應二年七月山口縣士族仲小路休翁氏二男に生れ明治二十年判檢事試驗に及第し爾來東京控訴院各地方裁判所檢事東京控訴院檢事、司法省參事官、行政裁判所評定官、遞信省官房長、內務省土木局長、全警保局長、遞信次官、農商務大臣（二回）等歷任し現貴族院議員たり享年五十九歲

寫眞は仲小路氏

在外正貨緩和について
西野大藏次官語る

【東京電報】政府は爲替銀行と協議の結果輸外貿易新更を企圖する一方爲替市價の調節を爲すと決とし在外正貨緩和の聲明を爲せしも右は單に政府の主義方針に留まり昨年以來我國の入超狀態は恐る可き傾向を示して爲替市價を不利に陷らしむる結果は我國の復興計畫上最も必要なる輸入品其他對外貿易の前途に不安を生じたるより對外爲替市價の維持と入超の趨勢とは將來我外貿輸入の衝突となるより政府は右等の上國際正貨を現在の正金在高相場にて擲下をなす事となれるものなり、

鮮銀整理方法決定
二月の株主總會前に斷行

【東京電報】勝田藏相は鮮銀移管に關聯して鮮銀の根本的整理を斷行する事の急務なるを認め鮮銀の整理方法について種々協議する所あつたが同行を根本的に整理するには減配すると共に整理方法の改善を爲し其他少くとも五六千萬圓程度の資金を預金部から融通する必要がある併し現在の狀態では到底此巨額の資金を一時に融通することは不可能である依つて同行の整理を二段に分ち第一段として減配と必要な整理資金の約半額程度を先づ預金部若くは日銀から融通して漸次整理を實現せしむることに決した鮮銀の整理は二月の同行株主總會開催前に必ず之を斷行する旨言明した

て利益のあるもののみを許可し、水利事業の如き積極的に施行しば〳〵……ず最も緊縮に財政を徹底せしめ其他は出來得るだけ延期させたいと思つて居る。斯くて大正十三年度は最も緊縮に財政に鑑んで行くべき年であらう。而に就ても又同一方法で進まねばならぬ事と勿論である云々

掛井鮮銀理事 引責辭職

【東京支局特電】掛井鮮銀理事は大阪支店貸出し事件の責任を帶び辭職した

水口氏後任內定【東京電報】前記掛井鮮銀理事の後任は總督府理財課長水口隆三氏に內定の模樣である

新藏相の外債政策
總督府某當局語る

新藏相の內債主義五ケ年間に於ける國債は外債とかいふ計劃が必ずしも我財界の爲に最も有利な策であつたか何うかは暫らく措いて新藏相の方針が外債政策にあることは之迄度々の聲明で明かな所である元來勝田氏は從來より實際的施設の人であつた所から同氏の外資は外債に依る方針である十五億の一部は外債に依るものであらうと思ふ併し餘りに外債に多少を感じられた結果は流行に反對に內債とも外債とも判斷し難い態度をされて居るやうであるが恐らく外債政策である事は曾て同氏の手腕が非常に昂騰した財界の積極的方針に出るものと察しても……く又內債方針が良策であるとは云へず要は之が運用の如何にあるので徒らに外債に依つて又もや通貨の膨脹、資金の濫費を來すのは實に不當である……

起債は無暗にできない
來年度地方財政方針
大塚內務局長語る

大正十三年度豫算緊縮の結果は自然各道に對しても其影響を免れずされば事業を進めんとするには自然起債に俟たねばならぬが右に就き大塚內務局長の語る所によれば

朝鮮等の新領土に對して事業を進步發展せしめて行くには何と云つても起債が最も適當な方法である然しながらこれには相當採算があるものでなくてはならぬことは最も必要な事で何もかも起債で事業を進めようといふ事は大いに間違ひである現に二十萬圓を二十ケ年償還とすれば全部では六十一萬圓も返濟せねばならぬことになるのである斯くの如き起債を無暗にやつて見た所が結局其の金利のために其の事業は經營が出來ぬといふ事になるのである況や大正十三年度の如きは國民一般が大いに緊縮せねばならぬ年であるから起債は出來得るだけ延ばし、其金利を節約するぐらゐの程度でなくてはならぬと思ふ此の意味に於て從然の如く起債を許可する事は見合せる心算である而して、ほんの經營事業とか例へ……

朝鮮の鹽の產額は
需用の半分にも足らぬ
輸入額二億三千萬斤に上る

朝鮮の鹽の消費高は一ケ年約四億斤であるがこれに對し朝鮮の鹽の生產額は廣梁灣鹽田に於ける八千萬斤を主として官營鹽田が一億斤と在來鹽七千萬斤であるから不足高二億三千萬斤は全部民間の手で鮮外から輸入して居る狀態で此中大部分は山東鹽で近來臺灣西班牙方面からも輸入を見るやうになつて居るが專賣局では將來朝鮮で消費する鹽は全部官營鹽田で其の需用を充たす計畫で去る大正九年以來六百十五萬圓の豫算を以て七ケ年の繼續事業として四千町步の鹽田を完成せしむべく着々其工事を進め既に約二千餘町步を完成せしめたが昨年九月の大震災で政府の財政方針が緊縮することに決した爲め鐵道を除く外は一先づ打切られることになつたので朝鮮の消費鹽は此處當分自作のみでは需用を充たすことは不可能で依然不足額を鮮外から輸入せざるを得ざる狀態になつた何しろこれが爲に年に百萬圓といふ巨額の正貨が外國へ流出するのであるから朝鮮としては大問題であると云つてこれを

民間の仕事とするには巨額の固定資本を要する關係上到底望むべくもあらず隨つて自然の成り行きに任せるの外はあるまい所謂一時打切りとなつた鐵道の部分は如何に成るか今後の財政狀態に依つて決せらるべき問題で目下のところは未定であるが立派に鹽田として使用し得べき多くの場所を有しながらこれを永久に放置することは甚だ惜むべきことであるから早晚時期の問題であらう因に現在工事中の六百五十町步は京畿道始興郡君子面でこれは本年度中に完成するとのことである。

東拓兩理事辭任
後任は白男川氏

【東京支局特電】東拓理事川上、入佐兩理事は豫て辭表提出中の處十六日辭職聽許せられた後任は社外より選任近く發表の筈

後任內定 川上東拓理事後任は元新潟縣知事白男川讓介氏に內定した氏は宮尾總裁が北海道廳長官時代の內務部長たりし人である

不登簿船舶貨物保險

木浦港と全羅南道沿岸及多島海諸島との間に於ける貨物の運送は從來多くは不登簿帆船に依りたるものにして其貨物には各保險會社共保險契約に應じなかつたが斯くては木浦及多島海附近に於ける產物の販路を阻碍し延いては此地方に於ける產業の發達を阻止するに至るべきを以て曩に木浦東拓支店と朝鮮火災海上保險會社と數次交涉する所ありたるが終に保險契約の成立を見るに至つた尙本保險契約は啻に東拓のみに止まらず一般荷主にも同樣均霑するもので將來此地方海運の發達に貢獻する所が多からう。

脫黨組
の鼻息は恐ろしく強い
◇……百六十名は大丈夫だと……
影が薄くなつた本家

【東京支局特電】山本、元田、床次、中橋の四總務脫黨で一大波紋を描いた政友會は幹部派と改造派と鎬を削つて必死となり夫々御大を繞んで家の子郎黨が馳せ參じて各々忠誠を盡して居る先づ政府防の幹部派及改造派組は顧長官舍に陣取つて居る陰謀の御大高橋總裁が自動車を馳せて來る三土氏や松本等の總務連が自動車で乘付ける何れも充分緊張した態度で此處では百五十名は喰ひ止めたいと云つて居るが一方改造派は山本、中橋、床次、元田四總務の邸宅を訪れ諸客に包圍されつゝも政友會分立に就ては會心の笑を漏らして『政府に反對するんだから之れを解散すると云ふものがあるが若し之れを云ふならば何故不信任案を出すのだらう出す方が惡いのだから解散するのだ』と頗る政府擁護をやる

どうやら影が薄い脫黨組の新黨倶樂部の事務所は東京驛ホテルに出來た此所には一宮房次郎君やその他鶴見祐輔君等が豫て事務所だからまだ何等の店構もできないがと多忙を極めてゐる一宮君の語る處はかうだ『幹部派の態度は實に怪しからぬよ政友會的權威を無視して橫暴を極めたあの最高幹部の決議はどうしたことだね而も元田總務の如きはわざ〳〵興津に馳せ付けて西園寺公の意見を徵した上にまだその諒り著く間もない留守に斯る決議をするなどは實に亂暴も甚だしいではないかまだ新政黨の名前等はつけてゐないが今の處八十名は決定した向後々々入黨するから百六十名には達する見込みだ』と頗る上機嫌だ

辭令

【東京電報】朝鮮總督府道事務官 飯島才助 休職被仰付
朝鮮總督府郡守 柳炯銹 依願免本官（各通）

人事消息

▲有賀光豐氏（殖銀頭取）二十日頃出發東上二月十日歸城と

ヨシアシ

◇政友會とう〳〵分裂、まさに悲壯な光景だ。◇清浦內閣遂に政友會を分裂さすかた。◇政友會の分裂と現內閣の壽命、孰れもに考へることが出來なくなつた。」◇分裂した政友會には定めて頭痛の解散といふやつがおそろしい相形に見ゆることだらう。◇御家は分裂──是清總裁悲しい哉明星を愛す、曰く餘生を御家に捧げん而已と◇餘生などとケチなことを言はず殘生命を御家のために捧げることだ

醫療器械及諸機械自家製作裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
醫藥銀行本町支店預金當
取次電話本局三九三六番

內科 小兒科 外科 花柳病
仁川宮町 松本醫院
電話三四五番

附屬 鐵鋼 鐵道船舶 土木建築 洋料 其他工業諸器械 材料品商
京城 金山町 角野商店
電話三二三番 振替京城一三九番

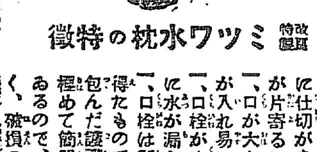
內外科（入院隨意） 岩田病院
附屬 沃度注射院
長谷川町 電話本一六〇

平壤醫院
電話四二一番

發動機製造株式會社製
超デーゼル 小型發動機
本機はマグネトを使はぬから故障は些もなく一馬力一時間の燃料代僅に三錢五厘……

价川輕便鐵道
大正十二年七月一日改正
朝鮮平安南道价川郡見龍里

大正館
ファラオの戀 十二卷
京日愛讀者優待券
京城日報



改良特製 ミツワ水枕の特徵

◎ミツワ水枕 みつわ・みづまくら
大阪 宗田商店監製
特許第五〇八二七號 實案第五五二八八號 第三〇〇〇三號 護謨製
定價 金參圓五拾錢 改良特製 內地以外は運賃別加ふ

一口は新案特許の完全なもの故に絕對永久に水の漏る憂のないこと

如何なる家庭にも、水枕は必要ですが、殊に兒童のある家庭には、救急の場合に必要であります、從來の水枕の多くは破損し易く、絞金の所から水が洩つたりする缺點がありまして、完全なものを選ぶに甚だ困難であつたのです、所がミツワ水枕は殊に改良特製のミツワ水枕は全く理想的のもので、左の特徵を有してゐます

一、總ゴム製で中央部に仕切がある故氷水が片寄ることがない
一、口が大きくて割氷が入れ易い
一、口栓が完全で絕對に水が漏らない
一、口栓は新案特許を得たもので、金屬を包んだ護謨の栓で、極めて簡單に出來てゐるので、持ちがよく、破損の憂がない

斯く優良な特徵を具備した、特製のミツワ水枕にのみ限つてゐるので、水枕を選ぶには本品に限るのです。

口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徵

賣捌 全國到る處の藥舖・洋品店・雜貨店
最寄に取次店なくば本舖より直送す（郵券代用不苦）

◎ミツワ石鹼本舖 東京橘町四 ◎丸見屋商店
假營業所 東京市下谷區二長町

良い匂ひ

香水はつけた時ばかり！
◎香囊は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟！！

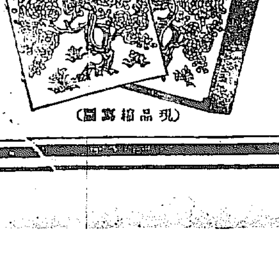
簞笥、書齒、骨董、其他貴重品蟲除用匂ひ袋

◎香囊 みつわ・にほひぶくろ
定價一袋金拾錢 十二袋入一箱金壹圓貳拾錢

◎香囊の香料は黴菌と濕氣とを嫌ふ
◎香囊の在所には決して黴菌が生へぬ

ミツワ香囊は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の溫雅にして馥郁たること及び香氣の永く保つ等の特徵を有し、衣類を簞笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は簞笥長持及小箪笥の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、蟲除の特效あり。

常に紙入財布に入れ置けば少しも黴を生ぜず、香氣は甚だ床しく、香水に優り、書畫骨董其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。



（現品縮寫圖）

賣捌 化粧品店・藥舖・小間物店・
近所に取次店なくば本舖より直送す（郵券代用不苦）

◎ミツワ石鹼本舖 東京橘町四 ◎丸見屋商店

全南道評議會【第六日】

【光州】全南道評議會第六日目は十二日午前十時より開會議長より日程變更を諮り前日未了の補助費の件を附議す

白明宣君（長興）長興大德面間道路普通校と小學校の補助步合長興水門津の渡航補助等につき質問なしたるが當局は大德面道路は十二戰に著手し普通學校、小學校に於ては步合を定めず狀況に應じて補助す長興水門津補助は計上せず但し渡航開始の航路の中頃要にして損失多き場合は補助なるものに補助をなす旨を答ふ

徐廷玉君（光州）教育費補助には私立學校に補助をなし私立學校に補助の後公立學校に引直すべく殊に光州私立學校は目下生徒百六十四名、教師三名を雇ふて居りますが財政困難で教師の給與も遲れ小使といふ狀態で經費を借り又師範學校の爲め寄附金の一部を借りて教授をなし之等經費は總て寄附金により經營して居ります不況の爲め寄附金が集らず經營して居る狀況にて補助を願ふ又教師に使用されん事を希望すと丁秀泰君の光州高等普通學校及び光州私立學校に對して寄附行爲を經す

松井內務部長 金君は本道教育界の爲に盡され私財を寄附よりも表彰された程で大いに感服して居ります將來共本道文化の爲めに盡されん事をと希望して私立學校に補助せよとの事は御尤もの事であるが公立さへ不充分である處へとても私立迄補助する事は困難であるその素質の良好なるものには何等方法もあるべし。道長は大臣學務課長に命じ高等普通學校に寄附ある旨の趣旨を說明せしむ

金性洙君（長城）當局は昨年本道長に於て鐵道前に工業補助を施設したるも昨年度に於て增加する臨時中されしに然るに本年度豫算を見るに經常部に於て千三百八十五圓增加したるも臨時部にて千五十圓減少したる事大した事なきを質問す、當局は之れに答へて工業補助金の局は朝鮮工業の不振にして補助を與ふべきものとしき旨を訴へ補助金を臨時部より經常部に移したるは工業に對する當局の意嚮であるから了承されたし

金青鎭君（長城）更に長城の工業、養蠶、藥業につき次いで長城高敞間路線道路速成の件は長城より通過したる道路を迅速に延長の件を陳述

村上君（木浦）高等女學校補助費の減額、木浦の府道、木浦港公設質屋施設につき質問す當局は之に對し補助は年々減額する事を以て木浦港は長期に亘る計畫を設け本港は技術員を派遣して斯道の權威者を招聘する公設質屋は依然嚴正一の設置は七千圓なり

諸方君（羅州）國水港整備、木浦港灣局航路補助、警察費につき質問

松井內務部長 國水港改修費は羅州の港の完成後は光陽、求禮、谷城より全北に至る路線の主要なる事を述べ次いで警察は好成績ある事を述べ次いで設備及び設備物の修繕につき牛乳、白米、海產物、蠶業にはコークス等にて漸次增加しつゝあり

李根澤君（務安）巡航船補助及び土地改良補助につき質問 松井內務部長 巡航船補助は會社に補助するでなくして航路に補助するのである又は土地改良費補助は總督府の方針を認めざるにあらず總督府の方より補助を得んとするにあり

高瑞柱君（求禮）授業料の補助及び設備及費等の補助に就て

朴仁善君（莞島）莞島港灣修築費につき豫算に計上なきを慨嘆して徐々に要求に應ずる更に海苔組合補助は如何なる組合へ補助するか

松井內務部長 港灣より必要のものあり海苔組合は新設のものに補助する

金土木課長 莞島港灣につきては出來るものなら何とかして見んと申したので何も約束は致しません聚溝竣成の時三千圓位は出せるかと照會したので僅かに出來ると申したのでは無いと答へ

黑住君（羅州）本年度豫算を前年度に比較するに土木費に於て二萬圓を減額したるは實に遺憾に堪へない、本年度は罹災狀況及び西部地方に水害があつたのであるが本道に於ても災害なきにしもあらず故に土木は平素に於て力を入れる必要あり本道も道路は局部的には完成したるに似たれども道路は一、二、三等道路の幹線の消耗品なり之れが維持修繕に相當考慮を拂ひ殊に完成道路中には技路ありて之が爲め交通の不便も少からず土木費は今少し潤澤に平素に於て充分考慮されん事を尚は教育につき三千九百九十八人に對し一學級との事なるが僻地と交通不便なる島嶼部に於て不公平の無き樣一層普及されん事を望む

松井內務部長 大災害の時は國庫からの援助があるべく教育に就きては御趣旨分りて居りますから普及する樣に致します

曹寧煥君（靈光）靈光法聖浦間道路、靈光高敞間道路完成及靈光水利組合十八萬圓の如き充分の援助を願ふ 松井內務部長 財政多端の場合であるから水利組合と關聯して考究すべき問題、靈光高敞道路は全北と交涉します

韓明福君（珍島）巡航船補助及珍島にも築港をなして貰ひたき件

金子君（長興）乾繭所設備につき質問し道は新式の乾繭器を使用して居ると申さるるが今少し補助をなして頂ひたき事を繼ぐ述ぶ

より朝鮮の乾繭は品質は宜敷けれども取扱ひが悪いとの評がある如何と陳述した所日來の補助費問題で本日も既に午後五時に至り豫す千も見えず會議日程延期にならんかとあやぶみ居りしに夫れより直ちに六の部を終り第七款、第八款は何等質問なく臨時部を終りて次で議長より大正十三年度歲入經常部百三十八萬五千百五十七圓、臨時部三十二萬八千五百十六圓を附議す

松井內務部長より經常部第一款地方稅第二款臨時收入第三款財產收入第四款雜收入につき一讀三千百十九圓を增加し臨時部第一款繰越金第二款國庫補助金第三款寄附金に於て二萬五千七十五圓、三萬八千百九十四圓の增加につき各項目につき詳細說明をなし丁秀泰、朴仁善、諸方三君より二三質問ありて一時間許にて歲入は無事終り二三十分間にて議事を終り午後五時半全南地方費歲入歲出全部を終りて閉會

忠南道評議會【第一日】

【公州】第四回忠南道評議會は十五日午前十時より道評議會議室に於て開會知事は病氣の爲め代理として內務部長、其他各部長、伊達警察部長、財務部長等出席す、金道知事の病氣に依り遂に起つて諸君と相知らざる者も多くあるも別に其の職務を盡し其の間道の開發に貢獻を斯くの如く新年早々及び議會に際し議員の勞力を謝し諸君の職務を引續き御勤務あらんことを乞ふたる後に第四回道評議會の開會を宣し議長を推薦したる後議長の命に依り新議員を紹介すと述べ諸氏を任命したる旨を告げ一同の挨拶あり議長は起立し、十一名の議員は其の順序に依りて田中、鄭、申、李の諸氏を選擧し次で議長は起つて地方費豫算の說明を爲し次に議案を附し、其の他參與員の指名をなして第一讀會に入り一夫、廿一番朴聖出、廿二番嚴永氏を指名し七番鄭甲に第一讀會の事項を示し金議長は別項の如き訓示をなし內務部長をして大正十三年度豫算其他の諸問題を說明をなさしめたる後直に讀會を開き十六日午後一時再開を宣し散會した

金道知事訓示

本日第四回道評議會を開催し皆樣の慶びとする所でありまするが、各位は大正九年勅令を以て道制度を改正以來道政の諮問に御盡瘁下さいまして、實は昨年十二月を以て任期を滿了することになつて居たのでありますが、制度運用上の關係から本年三月迄特に任期を延長せられました、茲に再び各位を見ることを得ましたのは實に欣幸に存ずる次第であります。

顧みますれば昨秋は我帝都附近に於て有史以來の大震火災が勃發し其の死傷數十萬に達し國富を失ふこと百億を超ゆるの大不幸に遭遇しましたのは、今尚各位と共に痛恨として已まざる所でありまして、道民は當局に命じて災害の救濟に努めしめられ國民擧つて復舊復興に努め秩序も幾何もなく恢復し今や着々として公私共に復興の緒に就きつゝあることは御同慶に堪へざる所であります。此間地方の朝鮮人に對する種々の流言蜚語が傳播せられまして民心動搖不安を感じたこともありますが、幸ひにして漸次鎭靜に歸するに至りました。且つ朝鮮に於ける上下の人々安心し道內に於ける災害の救恤も義捐金の募集も好成績を得ましたのは道民が各位の熱心なる指導に對して道民一般の同情に由るものであり御援助の結果と感謝の意を表するものであります

全北道評議會【最終日】

【全州】全北道評議會最終日たる十六日は一讀會の續き歲出臨時部衛生費中モルヒネ患者治療費補助三百圓之は甚だ僅少である今少し費額に歩を拘束し李海晚君（衛生費、社會救濟費其他で殊に最終日の事とて可成り質問あり多大の興味を以て聽聞したので緊張味を見せた

番外（川崎警察部長）取締其他絕對に關しては充分注意はして居る減へなるも何うしても全滅を期するに至らないのは甚だ遺憾であるが最後の絕滅手段とすべきは一般民衆の自覺に待つの外なく目下罹災者其他の設備等でも自覺的に協力して其の絕滅に努めつゝあれば漸次全滅の時に至らう

韓錫鉉君 現在慶風會の經營して居る後患者收容所には絕えず二三十人位收容して居るが設備不完全のため小使を使用してモルヒネを求めさして注射を繼續して居る實況では何の効果もあるまい之は中毒さへあつたと云ふ斯くの如き現しく救濟會の事業と合併せしめて古群山邊りに移ることが最も宜しくはないかと思ふ

番外（川崎君）今後充分取締つて貰ひたい

番外（川崎君）現今道內各地に猖紅熱發生し續々死亡することは實に遺憾に堪へない斯くの如き狀態なれば衛生費は充分に計上する必要がありませう

番外 御說尤もです猖紅熱の豫防に就ては學校其他とも打合せ防疫に努めてゐるので近く終熄を見るかと思はれます

志賀日後君 裡里に公設浴場を設置するに二千圓を補助してゐるが全州には鮮人も餘裕多いが斯る設備なきや

番外（松本內務部長）裡里では公設浴場補助の要求があつたから計上したるも全州では未だ其要求なきため計上せず

と他にも議員中衛生の內地視察の補助に就ては扶安東津の如きも効果は現れ飛躍的に實を上げて來る筈つての職員だ採用に依り大體に於て視察員を選定して居るが其の中の一時頃で一讀會を終つたのは午後二時半一時より二讀會を開き議長は之れから中食を取り二時半頃から二讀會提示の豫算提示に移つたが滿場異議なく午後三時前に無事終了した午後の分は次號に譲る

黃海道評議會【第一日】

【海州】黃海道評議會は既報の通り十五日午前十時から開會之に海州道評議室に開會の內務部長以下の議員其他參與員を臨場させ佐尾知事は三田內務部長は議場を許し參與員を通じ議案上の施政方針に關し議場に於ける說明あり大正十三年度の本道地方費の歲入歲出豫算は總額が百三十五萬五千九十六圓で歲入臨時部は一萬五千三百八十三圓、二百六十八圓で歲出經常部合計が二、〇八三〇〇圓、二萬五千四百四十七圓で歲出臨時部は合計は以上の諸議と議事日程を附議したのみで休會し引續き十六日から毎日午前十時より午後四時迄開會する筈である

平壤府協議會

【平壤】平壤府十三年度新豫算は此の程漸く査定を終りたれば二十二日午後一時より府協議會を開催し

平壤學組會議

【平壤】平壤府學校組合は十八日午後一時から組合會議を開き十二年度追加豫算及び十三年度豫算を附議する筈で平壤府學校組合では松校內に於て組合議員と校長との懇談會を開き主として學校の新築問題に關する打ち合せをなすと

て諮問に附すると共に該府の改修事業に附議する筈で十三年度に於ける主なる事業は平安南道の延長（地籍整理）市街路の改修、道路の改修、公設市場の新築、下水道工事、水道工事、公營質舖所及公設浴場新設等で總額は十一萬七千圓の歲出を減じたが臨時部に於ける經常部の縮小は何等變更した計に內るので結局前年度とは大差がないと

玄米出廻旺盛

【大邱】朝鮮銀行大邱支店調査に依れば昨年十一月以降に於ける慶北道産米の出廻りは空前の盛況を極めたが米穀の出廻りは本年一月に互る昨年十一月以降慶北米移出しから見ると去る大正十一年十一月卅日の現在額は五十二萬二千圓であつたが昨大正十二年の同月同日には百三十五萬九千圓を算し、昨十二月十九日現在で一昨年は六十四萬四千圓に過ぎなかつたものが昨年は二百萬五千圓に達した、一昨年も十二月廿二日頃から米價が下向いた同月の狀況は五十八萬圓、昨年は百七十四萬五千圓、昨年の一月十日現在では六十九萬八千圓であつたのが、本年の同月同日は二百十八萬圓のレコードを造つて居る本年一月十日現在で米資金として貸出した前年からの累計は一千萬圓に達して居るから假りに石三十圓とすれば約三十萬石の正米が動いて居る譯である而して內地方面の倉庫が意外に面白く行かぬので資金の回收が甚だ緩漫で銀行の上資金の需用のみ增して其の需用は無限に貸出す筈が出來るか否かは當業者として重大問題として當事者の考慮を拂つて居る次第である云々

工業學校設置と兼二浦市民の叫び（二）

南協議員 松井平之進氏談

【兼二浦】私としては總て他の職業を除去し國民教育乃至新職業に於ける教育の立場より觀て本問題は餘りに重大なる意義を持つてゐると思ふ、即ち日本內鮮融和と文化の促進は正に教育の勃興に在りとなし之れに普通學校を設け今や一面一校主義に向つて努力されて居るのみならず、高等普通學校其他普通學校及高等專門學校の開設を計り中等程度以上に於ては內鮮共學の制度を認め近く迄は朝鮮の大學の開校をさへ見るに至つたのであるが、翻つて更に職業を考察するに鮮人の向學心は年々に增加しつゝあり入學志願者の狀況を見るに鮮人の其困難なるを感じ居るの狀態に於ける普通學校に於てすら人を十指に余るなしに高等普通學校又は普通學校に收容し能はざるは理の當然である

るから此の多數の普通學校卒業生により多くの職業教育をほどこし職業を與へて一人でも多く正業なる職業につかしむる事が最も必要であるの確に此の點より見て兼二浦工業學校設置は新經濟の上に最も有意義なる事業なるものなりとし吾々は飽くまで此の實現を期して已まない

安東ホテル經營難

【安東縣】安東ホテルは官民の合意により創立されて以來營業を續けて居るが最近經營難に陷り經營者も屢々變更し從來も度々事情もあつたが不況のため經營難に陷り交替者を求めるも應ずる者なく從つて今度は遂に閉鎖するの已むなきに至るの模樣であるが、滿鐵當局に於ては內地人經營のホテルが殆ど日本人の旅館である關係上之が維持を計り何とか經營者を選定して來る七月頃から營業を繼續せしめる樣子である

安東土地貸下規則第十三條改訂要求

單行法の制定で解決か

【安東縣】安東行政機關と共に土地管理規則の事務を處理した土地會社は規則に依り貸下した土地に對し第十三條の改訂方を迫り多年の問題となつて居た經營者本問題に就ても度々當局に陳情に及んだが、今回改めて之に對し行政權の問題とする點より考察中で滿鐵本社の關係もあるので遂に改訂要求に對しては土地の內容に照し職業に依れば當事者の意向は知れず或は其の內容が經營者の意見を認めるやうに交涉中であるが當局が斯樣な問題を全部的改訂を要するものとしては或は單行法を制定するの意向もあるらしく之等に就て何等かの方法を講じ得べきやも計られざるが兩者の意見を調和して解決を見るであらうと觀測されて居る

釜山校長會議

【釜山】既報の如く釜山中等學校及初等學校長聯合會は十五日午後二時から釜山府廳會議室に於て開催したが出席者は初等學校長全部と中等學校側よりは伊賀第一

釜山高等女學校長は鮮人志願者の不在の爲め代理として鮮人教諭が出席した結果協議事項は中等學校に於ける入學試驗問題に關する件に就て各校長の腹蔵なき意見の交換を重ねたが結局中等學校入學試驗は國語算術の二科目により選拔するの意向を明にせるが如きも同校長は尚ほ前回に於て協議を重ねた結果として中學校長は主張を撤回し今後は其都度右につき其筋より示達をもって合否を計りたる日に拘らず從來の試驗科目を實施することに決定し居り入學試驗科目は國語算術の二科目とし此の點に就ては前回に於ては國語算數の二科目に限定することを以て近く學校長としての意見は校長不在の爲め未定なるも總督府の意向と相俟つて更に二科目のみによる試驗制度の採用に附隨して當然選拔の方法として已往の弊害を防止するの方法として二科目の制度を採用する筈

鮮人屬講習會

來る二月十三日から七日間第二會議室に於て第十回鮮人府郡屬講習會を開催する事と決定した（新義州）

內から講習員を選定中である（新義州）

州、江界の三ヶ所の豫定であつたが講師の都合に依り道廳一ヶ所と變更されたのである因に目下各郡

三ヶ年間に於ける在學中の成績考查表を尊重し且つ試驗的に學力の如き徒らに雜問を課する事なく平易なる問題の選定に努むる事、學力檢定は限られたる時間內に成るべく多くを答解せしむる事が學力の查定と並んで頭腦の優劣をも考査すべきとの相方の意見が期せずして合致するに至つた、只今考查表の尊重につきては各學校の採點方法及程度等が多少異なるの恐れあるを以てゆくゆくは採點法を一定せしむる方針に進むべき意向を披露する處があつた

頗る圓滿裡に協議會を終了した

辭令

十五日左の如く辭令發表された

光州警察署長 岩橋 朝一
補巡查教習所長兼道保安課長 岩井 淸作
補光州警察署長兼巡查教習所長 具 滋 璟

南浦水道

【鎭南浦】鎭南浦府水道使用戶數は專用栓三百五十戶、私設共用栓四百九十九戶、公設共用栓千五百六十四戶、計撤百四十戶合計二千五百五十三戶で使用料として納入せらるべき金額は一ヶ月約三千三百圓內外である（鎭南浦）

復興第一の新年を迎へて

私の希望と感想

鮮銀仁川支店支配人 今井 源良

震災後の一段その仁川の事情を眺むる時、斯くの如き多額の關係せられたる處へ更に困難を惹起するところ多しさすがならず仁川は雜誌なき土地からとて其の目的のために開港地などの自然のできぬ良俗美風もあり永久にかくありたしと希ふてやまざる點もありました一方大分內地ひさしきにわたり、これはすべからく改變をくはへ、ちかごろ流行の文化的になつて、いたゞきたいと、おもふところもあり、へ耳を新にしたるものよりも眼をか住みならしたるものゝかへつて

全北穀檢に醜怪事實伏在

大檢擧行はれん

【群山】全北穀物檢査所群山出張所に於て最近事務の腐敗極に達したる取締上の弊風を排除すべき當局にて種々の事情を決議し撿查員所長に突付け出張所長の後任を要求したので其の職員の總辭職となる者もあるが所長の職態度を以てなお檢查所長は職權を發揮して職員を退職せしむる事となつたので其の事情を述べたるところ所員は其の腐敗の醜聞が益々擴大し本所の出張所として檢查員を派遣するに到つた

開市廳滿鐵行政協議

【奉天】十四日午後二時から開市廳會議室に於て開市廳總務長の主催を以て滿鐵附屬地行政協議會を開催し奉天地方事務所の長官以下各課長、總務、人事、財務等の各課長列席諸種の協議を遂げ五時過散會した

新設鐵道線路調査

【光州】本府鐵道部より今回全羅線延長の鐵道線路調査の爲め派遣された一行十五名は十六日京城發南下の事とし、一行は技手を班長とし三班に分れ、光州、潭陽、和順、綾州、谷城、順天、麗水の各地の調査を行ふ筈で、長城より潭陽を經て三月末に出張の筈である

昨年中魚類水揚高

【統營】昨年中統營の魚類水揚高は合計三十四萬六千四百五十二圓七十九錢に達し前年に比し六萬二千圓の增收を見た此の增收の理由は鰮の漁獲が增えた事にて漁獲高は少くなつたのだけれども其の爲め鯖魚の相場が高かつたから斯くの增收となつたわけである

地方改良講習會

【公州】本年度に開催を豫定された秋季地方改良講習會は種々の都合で延期されてゐたが來月二十一日から一週間道廳會議室で開催することとなつた因に此の講習會は最初の計畫としては道廳、定

豫防液注射

去る十三日大邱步兵第八十聯隊第二大隊に入營した新兵全部に對しパラチブス混合の豫防液を十五日施行し十六日は一般に休養した（大邱）

娼妓外出簡便

【仁川】敷島遊廓娼妓の外出に際しては從來は花町派出所から外出許可證を其都度交付してゐたが去る十五日からこれを改めて縱一寸五分横一寸三分の木片に外出之證と記した札を交付し外出せしめることとなり從つて口頭受理となつた（仁川）

共同宿泊所狀況

【仁川】仁川府內の共同宿泊所に身を投込む宿泊者は財界不況と年末等の影響で可也多數に上り本年分は同所で越年しておるが舊正月までには尙增加する見込であると宿泊者は鮮人百十七名內地人十五名鮮人延人員一千六百二十七名內地人同百三名中求職中込者は鮮人十三名職業紹介者十一名內地人求職者九名職業紹介者三名であつた由（仁川）

武內巡查部長葬儀

【新義州】去る九日拂曉平北道警察部管內を襲撃した不逞漢と應戰し名譽の戰死を遂げた竹內巡查の葬儀は十六日警察葬にて盛大に執行された同竹內巡查は常に職務に熱心にして評判がよかつたので今回其死と共に巡查部長に昇進殉職高價給與として賞與五百圓時別賞與を給されて更に警察協會から六百圓と二百五十圓の遺族扶助料をも支給される事となつた

地方集會

▲清津出張所新築披露【清津】府內浦項洞の元陸軍守備隊跡に二萬餘圓を投じて新築した專賣支局清津出張所では十三日午後一時より森田所長の手で同所に披露會を催したが京城支局を代表し佐藤鑑三郎技師の來清臨席あり木道財務部長大島良士氏はじめ清津羅南兩地の重なる官民數十名の賓客あり中々の盛會であつた

▲實業青年新年宴（釜山）釜山實業青年會では一月例會を兼ねて新年宴會を催す事となり二十日午後一時から釜山商工俱樂部に於て開催の筈

開城將棋大會

【開城】開城將棋界の驍將久野將棋氏の發起の下に十五日午後小林四段を迎へて將棋大會を催す事となり開城將棋界の精鋭は殆んど戰に於て競技の結果左の數氏入賞した

一等稻垣郡長 二等森木芳松 三等後藤要助 四等渡邊庄松 五等村上横治 六等千早長次郎 七等池田久次郎 八等廣谷秀一

南尚公立武道大會

【大邱】慶北慶山郡公立普通學校では去る十日から武道寒稽古を行ひつゝあるが來る十九日（土曜日）その納會式を兼ねて武道大會を開催する由で當日は警察署、武德殿南校卒業生等多數出場の豫定であるから定めし盛況を呈するであらうと因に午前中は柔道午後は劍道の由（仁川）

南浦花柳界揚高

【鎭南浦】鎭南浦府內花柳界一月一日より十日迄の水揚げは三大料理屋と目されて居る朝日亭、玉屋、大黑座を通じて玉代及藝妓花代共三千七百八十四圓內花代二千三百七十三圓の收入を示して居る其他花月、奴の二料理屋の千二百圓の水揚げを合算すると四千九百圓である本年は財政の如く見

地方人事

▲園田彥一氏（大邱專賣支局業務課長）歸省中の處十四日歸任（大邱）

▲高杉儀藏氏（大邱警察署長）同地に歸省中の處十五日歸任（大邱）

▲小川悌氏（大邱地方法院長）內

▲生田淸三郎氏（平北道知事）十六日安東領事館訪問即日歸任（新義州）

▲石田千太郎氏（平北道地方課長）上京中の處十六日歸任（新義州）

▲井上在治氏（釜山小學校長）歸省中の處十六日夜歸釜（釜山）

▲美座流石氏（大邱專賣支局長）十六日夜釜山上陸七時半北行（釜山）

▲李殷瑄氏（支那外交部書記官）十六日渦安東上（安東縣）

▲對木善八郎氏（平北道官房主事）十六日宣川より歸任（新義州）

▲元應常氏（全南道知事）事務打合の爲め十六日出發一週間の豫定にて上城（光州）

▲鎌田光州地方法院檢事正 別府溫泉に轉地療養中の處病氣全快し十四日歸光十五日より出勤（光州）

大下の銘釀 醇良無比 賀茂鶴 醸造元 賀茂鶴酒造株式會社 朝鮮發賣元 河野又一本店 京城府黃金町 電話光化門 三四五番

朝鮮總督府 官製 精蔘 一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目 振替京城七六一番 電話本局三〇八

普通病室 特別病室 設備アリ 京城府西小門町二十一番地 田中丸病院 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話光化門 一〇四八 二〇一二

朝鮮石炭王 三國商會 三國商會一ヶ年販賣高十万噸 撫順炭 特約販賣店 三國商會

內外各種萬年筆百六十餘種（目録呈） セーラー 京城本町二丁目 眞継政次郎商店

資本金壹億五千萬圓 本店 東京市麴町區永樂町 株式會社 安田銀行京城支店 頭取 安田善次郎 副頭取 結城豐太郎 支店長 影山省二 爲替取引先は內地各方面に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候 要の地に朝鮮滿洲等樞 電話長本局五八一番 二九五番 振替口座京城一三番

食糧として の

野菜類には どんな營養と作用とがあるか

我々が日常食膳に上せてゐる野菜は人體の生理上非常に重要なもので殊に日本人の樣に米を常食とする者にとつては一日も無くてはならぬものであります今少しく直接の効能と營養的の價値との二つに分けてお話して見度いと思ひます

我々はいきて行く上には必ず蛋白質、脂肪、含水炭素、礦物質の四つがなければなりません

蛋白質と脂肪 は豆類の中に最も多く含まれてゐるもので澱粉は芋類に一番多いのであります彼の市場で賣られてゐるクヅ粉であるとか其他澱粉として賣られてゐるものは皆此の芋類からとつたものであります礦物質は野菜の種類に依つて含量も異つてゐますので一概には申されませんが生理上から見て

營養 的の價値あるものを申あげれば石灰は甘藍ホーレン草玉葱、紫蘇等の中に多く含まれてゐます。此の石灰は骨や齒牙を形成する根本でありまして妊婦が酸を好み分娩後は酸を嫌ふのも之が非常の關係を持つてゐるものでありまして胎兒の骨格のできる間は此の酸類に依つて母體中の石灰分を溶解して胎兒に送るもので分娩後はそれが爲に母體に石灰分が著しく缺乏してゐる爲に酸をいとふこととなるのであります燐酸はクワイ馬鈴薯ホーレン草、防風等に多く含まれて居ます燐酸は人體の元を成して居る

細胞核の生成 に缺ぐべからざるものであつて筋肉の發達に効あるものであります尚又石灰と合して骨格をつくる作用をもなすもので若し人體中に燐酸分が缺乏する時は大に腦を害するものであります鐵分は葉莖類其他青色を有つて居る野菜類に含まれて居るもので之は人體中の血液を作る働きをなすもので若し葉菜類を攝る事が足りない時は身體著しく青ざめて遂に恐るべき

壞血 病を起すもので彼の日露戰爭の際旅順に籠城してゐた露軍が非常に此病氣に罹つたのを見ても明かであります硫黄はホーレン草花野菜等の中に多く含まれて居ります硫黄は燐分と共に血液の中にあつて働きを盛し筋肉を作る役目を持つて居ります殊に硫黄は殺菌力に富むものでありまして昔から

流行病の蔓延 の際ニラ、ニンニク等を食する時は豫防に効があると云はれて居るのも道理のある事であります加里は豆類クワイ百合根等に多く含まれております此の加里は血液中の食鹽を分解して或る程度まで稀薄にする作用があるものであります血液中に食鹽が濃厚である時は腦の働きを緩慢せしむるものであります尚又疲勞を減ずる効があるもので加里分が不足が壞血病ともなります繊維は直接

人體 には營養となるものではありませんが此の繊維の爲めに食物に程度の分量があるのであります尚又便通を適度ならしむるのも此繊維があるからであります勿論餘りに多過ぎる時は下痢を起すものでありますが之とても腸の弱體に依つて一概には云へませんですから所謂上流社會の人達又は

運動不足 の人たちは軟かい野菜をとる必要があるのであります次は直接に我々人體に効用あるものに就て申上げます咳を止むる効能あるのに糸瓜があり利尿の効あるものにすいくわがありますサンショー、ショーガ葱類は解熱の効あるものであります

食慾 を増すものに香辛料植物等があり神經を興奮させるものに人じん、ごぼう、セロリー等がありますチシヤは神經を鎭靜ならしむる効があり大根カブラは澱粉を消化する作用があります脂肪を消化するものにトマト、イチゴの類があり

魚毒 を消すものに大根、ワサビ、ショーガ、シソ等の類がありますワサビ刺身に之等のものを添へるのは之れが爲めであります鰻毒を消すには葱大根サンショーが効があるナスは咳をしづめる効があります又秋ナスは鰻毒を消すものでキノコをにる時は必ずナスを入れるのも此理からであります西瓜に中られた時にサンセウは妙であり燒酎の

惡醉 はキウリが一番でありますフグの毒はメウガをたべれば消すことができるものです。

參政運動に 丸ビルの職業婦人

四百を糾合すると云ふ 洗濯屋の兒玉眞子さん

平塚雷鳥女史が創成した新婦人協會の衣鉢をうけ繼いだ日本一の婦人政治團體たる婦人

聯盟 は、一昨年末に帝國議會樓上にて折角再生の歡びを擧げやうとした刹那、例の校築販士坂本眞琴女史が、異論を唱へ出して脫退したが、その後に至り革新俱樂部代議士中の好男子を以て任じてゐる松本君平朝臣の肝煎りで帝國ホテルでの茶話會となり『この際個々たる事にて柳眉を逆だてゝゐる場合でない、婦人の

參政 權獲得てふ大きな目的に向つて』と優しやかに論をかけたので『それならわたしも賛成ですわ』と坂本女史も行きがゝり上、大に折れて出でたゝめ『わたしもよ』『わたしもだわ』賛成賛成と、八方から拍手喝采が起り新興婦人會の西川文子自稱女政黨員を以て革新俱樂部に出入りしてゐる河本かめ子、長谷川たね子

禁酒 婦人會の與川たか子さては女醫の上村露子など、いづれも『婦人參政同盟』といふ大傘下に一致の行動をとりませうと申合せ、その禁酒は頗る圓滿に見えてゐたが事實はやがて四分五裂地獄以後に兒玉眞子女子が一寸の異議で飛び出してしまふ、衆樹安子は此の頃高閣寺でカフェーの女將におさまり、此處もと婦人の政治

運動 は一敗打切らしい形勢が無いでもない、丸ビル五階に陣取つてゐる兒玉眞子洗濯部の經營文字ドアーを排すと政治氣分は頗る濃厚で今議會にもやはり婦人の『政權獲得』と『婦人の市町村選擧權與』との二問題を提げて議會に肉迫しようと女權論戰が各々協議してゐる、殊に今年は丸ビル勤務の四百の

職業 婦人をも糾合して、一大ムーブメントを起さうと計畫してゐる『世間では、日本の婦人が參政權を得るは尚早だ、內生活もまだ改善されて外部への力も足りないとの非難もありますが、運動しながらも修養は出來ますから』と兒玉女史の氣えんはすばらしい

渡邊のぶ子孃

美味で清楚な 林檎の料理法

解熱藥としての効もある

林檎は腦のために惡い食物ださうですが高い熱が出て頭が痛む時林檎を摺りおろして紙に延ばして頭に張りますと、熱を下げる効があります。林檎はなるべく皮のまゝ生でたべるのが宜しうございます

滿紅 といふ林檎は主に料理に使ひます。生食には肉が軟かで風味のないバランといふ種類が一番結構です。

◇…白雪林檎…◇ 林檎を細かく短冊にきざみ、鹽を振つて擂鉢に入れて蓋をして上へ輕いおしを載せ三十分間おいてから皿に盛り白砂糖を雪のやうにパラパラ振掛けます。これは三歲の小兒にも宜しうございます

◇…林檎のフェタス…◇ 皮のまゝ冷水で洗つて四つに切り中の心をとつて、一分五厘くらゐの厚さに細長く、林檎の形どほりに切つて、砂糖を振掛けておきます別に林檎一個にメリケン粉大匙二杯、玉子一個、砂糖大匙一杯の割にして、最初メリケン粉と玉子の黃身と

砂糖 をよくまぜ、硬ければ少しの牛乳か水を入れて、殘つた白身を泡立たせ、萬遍なくまぜます、それから前の林檎をこの中に入れて、胡麻油で揚げ熱いうちに器にもつて砂糖を振かけます。

◇…林檎のサラダ…◇ これは肉の附け合せによいもので皮のまゝ鹽水でよく洗ひ、皮をむいて細かくきざみます。これを蜜柑の身やバナナ、を添へマイナイスソウヘで和へます。マイナイスソオスは茹玉子一個の黃身を裏漉にして小匙一杯の鹽を入れてシヤモジか

玉子 まはしでよく掻き廻します。堅くなつた時に、大匙二杯のサラダ油を少しづゝ入れ、大匙一杯の西洋酢を少しづゝ加へます。殘つた白身を細かく刻んで一緒にまじへても宜しうございます

◇…林檎のジヤム…◇ これは淡白で色も美しいものです林檎を皮のまゝよく洗ひ、四つに切つて心をとり、林檎百匁につき砂糖七十匁の割にして林檎の上へ砂糖をかけ、半日ほどおきますと砂糖が溶けて、林檎から汁が出ます。このまゝ厚い鍋に入れ、トロ火にかけて一時間ほど煮ながら時々上側に浮くアクを掬ひとります煮上つたら裏漉にかけて皮をとります

保存 するには、漉したのをもう一度湯煎にして一時間ほど煮ます。漉つてアクは漉して湯煎で煮詰めますと、美味ゼリイになります。

偶感

光と陰との音律師 若い記者の演奏 (二)

多田毅三

わが苦役――パンと汗との交歡!」その一日の解放の驛色を踏んで、僕が正直にその姿を見た時の確證と懺恨は、わが世に出でゝ光を仰ぎ見、聞き、思ひ出といふ言葉を與へられし日より此方、恰も永遠に僕を包むのかの如く、僕の總ての記憶と思ひ出とを連ねてゐる自由に使かれとこそ希ふ此の正月の下にその頭腦を敷く。さうして逃れ得ざる處の人生の悲劇を見る僕は正直で素直で傷い、然し足りない事に充ちて居る。

×

然し僕の光明ある認識はその重苦しき下敷の中に居て、輝かしい勝利と勇ましい企てとに依つて己れを救ふ。決して人生は苦役でない。己を知る時、宿命は光明ある時認識の天女を得……。嗚呼人生の光りと陰との音律師として世に立つ時勇ましき涙を知る人はそのまゝだ!!

×

あゝ、吾使命は光と陰との音律師、人生の際に光明への世界を說く吹奏者。吾事の上にのみ苦を叫ぶ勝利者。僕の樂譜の中にはお前達への慰安の一節も加へられて居ない。

×

然し、僕を重苦しくするものは意識の外にある僕だ。持つて生れた僕の汚點が如何に多くの時代に僕を汚濁してゐるか知れない。さうして僕が此路の下で遠方に響かせて失ふのである。航路と自然の媒威との兩立しない悲哀である。僕は此處で悲哀を知り、娛を揮ふ。僕しも得成らぬ慰威と航路の爲に泣きもしきれぬ苦笑を散らすのである――多田奴又やつたのか――

×

僕の祈りは此處に起る。今日も亦、悲哀と風との荒れまいことを、吾が底を陽に見せまいことをぞ。彼よ吾用底を愛せよ。吾航行の際に、昨日は湧で汚した底の汚れも今日は流れ去ることをこそ。吾用乘りとしての唯一の祈りを捧げる。然し、吾航海は用底を洗ふ爲めにのみ續けられては居らぬ。

見知らぬ男が、誰かを通じて『お前も旅せよ』と僕にも命じたのだ動かせない事だ。何の不滿も無く僕は夜に日を次いで旅し始めたのだ。

上野の森を放たれる 若い鶯の群れに

女王と輝く――渡邊のぶ子孃 大場勇之助氏の令妹で京城高女出身

皇太子殿下良子女王殿下の御成婚奉祝音樂會によつて色めき渡つた今春の

我樂壇 は、この三月末から音樂學校から送り出される若き好藝術家によつて、一層賑々しき色彩が添られやうとしてゐる、女子部で嘱望されてあるのはピアノ科の田中規子孃(二一)聲樂科の阿部秀子孃(二二)この二孃で中にも田中規子孃は嚴島高女出で、洋樂家楠原[illegible]氏の秘藏弟子として前途を大に期待されてゐる

上野の 東京音樂學校卒業生中の花形は提琴家大場勇之助氏の令妹渡邊のぶ子孃(二一)でメゾソプラノ歌手として優れた天賦を持ち、同校數年來現れしことのない秀才であるとまでに師に極め附けられてゐる、[illegible]な子孃(二一)も亦劣らぬ才媛で、こ[illegible]りと噂されてゐる

の樂人が本年卒業生の双璧であらう、たゞ惜しいことにはピアノ科、ヴァイオリン科には傑出した

樂人の 尠いことで如何にも物足りぬ淋しさを思はせる(東京)

◇

上野の音樂學校の誇りの一として此の春送り出すメゾソプラノの天才渡邊信子孃は大場勇之助氏の夫人の令妹で大正五六年頃の京城高女卒業生である京城第一高女教諭大橋[illegible]る信子孃はピヤノ提琴にもすぐれた技倆をもつてゐるが其得意とする所は聲樂で天賦的に惠まれた聲質な聲帶は京城高女在學中から將來を期待され在職員同窓生中の驚異と讃嘆の的となつてゐた位で音樂學校入學後は指導のよろしきを得たると不撓不屈の努力的

研讚に よつて其天賦的才能は益々洗練され今回の卒業を贏ち得たのである、信子孃は卒業後寸暇を利用して五月頃歸鮮するので其機會に獨唱演奏會を開催すべく在城の音樂同好者によつて準備中であると

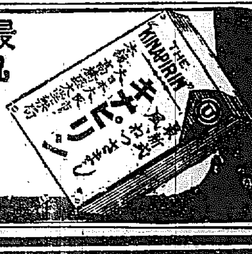
玉葱の茹で汁の利用法

玉葱を茹でた汁は白塗のペンキの汚れを取り除くのやうな澤を出すのに大へん好い。眼い瞼等を洗ひたいと思ふなら玉葱を茹でた時に注意してためれば好い。

國境地方に 婚禮が多い

馬鹿けた迷信から

西鮮地方分けて平北龜城鐵山沿岸地方では甲子の年は古來から婚禮の年であるとの傳說があつて今も人民中では之を眞實にして慰ふる者は尠くないそれで本年の安家を願ふ意味で十三歲中に嫁すべき婚約又は延期其他の新郞の如きものは陰十二月中に大々早く取運ぶ向きあり其の數の增加著しい模樣あるも右は一の迷信ではあるが素晴らしい勢ひで普及されるのを各地當局などは取締りに腐心してゐる程であるが斯うした傷にも付かぬ迷信や傳說に迷はされる、人々よりもこれを取締る人々の方は緊するにあまりある(新義州)



最も進歩せる 感冒 熱病 新劑

キナピリン

少量にして効驗著大・服用し易く毫も胃腸を害せず

定價 二十錠 三十錢 五十錠 壹圓

本舗・大阪 高橋盛大堂藥局

到る處の藥店に販賣す

たんせきに リウシン キヽメ適確

化粧用 美顔水

白粉のトキ水=美顔水で白粉を溶いてお附けになりますと、平生どんなにお化粧のしにくい方でもそれは〳〵綺麗にお化粧が上ります

素顔の美しさ=之も此化粧水に獨特の學理的の作用として有名です

―お顔によいのは良い化粧水―

桃谷化粧品研究所創製

梅毒 腫物ひぜん ゑ水けがおどけ やけどの妙藥 ミドボルム膏 大阪東區瓦町二 中井一馬 監製

凡有輸入品を凌駕する純國產品優美粧室塗料

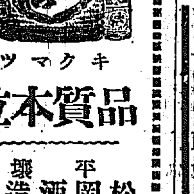
壁の素ポーライト

紛末ポーライトを水に溶いて唯一本の刷毛で小供でも塗れる簡易にて危險なき美くしい粧室衛生塗料 一坪分僅か四十錢也

朝鮮一手特約店大邱府上町 大邱物產貿易合資會社

特約店御希望の方は弊社へ御照會を

醇良清酒



キクマツ

品質本位

平壤 松岡酒造場

科學的に純良で お顔のアレない カテイ石鹸

健全なる皮膚

と生氣ある頭髮とは科學的に純良なカテイ石鹸の愛用に依つて得られます

カテイ石鹸の常用は衞生思想の進步と文化生活の理解を語るものです

健全なる齒を作る クラブ齒磨

文化生活に適應した科學的優良石鹸

光州郡牛岩面小作爭議

光州郡牛岩面小作人會長雇傭者（？）は小作爭議の件につき十二日光州警察署に……午後牛岩面の小作人等は駐在巡査の制止も聞かず三百數十名大擧し……せたので署長早々の光州署長は折……召喚して牛岩里……と共に彼等の借……押し掛りたる部荷車を無の假證……

羊の肉は其味が輕くて滋養に富ん……ところが……常として取ら此の羊の料理を勸め……て居るが中々成績が良いらしい……

平田内府危篤

少量の牛乳を攝るのみ　たつ子夫人も重態

【逗子電報】十六日午後一時頃……自動車に搭乘し……高さ一丈餘の斷崖から墜落重傷を負うた平田内大臣の傷は頭部の擦過傷右肩の打撲傷と頭の強打で極めて重態である十六日夜は牛乳を少量攝つたのみで昏睡状態に陥つた宗像鈴木の兩醫師が徹夜して看護を加へた十七日朝に至り時々眼を開き僅に家人の話に應へることが出來たが牛乳を少量で唇を濕す程度に陥つたゞけである老齡の爲め全く危篤で家人は憂慮してゐたがたつ子夫人も又同じ自動車で重傷を負ふて居るので非常なる憂色を呈して居る十七日午後鶴岡病院長近藤博士來診した（逗子電報）

祝賀會やら 旗行列やら

安東縣の奉祝

十六日安東では午前九時より同十時迄領事館に於て遙拜式を行ひ同十時から安東神社で奉祝祭を擧行し同十一時から旗行列を催す吾行列は同神社境内に勢揃をなし鎭江山八幡宮に至り攝政宮殿下の萬歲を三唱して解散し午後一時から安東公會堂で市民祝賀會を開く事に決定した尚滿鐵安東地方事務所では當夜同所にイルミネーションを施し記念として鎭江山八幡宮にアーク燈を建設すると（安東縣）

祝賀會は中止

釜山の奉祝

來る廿六日當釜山府では龍頭山公園廣場に於て府民全部を擧げて一大祝賀會を擧行する事となつて居たが時節柄今回は一般に奉祝の儀を見合すべき旨宮内省より通示あり朝鮮各地も其旨を體し中止する事に決せる旨道より示達があつたので右祝賀會は既に取り止める事となつた（釜山）

攝政宮殿下の御成婚當日たる二十……

大膽不敵な 放火殺傷少年

食ふに困つて不逞の仲間入 捕はれて檢事局へ

平北道渭山郡委延面……中洞無職尹和斗（一七）は昨年三月頃渡満……から熙川に通ずる路上で獨立團員と稱する四名の男に勸誘されて同團に加入し彼等の行動を援助する事を承諾し爾來委延面事務所や熙川郡時文駐在所同面事務所並に附近民家に放火する事十數回其外巡査を殺傷したり銃器を強奪したり盛んに悪事を働き剰へ成興江……兩道に遠く出掛けて彼等の行動を助け犯行に直接必要の銃器彈藥の運搬や見張りをなし數回に百九十圓の報酬を得た事實が發覺し新義州末北鎭署に逮捕され此程新義州檢事局に送致されたが彼は所謂生活難に窮した者で之を欲しさに手助をしたものと云ふ事實も判明した

ないらしい（新義州）

指紋で脱走囚と判明

釜山刑務所で殘刑執行

去る五六日前窃盗嫌疑者として釜山署に拉致された住所不定山本勝藏は逮捕の當時二十圓餘りの懷中時計を所持して居たばかりでなく一癖ありさうな面魂をもつて居るので嚴重なる訊査を進めると同時に其指紋により八方に照會中の處右は横濱刑務所の逃走囚人で支那人『タカキンゴ』（高錦五？）なる事が判明した釜山刑務所では司法省行刑局長からの命令により同所に於て殘刑を執行すべく十六日釜山署から身柄を受取つた尚同人の罪状は横濱刑務所より身分帳の回送に接したる上ならでは不明なるも兇惡犯人なるべき見込である（釜山）

大膽な少年賊

倉庫を破つて侵入

仁川花平里西郡地李老馬（一七）は去る十五日午後一時頃外里二四〇番地雜貨商玉眞才一郎（三）方倉庫の鍵を破り侵入乘り越へ倉庫の鍵を破り侵入し洋襪六本八百二十三錢（價格十八圓餘）を窃取し搬出せんと企てゝゐる處を所轄松巡査に逮捕され身柄本署へ目下取調べ中（仁川）

三千圓詐取

主家の小切手を僞造して

釜山西町二丁目醬油釀造業山本純一氏方店員として昨年十月頃から同家に雇はれて居た大阪生れ森本四郎吉（三）は狡猾にも主人の目を盗み約一千圓を消費したる補塡策として十三日主人の留守中に店の安田銀行振出小切手一千五百圓及同銀行振出小切手一千五百圓を僞造主人の印章を盗用し安田銀行に於て右小切手の金額を引出さんとせる際行員に其不正行爲を發見されたるを以て其儘同所を逃走警察方面の捜査先より三十五圓……

鮮人間の通信を絶つ

馬賊は大困り

間島……地方鮮人居住支那人居住地帶に一百數十名の馬賊が出沒し在鮮人……殊に朝鮮人馬賊の行爲と通信にして多少でも嫌疑のあつた支那人官憲は鮮人間の通信を遮斷することに努め……嫌疑はしいものは容赦なく押收燒棄しつつある之が爲め鮮人馬賊間の通信は杜絶し自由に行動する事が出來なくなつたので之が善後策として……

又もや松方老公へも 暗殺するとの脅迫状

差出人は『抹殺團一派』とあるが 政黨の黒幕があるらしい

【靜岡電報】數日前興津の西園寺公邸へ抹殺團一派と署名し公を暗殺する旨の脅迫状が舞ひ込み警戒中の處其後又もや松方侯邸へも同樣の脅迫状が配達されたもの如く該脅迫状は一切を極秘に附せられてゐる爲め詳細を知り得ないが大體の文意は政治問題に關し西園寺松方兩元老が山本内閣を推薦するに當り前者は古今未曾有の大不祥事件を生ぜしめ後者は又特權内閣として國民を壓しつゝあるので天誅を下すべく兩元老にあり依つて速に元老の職を辭せ若し之を聞かなければ暗殺すると言ふ意味のものらしく政界は攝政宮殿下の御成婚の佳日に迫りとて神經を尖らして監視の如き折柄とて警察は犯人の逮捕に努めて居るが一方元老邸でも萬一の不虞を慮れ一層警戒を嚴にしてゐるが右脅迫状の發信地は東京方面らしく單なる惡戲とは思はれず或は背後に政黨の黒幕が潜在せぬかと當局は重大視して居る（靜岡電報）

朗吟の聲高らかに 連夜の猛練習

山雨將に到らんとする 全鮮カルタ大會の前景氣

本社主催第七回全鮮カルタ大會は期日の切迫につれ各派では夜猛練習を積み當日優勝旗を獲得すべく意氣込んでゐる、即ち運會支部では毎夜南米倉町高田敏次郎氏宅にて新進門田見、二神、川崎等仁川本部より出場する前田、福村、有竹、河野等の新進と轡を並べて出場すべく、カサザギでは黄金町黄金館にて同會の吉安加藤等の主將株を始め佐々木、酒井、河原崎等の猛選手火花を散らして練習を續けて居り古い來歷を有する双葉會では同會の陣容を立て直し從來の大野氏等が猛進し藤澤、五井、大川等の新進を督勵し、木下、大塚、北野、北原等が後輩を指導して古市、黒木、田吹、松岡等たる風會では宛然鐵壁の備へを擬しの選手が一躍に勝を制すべく課策を巡らし、美矢飛會では村田、白石等の選手が傳城俱樂部で連夜練習に餘念がなく熊本其から大會に出場する高橋の根會では鶴、西川、田中、田代、山崎、木野、白水等の選手が朗吟の聲勇ましく練……

習を積み今や城内の歌留多會は風の前の靜寂山雨將に到らんとして横に漲るの慨がある尚本年の大會に異常の興味を惹くのは安東支局選手連合に依る安東選手の參加である、仁田選手は嘗に大連に於けるオール滿洲歌留多大會に優勝し、長春ハルビン四平街各地の大會を席捲した常勝將軍である又文選手は昨年本社大會に突如出場して優勝した榮ある選手である此の意味に於いて本年の大會は全鮮大會たると同時に滿鮮の對抗試合となる譯で二派の興味がある譯である、誰が手に落つる？新春に於ける興味ある競技である、尚希望者の向は至急會費一圓を添へ本社事務部宛大會係宛申込まれ度く各會で未だ出場……

一粒えりの選手

仁川連會の猛練習

本社主催の全鮮カルタ大會に仁川連會から十名の選手を出場せしむる筈であるが何れも一粒選りのチャンピオンにて必勝を期して日夜猛練習を續けてゐる（仁川）

選手中出でなき者は幹部の方から至急申出でを願ひ度い

安東縣の選手

四氏出場に決定

安東かるた會では來る二十日京城に於て開催の本社主催全鮮かるた大會に出場すべく既に猛練習を續けて居るが愈々人選の結果、文張、尾田、仁田の四氏を出場せしむることに決定何れも十九日發行で出發の筈（安東縣）

國粹會平壤支部

近く發會式を擧行

國粹會朝鮮本部では平壤釜山大邱等の各要地に支部設置の方針で夫々交渉を進めつゝあるが平壤では平壤毎日新聞社長大熊捐藏氏を支部長とし近く支部發會式を擧げる筈

昨年中の傳染病

天然痘が横綱格

昨年中京畿道に發生した傳染病の總數は確定から十六日發表された昨年一般多かつたのは痘瘡で内地人百二十名、朝鮮人千九百十八名、外國人一である、外國人四名である内死亡が内地人一二名、朝鮮人二八二名、外國人一である、死亡者が内五六歲から十歲以上の增加になつてゐる、昨年に比較すると朝鮮人五歲以上内地人二百二名、内死亡が四十一名、朝鮮人二十一名、外國人四名、死亡一名パラチブス 内地人三十七名死亡一名、朝鮮人七十八死亡二十一名、死亡無し、それから猩紅熱は一昨年の三分一位の發生しかなかつたが、それでも發生百十五名で死んだのが二十名朝鮮人發生十六名に死亡七名と云ふ數字を示してゐる次にヂフテリヤは内地人發生三十四名に死亡十名朝鮮人二十六名にこれも同じく死亡十名である

故田村巡査部長の追悼會（馬野警察部長の焼香）

故田村氏追悼會

妙心寺で執行

故京城鍾路署田村巡査部長の追悼會は殉職當日たる十七日午後二時より府内長沙洞妙心寺で馬野警察部長、府内各署長、消防課長、警務課長、檢察官、陸軍副官、小野府尹、大垣石川縣人會代表者鍾路署長以下署員約二百名參列し嚴かに執行された、正面の祭壇には故田村部長の寫眞を安置し那須憲兵司令官馬野部長等各方面よりの造花を供へ線香の薫り揃く捧げ香煙絲々と立ち昇る裡に遺族讀經の裡に焼香あり續いて高橋東大門署長は弔詩を吟じ、最後に署長等順次焼香を終つた後警察講師の法話を拜聽した

外國語劇大會

高商生の主催

京城高等商業學校語學部では來る二月二、三の兩日第二回外國語劇大會を開催する事となり十八日午後五時から黄金町の花月食堂で打合せ會を開く筈

騙されて死亡

府内西四軒町十三番地李東烈母崔氏（…）は癩病中より拆腕が出來て困つてゐる處最近ある人から水銀を塗布すれば全治すると聞き、之を信じてつけた爲め中毒し十七日朝死亡した

一日と四十五圓一日の賣掛け代金を窃取遊町遊廓にて遊興中十五日午後一時過釜山署員井那事に逮捕され目下嚴重取調べ中である

小學校建築

―と鐵筋混凝土構造―（三）

工學士 河野誠

三、耐震力

之は地震に對してであるが、之も前の材料の説明の場合に記した通り、壓力と張力との何れにも相當の抵抗力を有すると云ふ事から、相當の耐震力のある事が想像されるのであるが、尚此構造の特長とする所は如何なる形の構造物にしても、其鐵筋と混凝土との配置が適當であるならば、其全體の構造物が一つの塊として保つ事が出來ると云ふ事で、此の特長が種々の大規模の實驗によつて立派に證明せられて居て、之れが地震に對しての何よりの武器であるのである然るに此度の東京の地震の結果から見ると此の種の構造物でも大部損傷を受けて居る様であるが、之は主として地盤並に基礎工事の缺陥から來るものが多い様であるから此の實例を以て此構造其ものを批難する事は出來ないのである。

四、其他の利益

衛生上其他の點に就ての二三の利益を擧げるならば、先づ第一は熱の傳導作用に就てである、即ち混凝土なるものは熱の傳導性が鈍く外界の氣温の變化をして直に其内部に傳へると云ふ事が少く、故に於て其家の内部の設備の如何によつては、冬は溫かく夏涼しい生活を樂しむ事が出來るのであつて之は彼の在來の日本の土藏造り同樣な効用をなすのである、音響に對しても矢張り熱と同樣階間同志互に邪魔にならずに完全に授業を遂行して行ける點は確に利益の一つである、併し斯で問題となるのは同一室内での音の反響の點であるが、之れは相當に──例へば天井を格天井にするとか──室内の設備を考慮する事によつて防ぎ得る問題である

衛防火的なるが故に室内に熱氣を呼ぶ心配も少く且室内の清潔に便利であると云ふ事は又保健衛生の點より考ふるも見逃す事の出來ぬ利益の一つである。
尚建物全體として、ドッシリと落ち付いた感じのある事は學童兒童の感情上に及ぼす影響の又大なるものがあらうと云ふ事を考へぬ譯にいかぬだらうと思ふ。

本町署の犯罪

檢擧件數 十二月の統計

本町署の昨年十二月に於ける犯罪發生及び檢擧數を聞くに二百九十四件の發生に對し前年同期は二百四十件で五十四件の增加を示し殊に窃盗に於ては二百六十一件に對し前年百五十六件となつて居り檢擧した犯罪の主なるものは窃盗百九十一件を筆頭に詐欺五十三件横領四十七件と云ふ順序である要するに各犯罪は逐年增加の傾向を示して居るが一面檢擧の點から見て成績は良好の方で府内各署共警した程ではない

總督府圖書館が出來たら 府立圖書館は何うなるか

補習教育を主として立つ

總督府圖書館が近く開館さるゝと云ふので府立圖書館はその規模が小さな爲め廢館されはせぬか、何とか擴張の方法でも講ずるのかと案じてる向もあるが之に對し府當局は語る

府立圖書館は前から總督府圖書館の出現は豫想してゐたのである、元來府立圖書館は何處迄も通俗圖書館なるを期してるのである、總督府圖書館で稍趣を異にして學術的圖書館で稍趣を異にして居る、擴張はしたいが今日のし合それも出來ぬ位置に就ても不足は出來ぬが變更するまでの必要もない又圖書館の數に就て考ふれば京城府としては未だ不足である。

本社代理部の 根炭原價賣出

註文が殺到する

本社代理部が無煙松田鐵炭會社及東豆川野口商店と特約して賣り出しをはじめた根炭は現在中に豫定の二萬俵を超過したので其のお徳用の意味で今度十日間を期して原價賣り出し中であるが品は良し値段は無料の事とて毎日註文が殺到して居る數量に限りがあるから御用者は一日も早く申込んで頂きたい

『香正宗』の光榮

御慶事に御嘉納

群山香原酒造會社香原助太郎氏は今回の攝政宮殿下御成婚の爲め自家醸造に係る清酒香正宗五樽の獻納方を知事を經て宮内省に願出して御嘉納の御沙汰に接したので香原氏は感激して居る

全羅北道……地から來た獨立團員である彼の家には要を變る軍用金二百圓ある筈だから夫を軍資金として提供せよと脅迫ピストルの如く見せ掛けたら無くば母親諸共殺して了ふと脅迫中の折柄警戒中の江界署の野巡査部長の捜査耳が跡み込んだので脱獄は一物をも取り得ず逃走した行方を晦ましたが此の團員に該捜査網の爲めに逮捕され十五日新義州檢事局へ送致された（新義州）

肺病全治御禮

私儀本年春縣立病院で結核二期の斷定を受け百方療法手を盡しも効なく絶望の淵に陷り所謂肺病の結核療養も何等の效果も無く中……仕候處友人……に手……遂に完全に全快……
熊本市新屋敷町 四番丁百五十一番地 和泉悟

御病者諸氏に右秘藥服用を全快の程を……

大相撲

東京 春場所七日目

勝　負

錦（下手投げ）常陸山（寄切り）常陸嶽……

勝	決り手	負
錦	（下手投げ）	染六山
綾ヶ嶽	（寄切り）	常陸嶽
光風	（送り出し）	綾の川
紅葉川	（すくひ投）	鬼風
常陸岩	（寄り倒し）	白岩
小野川	（肩すかし）	山錦
樋錦	（送り出し）	三杉磯
大蛇山	（寄り倒し）	鶴ヶ濱
清瀨川	（分）	大の里
栃木山	（踏り出し）	阿久津川
入	中	
大門岩	（巻き落し）	陸奥山
清水川	（上手投げ）	若常陸
琴ヶ浦	（分）	阿蘇嶽
常陸島	（足とつり）	矢筈山
射水川	（渡し込み）	槍ヶ嶽
能代潟	（分）	福柳
柏山	（押し倒し）	若葉山
常の花	（突き出し）	朝響

打出し五時三十五分

訂正 夕刊開外七日目取組とあるは八日目の誤植

既報御慶事に際し全鮮各地獻納者記事中釜山香椎源太郎氏番正宗獻納とあつたは群山香原助太郎氏の誤りに付訂正す（群山）

京日愛讀者優待週間

初日から非常なる盛況 大正館の『ファラオの戀』

本社後援大正館の京日愛讀者優待デー第一回は十七日正午から同館に開催した『ファラオの戀』『來る』の映畫はキネマファンの間に宣傳されてゐた事とて開場數日前から優待券を握つた定刻から古代埃及大悲劇に入る『ファラオの戀』全十二卷の映畫は埃及國王の宮殿にエチオピア將軍サムラックが修交に來る處に此大悲詩劇の端は始まるサムラックの將軍謀叛の前後からこの映畫は獨特の宏壯な構圖が出て來て絢爛觀衆の眼を奪ひ、淺、萬宮、富士島三君の熟辯と本映畫上映に就いて特に仁川瓢扁は錦上更に花を添へ女奴隷ラムフキスに扮したせる松本畑眞君の説明は錦上更らに花を添へ女奴隷ラムフキスが國王の邪しまな戀を排け得ないで止むなく王妃の位に即くあたり觀衆は水を打つた様に靜寂に歸り金扇を通ずる興味ある變化は嵐々嵐の様な拍手を浴びた

續いて松竹キネマ加茂撮影所超特作沿革の傑作『お姫草』は松竹映畫で人形の深い、栗島、柳、志賀の共演で高尾光子の子供が觀衆の喜悦をそゝり、栗島の孤兒の娘もよく演出してゐる、第一回は空前の盛況裡に午後五時閉會したが午後六時から第二回夜の部を上映し非常なる人氣であるファラオの戀は實に本春最初の大映畫でキネマファンの見逃すことの出來ない優秀映畫である好機を逸せず本紙關り込み優待券を利用されんことをお勸めする

惡運盡きて

遂に捕はれる

平北義州郡江界郡吏面……勞働者朴殷鎭（二）は昨年廿一日夜同面洞……殺しの方に押入り『俺は支那……

獨逸の名映畫

ファラオの戀の試寫を見る

◇十七日から大正館で上映する獨逸エーエファー會社の傑作エルンスト・ルビッチ氏脚色監督エミールヤニングス氏主演の古代埃及を背景にした原名『ファラオの妻』譯名『ファラオの戀』十二卷の試寫を見る◇

エチオピア將軍サムラックが埃及國王ファラオの處へ澤山の貢物を携へて修交に來、已が娘マッダを贈つて親交の度を加へやうとするファラオは寧ろ目が眩んで娘は貝返らぬ、ファラオの建築大臣の息ラムフキスと戀人のエチオピア將軍の奴隷とは寶庫に近づいた廉で死罪を言渡され國王の前に曳かれる

國王は奴隷セオニスの容色に心惑はれ、死罪を言ひ渡すべきを女故にラムフキスを許して石山に追つて苦役させる、サムラックはこの事に悟慨して謀叛を企て埃及征討軍を起す、ファラオはセオニスを寶庫に一旦妻にしたがセオニスを寶庫に閉ぢ込めて出征する

石山で苦役してゐたラムフキスは戰亂に紛れて脱出し、セオンスに逢ひ逃亡を企てたが、埃及の國に此の惨禍を招いたのはセオニスの故であるとラムフキスは敵の大軍を擊攘し戰亂收まつてラムフキスはセオニスと共に王位に即くが死んだと思つたアメネスが歸つて來

て、王位はいらぬ妻を返せと叫ぶラムフキスはセオニスを連れて宮殿を逃げるが激昂せる民衆の投石の爲めに屍を重ねて斃れる、アメネマは王冠を頂きながら失望の果て王座から轉落する

◇染調色が非常に鮮明である、謀叛軍の大擧する場面などは壯大なセットと共に觀客の目を奪ふ、古代埃及の扮裝並に儀禮等が古典的な壯重味を加へてゐる

◇ラムフキス處刑の場面などは幾十臺數もあらうと思はる大盤石が轆轤巻で雨下り降りて來る時などは慄然肌に粟を生じさせる

◇王者と奴隷との配合に興味があり王位も山なす寶も女の愛を買ふことが出來ないし此處に此の映畫の主題がある

演藝案内

大正館

松竹特約 毎日晝夜

十七日より特別大興行

▲西部猛活劇 アロー映畫 張敵粉碎 全五卷
▲ウヰリヤムファーバンクス主演 松竹キネマ株式會社東洋興行部有獨逸エーエファー會社超作品 大埃及古代史悲劇 ファラオの戀 全十二卷

慾物の醇化至適なる傑作アラオアメネスも一女性に對する偏愛 な戀の惱熱に我と我が身を燃え盡して了つたパッションセプションを極致に作に依り獨逸映畫界の名聲を世界的に高め……完成にビッチ氏が超人的心血を注ぎし規模の壯大な背景の豪華衣裝の絢爛燦然たる其の偉大さは到底他作品の追從を許さぬものである

▲松竹キネマ加茂撮影所超々特作 純映畫の傳說劇 お姫草 全八卷 （栗島すみ子、高尾光子、柳咲子）

沼の賀茂に悲しくも美しい一人の淋しい戀の物語の中に漂ふ香ひと鮮な夢の……

我松竹映畫は他館では絶對見られません

中央館

マキノ映畫 日活映畫

毎月十五日封切

一〇一サンシャイン喜劇 天然の美 一卷
〇〇マキノキネマ特作大映畫 フヰルム・サワギ 全二卷
〇〇衣笠貞之助監督原作 魔の池 全六卷

宮島健一、堀吉、本山清一 魔之池……

マキノ・キネマ特作大悲劇 撰映 ○○マキノキネマ特作 大辻、堀、牧野省三氏の監督
燃ゆる渦卷 七卷

市川幡谷片岡市太郎環……

◇絶大の好評を博しつゝある該映畫燃ゆる渦卷 六卷

〇〇尾上松之助本月七日製作發表
〇〇大阪朝日新聞掲載 前田曙山先生苦心の原作
精京話です、燃ゆる渦卷の運命悲……

京龍館

電話龍山三一四番

右上映の通り

（從來發行特種入場招待券御斷り）

キマノキネマ直營 中央館 共營
メンバー イロハ 元神戸錦座主任 辯士 ……

喜樂館

各等賣切 活動寫眞始つての滿員 燃ゆる渦卷

十四日……滿員
十五日……滿員
十六日……滿員
十七日……滿員

押すな〳〵の大盛況

豫告 彼女の運命 十九日公開

松竹キネマ直營 毎日晝夜 黄金館

十六日より 新春を彩る名映畫 二十號

米國ピアレス映畫 大活劇 白面の騎手 全五卷 主演者ジョー・モール ……

西部ローハイドに物凄い悲劇

現代劇 呪ひの船 全五卷

お清……

新らしき幽靈 全二卷

既に時代の……或る敵討の話 全六卷

京城本町一丁目 喜樂館 電話五九七番

大冒險活劇 森林女王 第三回

一〇十七日より特別興行

帽子附屬品 及原料卸商

京城黄金町二丁目
大阪 田中富商店出張所
電話長本局一八三〇〇番 振替京城八〇一〇〇番

煖房水道衛生工事は 須賀商會京城支店 電話本局三八〇三十五番

代理店 河野本店

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀨戶醫院
（電話本局二四九八番）

産婦人科 小兒科 女醫遠山醫院
京城永樂町二丁目交番所前
長電話本局一六三四番

京城劇場

浪花館
落語若手揃大一座

家庭用洒し劑 デクロ發賣
京城花園町九七 東華洋行

りん病
急性も慢性も只一劑で奇妙に……
名古屋市中區 小栗作造

模範 全乳
東亞牧場（電話二五番）

上城酒造場

本邦唯一の精良品 サック 丁子堂

各等半額 階上四十錢 階下三十錢

災後の戀 (四十)

上司小劍 挿畫 伊東深水筆

不意の縁談 (四)

花枝はきつと光多の方を見て、

『お父さんから聞いたでせう、お父さんは何んと言つて？……』

と聲に力を籠めた。二人はもう土手を登つて、砥堤の上から濠の見下ろせるところに立つてゐた。四邊に人もなくて、向ふ側の廣大路を通る多くの人々が豆のやうに見えた。立派な建物が此方から眺めたのでは少しの損害もなく元の通りに並んで居るので、こゝだけを見てゐれば、あんな大地震や大火事があつたとは思はれないのであつた。

『お父さんの話は簡單で、よく分らないが、要するに阿母さんが僕を花枝さんから引き離さうとしてるんだらう』と、光多は憫めしさうに言つた。

『さうぢやないのよ』と、花枝ははじれつたさうにした。

『だつて、阿母さんは、初めッから、僕が嫌なんだらう』と、光多の言葉は悲しい氣であつた。

『さうぢやないのよ……たゞね阿母さんは不安を感じてるの！今のうちはいゝけど、長い間には、あなたが飽きて來て、わたしを邪魔にしやしないかと、それはかり心配してるの。あなたも一人、わたしも一人でせう。此つ方からお嫁に行くことも出來ないし、そッちからお嫁さんに……と言ひかけて、少し俯向く形で考へてから『來られないでせう。だから阿母さんが心配するの！……そこんとこさへ得心の行くやうにしてやれば、阿母さんだッて喜んでるわ。あなたが好きなんだから』と、花枝は熱心に說き立てた。

『どうすれば得心が行くだらう』と、光多は首を傾けた。

『また、あんなことを。……だから、わたしをあなたの家へ連れて行つて、あなたの阿母さんに、この女と結婚しますと言ふのよ。そしてあなたの阿母さんに承諾さして、わたしが始終あなたの家へ行つてゐられるやうにさへすればいゝのよ。戶籍なんか添れなくッたつて、子供を二人さへ生んで來れたら、其の一人をこッちへ取つて家を嗣がせるといふのよ』と花枝はいよ〳〵熱心であつた。

『それがね……』と、光多はまた首を傾けた。

『いけない……つて言ふの。それぢや、駄目だわ。わたしとても生きてゐられない！』と、花枝は溜息を吐いた。

『生きるの死ぬるのと、そんな最後の決心を輕卒にするもんぢやない。最後の決心はいつでも出來る。それよりも先づ戰へるだけ戰はなければならない』と、光多は勢ひ込んで言つた。

『わたし、ずゐぶん戰つて來たわ、この上もう戰へない！』と、花枝は悄然とした。

『そんな弱いことで、生命がけの戀は出來ない』

『だつて、家の事情も考へてやらなくつちや、あなた殘酷よ。今までとは違ふから……あなたの家のやうに恩給があるんぢやなし、信用でもつて商賣をしてたんでせう、其信用の基礎が消滅したんですもの……』

『それや分つてるさ。だけど花枝さんの家の商賣の信用の基礎と僕と花枝さんとの戀愛とは無關係ぢやないか。我々はそんな、物質的に基礎を置いて戀をしてみたつもりぢやないがなア』と、光多は少し皮肉に言つた。

『だつて……商賣の上には戀愛の花も咲かないわ』と、花枝はしみ〴〵した調子で言つた。

『え〻つ』と、光多は顏の色を變へた。

京日文苑 投稿募集

短歌 題『土』 尾上柴舟選
俳句 題『如月』 內藤鳴雪選
川柳 題『椅子』 井上劍花坊選
締切 一月二十日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙、用紙半紙、雅號住所明記、京城日報社『京日文苑』の事
其他 各地會報歡迎

短歌 (尾上柴舟選)

課題『秋季雜題』――(三)

◇ 鈴木千里 (京城)
父のこと思ほで一日ねて過ぎし初秋の日をよしと思へり

◇ 岡田みち雄 (龍山)
がた馬車は秋暮れ方の高原を旅人一人のせて走れる

◇ 堀田幹雄 (大田)
かた〳〵と板子のなればふくらめる帆の群の飛び行く秋空

◇ 山崎かよ (鎮海)
奈良戀し月なつかしとすゝき野を風に吹かれてなほも歩めり

◇ 太田比呂與 (安東)
秋の陽の光りの中にうずくまり蝿はうどかずこの塀の上に

◇ 戒藤清治 (寶島)
白紙に死と云ふ字を百書きて暫し目閉ぢぬ秋の夜更けに

◇ 槇谷白雨 (釜山)
朝顏の蔓引きすてゝ初秋の土の匂ひをかぎにけるかも

◇ 板垣修 (京城)
病みこやる部屋の障子の破れよりふと見し秋の空の眞青さ

俳句 (內藤鳴雪選)

題『寒雀』…(四)…

○寒雀飯の中なる木にも來て　乘二浦 乾雨
○暮れて行く小田に群れたり寒雀　京城 五莽
○裏口に來て群れ居るや寒雀　乘二浦 閑守
○物干の竿の尖りや寒雀　京城 渭水
○朝まだき冴ゆる聲して寒雀　京城 好楓
○積雪の庇に三つ四つ寒雀　京城 菊郎
○北風に羽も裂れて飛ぶ寒雀　京城 森子
○雪の木に途方にくれて雀哉　京城 文子
○寒雀朝の障子に影見せて　大邱 櫻亮
○落つる日に何を騷ぐぞ寒雀　營口 銀杏
○フク〳〵と只肥えてけり寒雀　平壤 鼓打浪
○雪を掻くあとに來てけり寒雀　大邱 一夢
○托鉢の米もこぼれて寒〇　京城 一步
○立ち迷ふ煙に暮れて寒雀　熙川 威誠
○寒雀聲聞む窓を覗きけり　陰城 鬼浮郎
○拍手に驚き翹つや寒雀　仁川 若柿

子の日新年句會

…春季雜詠…

五點
星一つ殖えて記念や初寫眞　麥風

四點
縮むに輕き山始なる草鞋哉　左入
春雨や厨ひそかに唄へる婢　同
足袋ぬぎ聲ぬる子や寒淺き　吐虹
燒山の麓めぐるや春の水　獸三
寄り添うて傘さす井戶や春の雨　麥風

三點
寒淺し凋れ花落る水の音　蹊髮
梅伐りて書院に輕き疲れ哉　同
初寫眞兒は式よりの歸り途　秋鄕
耳慣れし鳥聲嬉し山初め　同
小僧の寫す國に賑ふ初寫眞　靜雨
梅が香に落付寒き書院かな　同
初寫眞大阪にとる子福者　淺子
復興の鍬拔ればり匂ふ春の土　麥風
切れ味のよき鉈であり山始　乙骨
子等皆の顏晴やかや初寫眞　同

其他
解けて落ち後部より屋根の雪　一葉
立舞へる南鍋に雲うらかな　宙郎
折れ櫛の串は埋れて春の泥　靜花
臆寒いて物捨つる門の寒[illegible]　淺骸
出初式木道に町の明け初め　精華
樣にざれて梓の落ち小猫哉　六郎
木の芽先き牛光りて動き鳥　吐虹

木馬吟社 (仁川)

青天に雪降り去れり梅見月　想仙
朝東風や鳥あし捎掠れ光る　同
堤あけて水殿やかや山笑ふ　笑山
如月の潮に上げ來し氷かな　同
如月や月にあふげる窓の枝　鋸目
梅猫をあふぐ蝶や月のさや　同
梅林の奥の窯家の國旗かな　浩々
如月や溫室に吹く湯氣白し　同
町中の梅の境內よぎりけり　緋村
梅見人呑さー匿ける釣瓶哉　同

しぶ茶川柳社 (龍山)

『復興』 島田赤鳥選
倒れた奇蹟三代目が興し　青原
令嬢が來て燒跡を片づける　寒念佛
復興を待つバラックの假住居　閑々子
江戶の氣になつて働く奴ら　端羅漢
復興の先驅洲崎の假屋建　若樹坊

人位
とそを汲みながら復興語り合ひ　柳三

地位
復興の春は地づきの唄に明け　野光郎

天位
復興を急ぐ際に短冠り　端羅漢

『手毬』 後藤逸風選
大紳樂手毬をアヤに取て見せ　青原
羽子板で手毬を受けて叱られる　赤鳥
つきそれし手毬を姉は引つたくり　閑々子
振袖も揃つて美し手毬唄　野光郎
手毬歌乳母半分はごまかし　端羅漢
手毬て袖ら蛮相輕け落ち　閑々子

秀逸
手毬唄多少の隙間を友と呼び　赤鳥

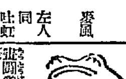
對座吟 一、二三、天安 抱一

れ行く氷或ひは沈みけり
氷解けし沼の濁りや霞深し　同
氷解けて立つ小波や風寒し　同
晉たてゝ林泉の氷解けに鳥　同
氷解けりながらに乾く芝　汀幽
門前はすぐの七條や氷解く　同
江村へ通ふ渡舟や氷解く　同
氷解くや土手土こし牛車過ぐ　同

新しい出版物

▲明日の教育（一月）年頭に際して教育界に望む（森岡常藏）諸家の卒業と學校教育（原房孝）其他九山良二氏岡村周諦氏の論說及各科目の教材並に文藝五篇あり（五十錢東京京橋區銀座二培風館）
▲大阪仕入案內（一月）三十六錢大阪市東區北久太郎町二堺筋東入大阪仕入案內社▲蜂界（一月）十五錢愛知縣中島郡奧町其社
▲小女畫報（二月）寫眞畫報欄には良子女王殿下の最近の御寫眞を眼せ又九頭龍女學校の閑城やす子さんが演じた舞踊プレリュードの姿勢を順序委しく寫眞にて紹介せるものを掲げ讀物は知識趣味に關するもの滑稽な物語童話小女讀物詩と歌等非常に豐富である（五十錢東京京橋區南﨑町一東京社）
▲國民讀書（新聞を讀む基礎の知識（小林鶯里氏著）新聞は社會の木鐸であり實社會の活教科書であり文化の先驅者であるから社會の進運に遅れない爲めには新聞は唯一の伴侶である本書は新聞が社會に出る迄の徑路を槪說し且つ新聞を讀むに當つて必要なる基礎の知識を簡單平易に記述されてゐる（四十四錢東京牛込區新小川町二ノ四文藝社）

讀者



▲鶏英通の上とか或は御花見ばかりが獵奇道ではあるまい、數十金數百金のシャモが盛んに賭けれる野天で白熱闘鶏大會が開かれる、此何んの兆ぞトバクなら高價な軍鷄でなくても一つのサイコロ遊で間に合ふ天下の同士よ車鶏飼養者に黑際を投ぜよ（天下公憤生）▲此兵庭に痼病の血筋を苦にして父母を殺傷したヒステリーの娘があつたおらが村では不純な血統を喜んで內緣の子を入籍した邪淫で無恥な後家さんがある、さまざまな世態だ（京釜線小井里驛前不感服生）▲去る一月十日午後八時頃御來店下さいましたお客様で現金を落し遊ばされた方は……の所へお落しになりましたお方はどうぞお出で下さいませ（大阪屋號書店）▲御子樣の御勉強に御手しだたし（往之學生）▲鐵道の御掛下品を買受たが機關車の修理に使用する物で持て餘してゐます御入用の方あらば（鐘路一の四〇德昌號）▲浦川稔様サック附新しきマンドリンあり買意に添ひたし（內宮洞陸務課分室二號官舍犬野様方）▲野利七郎（一二歳）▲兩親と戶主の女子（廿二歳）の二人の戶籍ですが戶主の女子は他家に入籍縁附きできますか（ます子）△戶主を廢嫡すれば出來ます（係）▲仁川市內で毛絲あみ物を初歩より御敎授下さる方はございませんか（ある女）

豹變について 某朝鮮人は語る
あるのみである事を茲に斷言する『取らないと不純な動機に基く[illegible]
會に對する日本委員の首肥であつた[illegible]大阪の淸見氏は[illegible]
澤正政談演說
[illegible]として末廣重太郎氏が出席する
東拓全鮮貸出
千二百十圓の減少である今十二月[illegible]の如し
大邱 [illegible] 沙里院 [illegible]

朝鮮信託

◉營業科目
信託 金錢・有價證券・不動産ノ信託預リ
代理・貸付・保證
其他一般信託業務
◉營業案內進呈

株式會社
京城明治町 電話本局一九五九番
仁川本町 電話一二二番

德力 金銀地金 貴金屬 美術工藝品 各種製作

白金 金 銀器
德力商店 京城明治町一丁目 電話一五七二番 振替京城 四三

信川溫泉 新築落成 茶代廢止

今回二階建新築成し、清爽なる部屋增加す。溫泉は効驗頗る透明にして、而も沙里院驛より輕鐵の便あり、自然の風光に富み、文化的娛樂機關の設備あり
特等六圓、一等四圓、二等三圓、三等二圓半
【茶代廢止】
經營者……平壤 料亭玉屋 櫻屋旅館
信川溫泉ホテル

時計と寫眞機

貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器
活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目 電話本二六二番 三三九番 四八〇番 振替貯金口座京城二三一二

十八銀行

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局六〇八番 一四〇番 振替貯金口座京城八一四番
同 龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

日製食卓塩

發賣元 京城 富田商會
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや 仁川 中村嘉 鎮南浦 赤岩本店

ミツワ石鹼

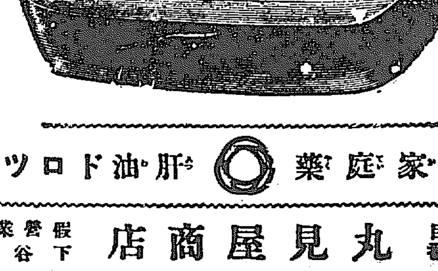
MITSUWA SOAP.

The pure soap, from chemical point of view, should dissolve transparently in Alcohol with on sediment at all. Not only MITSUWA SOAP fulfills that requirement but it possesses a delicate and refreshing smell. It is absolutely free from all traces of impurities and contains no "free" Alkali. It makes a soft, creamy lather, which cleans the skin thoroughly, and wears to a last wafer. MITSUWA SOAP gives comfort and satisfaction every moment of its use for toilet, bath, or nursery.

凡そ石鹼は、工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用化粧用等各用途に從つて、其種類を異にすと雖も、而も皆等しく、遊離の亞爾加里なく遊離の脂肪なく、些の混合物なき、化學上の純石鹼たらざるべからざるは、素より當然のことなりとす。皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹼は啻に化學上の純石鹼たるの故のみを以て、其適否を論ずべからず。

ミツワ石鹼

は化學上の純石鹼たるのみならず、尙左の性狀を具備す。
一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず。
一、溫雅の芳香を有す。
一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。
即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衛生に適ひ經濟に合する、理想的實用品なり。



種類	
大形	金參拾錢
中形	金貳拾錢
小形	金拾五錢
極小形	金七錢
水石鹼	金參拾五錢
	金五拾錢

內地以外は關稅其他實費を加ふ

ミツワ家庭藥 ◎ 肝油ドロップス

電話本局 東京日本橋區橘町四丁目 振替貯金口座東京七一〇番 丸見屋商店 假營業所 東京市下谷區二長町

震災後の新製品發賣

品質優良、香味清快なる

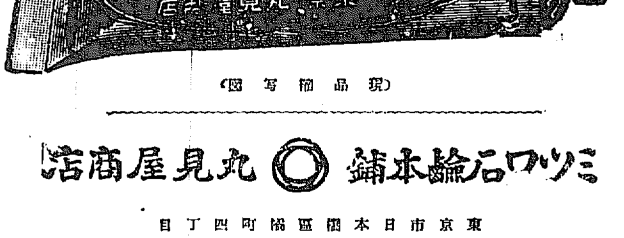
ミツワ煉齒磨

定價一個 金五十錢

此ミツワ煉齒磨は、煉狀でなくては應用されない齒牙及口腔一般の衛生保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、齒磨としての效果を悉く十分に具備するは勿論。

特徵
脂臭くない、
苦味がない、
味が良い、
匂ひが快い。
防腐殺菌制酸の效力を發揮し、齒磨使用後直に玉露の茶を飲んでも、其の香味に毫も障がない。

舶來のそれと比較御試用を希ふ



（現品縮寫圖）

ミツワ石鹼本舖 ◎ 丸見屋商店
東京市日本橋區橘町四丁目
振替貯金口座東京七一〇
假營業所 東京市下谷區二長町

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙購讀料 一ヶ月金一圓 [illegible] 廣告料 [illegible]
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目

加藤氏が當選

【福井電報】福井縣第四區補缺選擧は十六日開票の結果政友加藤孫平氏當選せり

【福岡電報】小倉市の補缺選擧は [illegible] の結果政友會側の勝に歸 [illegible]

京日評壇

政友會の內訌は、所謂行く處まで行かねば、納まりがつかぬごとになつて來たやうだ、從來結束の固きを誇つた政友會も、之を綴り得る伸縮がないから、今日の結末だ。結局四分五裂か。

◇

中橋、床次、元田、山本の四總務が「感ずる所あり脫會致し候」とは、何らか氣の毒に堪へない次第だ。無論政友會に對しても氣の毒に感ずる所以なれば、床次氏など、未來の總裁を以て目せられて居たのだ。其人が脫黨の已む無しに感じたといふからには其感じの是非に拘らず、少くも政友會の調子が狂つて居ることは確かだ。そして四人の總務連は政友會の調子を狂はした其責任の幾分をか分つべき人々だから、實に氣の毒だ。

◇

東電に依ると、脫黨の四總務は、直に新政黨の樹立に着手するさうだ、何といふ微妙にして氣の毒な成行きだらう。政友會の幹部として、其主義主張は適當に加減乘除され、政友會の主義主張となつて現るべき筈のものであつたのだが、豈計らんや四氏は別に主義主張があつたらしく、新政黨をこしらへて、其主義主張を、之れに依つて貫徹するのだとある。

◇

實に氣の毒な成行きだといふのは即ち此處だ、新政黨をこしらへたとして、各自の意見なり主張なり必ず一致するときまつたものでもあるまい。四人別々に異つた主張を持して、相下らずといふやうなことが起らないものでもない。其時は又臨時で、四人四つに分れて新しく政黨を組織するか、何うか。

◇

若し四人者の意見に依つて、離れて行くといふ事があるならば、政友會に在つても、實は出來る道理だ、イヤ是れまでにも何うした態度であつた筈だ、然るに『モウ我慢が出來ない』ことになつたのは何うしたものだらう。

◇

高橋總裁の頭が最近少々おかしな工合になつたのも、恐らく此理由の一つに相違あるまい。研究會から見ても其れは解る。昨日の本紙に掲げた通り、[illegible] して、[illegible] 家して、一派とも別れて [illegible] 可なり虫の好い [illegible] から。

◇

それから [illegible] 氏等の [illegible] に解はつたら我慢が出來なくなつたら。四人が協力しても、[illegible] 派を擁へ切れなかつただらう。何しろ [illegible] 四人の顔を並べても、トテも [illegible] 氏の敵でないやうだ。[illegible] は、四人が [illegible] ない [illegible] である。[illegible] 四人を失つたことは、確かに大損失である。四人者は [illegible] が强いだけ [illegible] は一層同情する。[illegible]

政局遂に急轉直下
總辭職か解散か

【東京電報】政友會の [illegible] 閣否認に決したる爲め政局の前途は急轉直下して頗る險惡を告ぐるに至り又政友會中山本、中橋、元田、床次四氏の脫黨するあり上院に於ては研究會は組閣當時の援助方針を變更せずと雖も其他の各派は殆ど分離の狀態にあるが一方之に對する內閣の態度は之れまた頗る强硬で飽迄總選擧を行ふべしとの意氣を示してゐるが要するに政局の氣流は益々惡化し晴朗として俄に豫測を許さゞるものあり內閣の總辭職か將又下院の解散か今や山雨將に來らんとして風樓に滿つるの概がある。

[illegible] 三、十九日 [illegible] 四、二十日定時大會 五、二十一日本部に代議士會開會

時局善後策協議

【東京電報】十六日清浦首相以下閣僚は [illegible] 散會後官邸中にて會合急轉直下險惡となり來れる政局に對し善後策に就き協議を重ねた

研究常務委員會

【東京電報】研究會は十六日午後三時より常務委員會を開き時局對策を協議した

政友四總務脫黨

【東京電報】政友會の山本、中橋、元田、床次の四總務は十六日午後九時から下二番町山本達雄男邸に會合協議の結果四氏は連袂脫黨する事に決定し同夜十二時をもつて高橋總裁に左の脫會届を手交した

脫會届

感ずる所有之脫會致し候此段御届に及候也
大正十三年一月十六日
中橋德五郎
床次竹二郎
元田肇
山本達雄
立憲政友會本部御中

新黨組織

【東京電報】十六日脫黨届を出した政友會の元田氏以下四總務は直ちに新黨組織に着手し飽迄各自の主張を貫徹する事とし宣言の起草に着手し立黨と同時に之を發表する筈

脫黨する迄

【東京電報】[illegible] 津より歸京するや改革派の中西、上野、櫻內の諸氏は元田、床次兩總務の [illegible] 高橋總裁が一大決意を以て [illegible] この難局に當らんとするに [illegible] 總裁も [illegible] 方針 [illegible] 中立派として [illegible]

參加者は相當多からう

【東京電報】政友會を脫黨した山本、元田、床次、中橋の四氏を中心とする新政黨は單に政友會の脫黨者のみにて組織され庚申俱樂部は勿論政革派の內よりも相當の參加者あるべく頗る雄大なるであらうと

政友會は分裂
改革派は百五十名脫黨する

【東京電報】政友會が分裂するか否かの問題につき同黨の改革派幹部及中立派は十五日夜來十六日にかけて各派各様に活躍をなしてゐるが諸種の形勢に照らし改革派では結局在京代議士八十名地方議員を合して百五十名は脫黨すべく豫期してゐる様である

政友時局善後協議

【東京電報】政友會は十八日 [illegible] 二十八日本部に [illegible] 十八日午前三時から高橋總裁邸に幹部會を開き野田、岡崎、横田の各總務幹事長出席し高橋總裁より十五日の [illegible] に關して一つの說明をなし一同の是認を得最後に左記會合を順次開催することに決し（四時散會）
一、十七日三株亭に顧問、相談役を初め本部院內各役員の聯合會を開く

高橋總裁の聲明書
唯我が立憲政友會の一員として餘世を君國のために捧げん而已

【東京電報】高橋政友會總裁は十六日午後六時左の聲明書を發した

顧るに余頽齡七十一氣力亦昔日に非らず就任後三閱年幸に黨務を支持す之れ一に諸君勉勵の致す處、麼之に過ぎず而も大勢は必しも我黨に有利ならず加藤內閣より山本內閣に及べる經路は何等進步を見ず其の弊淸浦內閣に到つて谷まれり我黨にして奮起せずんば誰か克く狂瀾を既倒に回へすを得んや淸浦內閣の成立は國會創立以降三十有餘年來未だ甞つて見ざる新現象なることを究めざる可からず我黨素より貴族院を尊重し心を傾けて友誼關係の持續に努むと雖も今貴族院は其の勢力の勃興を賴み本分を擅にす事茲に到りては事態重大なるものあり飜つて思ふに我黨常に輕擧を戒めて穩健着實の氣風を失はざりしと雖も一方には失志煽動して反感を抱く者亦漸く多からざるに非ず細心注意して反省使命を怠る可からず余將に來る可き最近の機會を待ち諸君と相携へて衆議院の議席に就かんとす唯我立憲政友會の一員として餘生を君國に挺身せんと欲する而已茲に肺肝を吐露して諸君の節義に信賴し併而此の意を中外に宣明す

加藤總裁は過日の幹部 [illegible]

機宜に適した措置
有志代議士の申合せは 三黨首共異議はない

【東京電報】政友會三派有志代議士二十二氏は十六日午前加藤、犬養、高橋三總裁の三黨首を歷訪して去る十四日の申し合せを [illegible] して各氏から意見を求むる處があつた之に對し加藤子犬養氏高橋總裁の答次の如し

加藤子 [illegible] 申合せの趣旨は自分に於ては異存なし

犬養氏 元老に依つて政府を左右する事は [illegible] ねばならね此點明かに宮中府中の區別を樹す事に努力すべきである申合せの趣旨は至極結構

三黨首轡を駢べて
倒閣のため奮戰
不信任案上程は廿七日か

【東京電報】政友、憲政、革新の三派は一致結束して淸浦內閣倒壞に [illegible] 各派は [illegible] 三派 [illegible] 二十一日 [illegible] 二十七日 [illegible]

住宅助成法
今期議會に提出

【東京電報】社會局にては今議會に住宅建築資金融通の爲住宅助成法を提出すべく目下立案中なるが住宅會社に對し低利資金を供給し住宅建築は政府に於いて個人に對してもある程度以上の住宅を建築する者に對し補助金を與ふるにあると

財政緊縮方針

【東京電報】大藏當局は十七日中に追加豫算を一と纏めとし十八日の閣議に附する [illegible] 現在にては各省との交渉の餘地なく [illegible] 豫算は [illegible] 底的緊縮方針は [illegible] ざる方針である

新しく勅選任命

【東京電報】吉田 [illegible] 二上兵治 [illegible] 貴族院令第一條第四號に依り [illegible] 勅選議員の任命があつた

解散する覺悟
政府の方針は決定した
不信任案を提出せば

高橋總裁 余の最も恐るゝ處は我國民政治の結果を皇室に及ぼす點である是の點を [illegible] 既に拒絶するものは過日の申合せは機宜に適したるものと思ふ

【東京電報】議會劈頭に於いて政府不信任案が提出されるとして之に對する政府の態度は既に決定し若し上程せらるゝときは御慶事の前後に不拘直に解散の上最も意義ある選擧を最も公平に施行せしむること政府の方針は決定せるもの如し

研究會は飽く迄
內閣を援助する
政友の向背に頓着なく邁進

【東京電報】研究會伯爵議員は十六日午后五時から華族會館に於いて懇親會を催し政友會の挑戰に應じて孰る可き研究會の態度に付き伯爵間の結束を [illegible] 研究會は政友會の向背に頓着なく淸浦內閣成立當時に於ける援助方針を以て邁進するであらう

水野青木兩子 研究領袖と會見 【東京電報】十六日夜水野、青木兩子は [illegible] 會見し [illegible] した

英內閣倒壞か
マ氏ロ氏を擁へて首相難詰

【倫敦十六日發】英國勞働黨首領マクドナルド氏が英內閣を攻撃したるに引續き前首相ロイドジョージ氏も攻撃し首相ボールドウイン氏は [illegible] 一日夜衆議院に提出せらるべく [illegible] 不信任案は廿 [illegible] 期待さる

輸移出酒類酒稅免除調

[illegible] 百二十五石稅額二萬一千七百四十六圓にして之を前酒造年度に比するときは人員六人を減じ石數百八十三名稅額四千八百四十三圓を各 [illegible] 三百三十九圓及釀造酒の消酒に於て [illegible] 四千七百六圓を增加したるは釀移出石數の增加と酒稅令改正の結果税率を引上げられたると共に [illegible] 年々品質の向上を圖りたる爲自然 [illegible] 大連及青島方面に販路擴張に努めたる [illegible]

財政の振不振は
朝鮮統治の大局に影響する
財政調查會席上、總督總監告辭

[illegible]

總督告辭

朝鮮に於ける國及地方團體の財政は世運の進展に伴ひ逐年膨脹 [illegible] 財政の基礎を確立 [illegible]

有吉委員長告辭

本日を以て第一回朝鮮財政調査委員會を開催するに當りまして一言所懷を申述べやうと存じます本府に於ては朝鮮財政調査委員會を設置致しまして朝鮮に於ける中央及地方財政に關する事項を調査することと爲りまして以來逐次調査を [illegible] 本會を開催する豫定でありましたが何分調査の項目が多種多樣であります爲め其の範圍も非常に廣汎であり [illegible] 資料を蒐集して之を整理することは決して容易なる業ではありません [illegible] 朝鮮に於ける財政の調査を行ふに當つて [illegible] 方團體に於て經營する事業 [illegible] 分野を明にして [illegible] を確定すると共に之に應して適 [illegible]

已むなき行政整理
前同樣恩典には浴せしめたい
原土木部長談

[illegible] 原土木部長は十六日夜 [illegible] 東上中であるが [illegible] 唯だ此間個人的に [illegible] 一木部は人件費 [illegible]

總督の東上は
十九日に內定

齋藤總督は豫て總督府官舍に於て靜養中の處二三日前より殆ど平癒したが尚靜養の爲め十七日も官邸に籠り [illegible] 來る十九日午後 [illegible] 總督府秘書官 [illegible] を隨伴東上の事に內定したと

辭令及出張命令

任總督府高等官三等 敍高等官三等 補新義州高等普通學校長
公立中學校長兼教諭 [illegible] 兒玉實德
總督府事務官 水口隆三
朝鮮財政委員を命ず 田中武雄
警務局高等警察課長事務取扱を命ず（以上十六日附）

國境通過外人數

大正十二年中新義州を通過して入國したる外國人の數を調べて見ると男子三千六十九人女子千四百八十五人合計四千五百五十四人の多きに上つてある [illegible] 英國の三百六十八人ポーランドの九十四人佛國の五十八人の順序で其他二十九ヶ國中ではルーマニヤの一名が最少として獨逸の三十七人迄を上下してゐる（新義州）

人事消息

▲新庄祐次郎氏（前德務局高等課長）東上中の處十八日夜歸任の筈
▲原土木部長 豫て東上中の處十六日夜歸任
▲矢鍋拳事官 議會に於ける政府委員として十七日夜東上
▲高橋中氏（新任京畿道林務課技師）十七日午前著任
▲石橋新任西大門署長十九日午後二時三十五分京城驛著列車にて家族同伴著任の筈
▲望月龍三氏（釜山僑援兩精製造所長）十六日午後九時發天より入城十七日朝水原に向ふ

茶話

世の中のことは凡々豫測の不可能なものが多い▲淸浦內閣の出現もその一つだが政友會の分裂に爆彈を投じやうとは思はれなかつた▲ところがその後形勢は激變して [illegible]

東拓の社債法案が
殖銀條例に及ぼす影響

[illegible] 殖銀條例の一部改正と抵觸すると云ふので [illegible] 殖銀條例改正 [illegible]

關東廳の豫算
川口事務總長談

【釜山支局特電】政府委員として議會列席の爲め關東廳事務總長は十七日朝釜山通過東上したが [illegible]

氣象日報（十七日）

十七日朝高氣壓は滿洲及支那大陸に發展し夫れより半島を [illegible] 南方面に低い金鮮 [illegible] 氣温は [illegible] 十八日京城は概ね [illegible]

天氣豫報（十八日）

曇一時晴
十七日正午 [illegible] 零下二八度
十六日最低 [illegible]

靴は高木
靴製造販賣
魔法瓶及中瓶取特
京城本町二丁目
高木靴店
電話 一三四番 二五四番

內科
胃腸病
診察 夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目
電話 三五九〇番

冬季最も有望なる副業は製繩製叺!!!
製繩機・製莚機
優秀品各種在庫
說明書無料贈呈
京城南大門通三丁目
戶田農具株式會社
電話本局 長三三八六 三〇七

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山
出張所所在地 東京・大阪・京城東大門・大邱
振替口座京城二一〇番

賣級銘釀
驚嘆！
それは銘酒 朝の花 の眞價です
朝の花
忠南論山
朝鮮酒造株式會社 京城出張所 京城黃金町二丁目
朝の花商會 京城義州通一丁目 電話本局二一九七番

生徒募集 京城法學專門學校
募集人員 第一學年六十人
入學出願期限 三月十日
詳細ハ一月八日以降ノ官報又ハ郵券二錢封入本校ニ就キ承合スベシ

生徒募集 京城醫學專門學校
募集人員八十名
出願期日二月末日迄
詳細ハ十二月二十八日官報參照ノコト

外科・內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 隔離室（普通及隔離室）
京城府旭町一丁目 島崎病院
院長 島崎龍
電話 病院本局二七三 院長本局三六九

記者の震災地めぐり
死物狂の努力で漸く復興した所を又叩き付られた厚木

小田原厚木方面の被害激甚との報に記者は震災地目がけて急に自動車を飛ばした十五日午前十一時半横濱へ到着しそれより厚木街道へかゝる頃から道路の處々には龜裂が出來て程ケ谷の附近の殘骸を左に見ながら行くと此の邊より段々震災氣分が濃厚となり居民は

外に布團を持ち出し

戸外に避難し一度避難した自宅を小屋を再び路上に持ち出し如何にも物々しい有樣である程ケ谷から河合村に這入つてからは前回の地震に崩れかけた農家が今度の地震に崩れた[illegible]

地震で潰れたのも處々に見える合村を過ぎて都岡村へ差かゝる頃から地割れた處なども見へ出し[illegible]築なども破損して居る海老名村へ入ると倒壊した家には

細帶した

人達が見られ漸々震源地の近くになつた感が思はれる今迄雪に覆はれた大山連峰山脈一帶が今回の地震を知らぬ顏に雄大な姿を現して居る更に相模川を渡つて厚木部內に入る頃から震害の甚だしいのに驚かされた前回の地震の際殆ど

全滅に歸

したが町民は死物狂ひに復興に努力した結果

大部分木造家屋の出來た處へ又もや強震に襲はれ全壊家屋五戸半壊三百戸負傷者多數を出したので厚木署では警察團を出動して救護に努めて居た厚木町より道を左にとり相模川を下る渡船場に向ふ沿道の農家の多くは皆戸外に避難し戰々恟々として居た平塚は厚木程の被害は無く比較的町民も落着いて居た更に町の中心に入る此處は

厚木に次

いで慘害甚だしく全半壊家屋三十餘戸死者一名を出し町民は交々襲ひ來る餘震に戰きながら暮まで戸外に避難して居た（東京電報）

天機奉伺
三殿下沼津へ

伏見宮殿下、李王世子同妃方子女王の各殿下には十七日沼津御用邸に御伺候殿下の天機に御伺ひの爲同地へ御出發遊ばさるゝ御豫定にて御歸京あらせられた（東京電報）

兩陛下御安泰の報告書
二巡査が使

御用邸の巡査が[illegible]城正次[illegible]の兩名は十五日午前十時半二巡査の兩陛下御安泰報告書を携へ沼津駅を發し御殿場に至り[illegible]サイドカアにて田園驛に至り同驛より汽車にて午後九時半新宿驛に着し上京中の警視廳[illegible]に報告し此の報告書を宮内省に提出し同報告書は午後十一時二十分宮内省へ行幸啓務課長に此報告書を交付した（東京電報）

歸省休暇
を與へる滿鐵

今度の震災で滿鐵[illegible]

滿洲方面から東京本社へ派遣されて居る社員は震災の被害を被りたるものもあり[illegible]感じて居る（東京電報）

滿鐵は今度の震災は東京は極めて甚大なるものがあるが[illegible]慰藉の爲には家族の歸省を許す事になつた[illegible]

見舞電報
八百通に達す

京城府內地関係の見舞電報は[illegible]が晴々[illegible]十一日迄で通信を終了した十七日午前一時迄で通信を終了した[illegible]は到着見舞電報[illegible]八百通であつた十七日を合して約八百通であつた[illegible]朝からは內地着の電報の障害は全くなくなつた

ことゝすると（奉天電報）

東海道線全く復舊
但し貨物列車は運轉を休止

鐵道の鐵道[illegible]一時不通であつた東海道線は十六日夜以來平常通り開通したが貨物列車の一部は運轉を休止してゐる（東京電報）

東京烈風
風速十九米突

十五日の大地震後東京は非常なる烈風に襲はれ中央氣象臺の觀測に依れば風速の最も強かつたのは十五日夜西十九メートルを示した（東京電報）

地震で清水湧出す

東海道國府津驛より西小田原に至る途中海岸附近は著しき地盤の變化を生じ路面の龜裂田畑等の變態を見受けられるが酒匂川附近一帶各所に新に清水の湧き出る樣になつた所である中には噴水の如く地上に二、三尺も水煙りを揚げて居る奇觀を呈して居るものもある（東京電報）

全國に感じた
今度の地震

十五日[illegible]の地震の感震は周圍は頗る廣く[illegible]北は北海道[illegible]

逗子滯在中の平田内府重傷
自動車が墜落して憂慮に堪へぬ容態

十六日午後一時逗子櫻山別邸に滯在中の內大臣平田東助伯は自家用運動用小型自動車で正門を離れんとするとき顚覆して水中に墜落し胸部其他に重傷を負うた直ちに鈴木醫師の手當を受けたが憂慮すべき重態で東京から次男次氏駈付け午後三時四十三分には宮田內大臣事務官、武井秘書官等も駈付け看護に努力東京駿河臺の近藤醫院の宗像博士も往診したが夫人は『何しろ御年を召して居られるのと此頃の寒さの事とて非常に心配してゐます今のところ流動物を少し召上るばかりです』と語つた（鎌倉電報）

小春日和　此頃の京城神社

御成婚記念の運動場
滿場一致で原案可決
二萬坪の官有地を賣つて財源に
完成は十四年度

京城府協議會は十六日午後三時から府協議會室に於て開會されたが出席議員二十一名で府尹、三理事官、十名、內務課長等出席し府尹より御成婚記念事業として府營グラウンド建設に關する諮問の案を提示し現在の訓練院東部グラウンドを中心として附近民有地約二萬坪の讓渡を受けて競技場にテニスコート、中段にダイヤモンド、ドの設備を建設すべく而して之に要する財源は特別に[illegible]て官有地の讓渡を受け之を[illegible]めて[illegible]の計畫であるが其敷地は約二萬四五千坪なる有樣で府の所有に充てんとするのであるが敷地は約二萬坪の見込であると、府尹の説明終るや古城議員は

古城議員

誠に結構な計畫ではあるが御成婚の記念事業と云へば最も愼重に研究せねばならぬ運動も結構ではあるが運動以外に何か社會的永久的施設はないものであらうか

と述べた所竹內議員も之に贊意を表し

竹內議員

グラウンドとしては位置が偏して居る傾きがあると云ふ意見を出したが他の議員に我田引水論だと揶揄され次ぎに李

李軫鎬氏

攝政宮殿下は非常に運動がお好きであらせられる且つ目下の府民には運動を奬勵する必要があり先般御下賜の際に贊成の意を表した非公式になつた諮問の御精神から考へても國民の元氣を發ふ上に非常に貢い記念事業としては最も好い思ひ付きである

と贊成し結局議題一致を以て府議の發案に贊成の意を表した非公式ではあるが改選後第一回の會合で各議員何れも非常なる緊張味を見せた、斯くて七時閉會したが近く本會議を開き[illegible]御成婚以前に公表する由であるが敷地工事は十三年度で十四年度中には完成する見込であると

東洋一の大野球場
阪神電鐵の計畫

阪神電鐵會社では今回鳴尾、今津間江川の川跡中洲に東洋一の大野球場を近く起工する事となつたが同所は三萬五千の觀客を入れる大規模のものである

歌御會の選歌
豫選會開かる

來る十九日宮中鳳凰の間に於ける新年歌御會始の選歌に付き十七日午後一時より其豫選を催し選歌並に候補歌を決定し午後四時散會（東京電報）

支那の古藝術を代表した珍寶
大總統の御祝品
李外交課長が携へて東上

東宮殿下御成婚に際し支那中華民國大總統より我皇室に獻上すべき御祝ひ品を攜へて渡日した中華民國外交部長兼大總統府顧問李乾氏は十四日北京出發十六日午後九時三十分京城通過東京に直行した大總統の使者を列車中に訪問すると李氏は後部一等車に六個の堅牢な箱に收めた獻納品を護つて居た獻納品は左の四種である

一、乾隆帝時代彫漆花瓶　一對
一、大明朝景泰藍花瓶　二反
一、乾隆　代織　二反
一、大明朝時代羅金

である、孰れも何れも支那の古藝術を代表せる世に稀き珍寶であつて獻納の際中の一を處かり特に李氏をして自ら捧呈渡日せしめたので、使者が東京着の上は汪駐日公使をして我皇室に獻納せしめる

筈で、使者は汪公使館までの使節の役であつて御獻事に參列するのではないと語つた

釜山通過

攝政宮殿下御成婚に對する支那政府の獻上品捧呈使者李殿臣は四百餘年前の支那古美術の粹を萃めたる陶器繊物及び現代の織物等の獻上品を携へ十七日朝釜山通過東上した（釜山特電）

御警衞の協議
內相官邸で

【東京電報】內務省では十六日午前十時より內相官邸に東京大阪京都外六府縣知事及び警察部長の會議を開き本省側の非上次官外係官列席の上宮殿下の御成婚後の行啓御警衞に關し協議し午後六時散會した

陸軍側の奉祝
龍山では皇禮砲發射

二十六日東宮殿下御慶事當日は東京以外の陸軍衛戍地では高等官、有位有勳者は宮內省告示に依り宮中に對し賀表を捧呈し攝政皇太子殿下の御影に對し[illegible]り適宜の方法に依つて敬禮を行び御眞影のない部隊では宮城に向つて敬禮する事になつて居るそうして我龍山に於ては當日東京に於ける號砲時刻により野砲兵第二十六聯隊で祝砲式を行ひ百一發の皇禮砲を打出す筈である

新設市場
西大門か光化門か

京城府の公設新設市場は[illegible]在の爲め適當の地に移轉する必要があるので十五日午後松浦課長係長等各方面を視察したが右に關し松浦氏は語る

西大門署の附近に空地があると云ふので行つて見ましたが面積が狹いのであれでは駄目です、市場は一ケ所では到底駄目ですから數ケ所に設ける必要がある差當り西大門附近と光化門附近とに見當を附けて居ますけれども丁度都合のよい空地は迚も見付かりさうもありません如何しても金を掛けて家屋の立退を行はねば適當な位置は得られますまい

松の內の花柳界
素晴しい景氣

一月上旬の藝妓の揚花本數の狀況を見るに流石はお正月だけあつて素晴らしい盛況である即ち內地藝妓が二千二百五十四本で十二月下旬に比して百十四本を増し藝妓一人當り[illegible]

天道教と提携した
と法螺を吹く大本教

支那紅卍字教と提携せんとした大本教では滿鐵の對支關係監部と聯絡して渡支せしめ總務中の人が支那町に歸國したが其途中一同人は朝鮮に於ける大本教の京城通過の際に天道教の役員とも提携し提携成立したと云ふに已に[illegible]

大學豫科の開校式は五月
京城清凉里間の電車複線を交渉
長野學務局長談

京城帝國大學豫科の試驗は來る三月十八日より四日間（二十一日迄）[illegible]二十二日迄であるが學生は一旦二十三四兩日に決定した開校式は四月二十日頃となるべく開校式は最高學府の事であり朝鮮として記念すべき日である爲め總ての準備成り大體の落着を得た後開校する事にて五月中旬頃と豫想されてある而して開校の際と共に學生通學上清凉里間の現在單線軌道の電車は學生の通學に對して交渉を試みつゝあるが會社側は經營の都合上容易に確諾する模樣もなく開校迄には到底敷設の見込はなからうと云はれてゐる右につき長野學務局長は左の如く語つた

電車の單線は通學上に支障を來す事は明瞭で當局は之が爲めに學生の遲刻を見るが如き事を無くしたいと種々會社側に交渉を試みたのであるが何分會社として經費の問題でまあその狀況を見た上で位の程度で甚だ煮え切らぬ返答であつた學校として は之が爲めに困る事で何とかして此不便を除去したいと考へて居るが目下の處致し方ない尚ほ試驗委員として來る人は大阪教授としての任命を見る人々であるが之が人選は豫算が總て十三年度に計上してあるのだから早くとも四月に入らねば出來ぬ事で其迄は任命なしに手傳つて貰ふ事になつてゐる云々

電車線路で爆竹破裂
一時は大騷ぎ

十六日午後九時二十五分東大門發電車が鐵路四丁目交叉點から發車せんとするや、電車前道の上で大音響と共に火花がパッと散つたので、乘客は驚きを失ひ、附近の人達は爆彈ではあるまいかと駈け出して道路に飛び出して見ると云ふ騷ぎを演じた、取調べの結果は電車軌道の上に爆竹を置いてあつた事が發見した多分子供の惡戲であらうと

斧で眉間を割る
支那人の喧嘩

府內太平通り二の五九番地支那人王福全（三〇）は同一九番地に居住する支那人王振漢（二七）と共同で昨年來支那パン屋を開業したが遂に收支償はず失敗したので此程解散した處十六日晩雙方の間に損金のことから口論を始め大立廻りとなり王は振漢の爲に手斧で前額部を毆打され深さ骨膜に達する重傷を負はされ十七日本町署に告訴す

營業停止
龍山署では

昨今料理屋飲食店の風紀取締を勵行して居るが西氷庫一四六飲食店金錦壽方は附近の風紀を紊して再三說諭を加へたのに昨年末から附近の勞働者に濁突を賣て賭錢を取つて居た事が知れ警察當局に上申中の處愈々一月十六日より三ケ月間の營業停止を命ぜられた

世界語講習會
京城エス

ペラント研究會では二十一日から十日間平洞二五の同會で第十三回初等エスペラント講習會を開催する會費三圓ローマ字の讀める程度の人ならば聽講の資格がある

怪しい松丸太
常時休所に

十六日午後九時頃府內長谷川町附近を松丸太二本を擔ぎ通行して居るのを本町署巡査が發見誰何したところ[illegible]と睨み誰何した處松丸太を捨てゝ逃走したが直に逮捕された

京城名物
文化まんぢう
京城本町二丁目　電本三〇七番　パンイ商行

廿日から一日[illegible]ア銘菓[illegible]でるので一ケ月前の四十二日より[illegible]

四十四本で十八本を増した[illegible]西八十四本を増し一人當り五十

西本願寺筋では三千八百二十三本で二千二百六十四本を増して居ると云ふ非常な景氣であるが例し一人當りは三十八本である、內に十一年度の總本數は約五十二萬本で今年度は五十五萬本の見込である二月から十日間約一萬五千本の揚がらねばならぬ豫定であるが昨年の鳥取線の時に達しない殊に最も少かつたのは九月中旬の六千餘本であるがそれは大震災の影響もあつた爲で目下はあるが總體に於て勝利も大部あり見込であるから今後當局は少しも假借なく嚴重的檢番を行ふ筈

東京大相撲春場所星取表
（○は勝●は負）

東方	初	二	三	四	五	六
常ノ花	○	○	○	○	○	○
西ノ海	○	○	○	○	○	○
太刀光	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
若葉山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千葉ケ崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
能代潟	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三杉磯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
阿久津川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大蛇山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
射水川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
矢筈山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小野川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
琴ケ浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉ノ川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
藤ノ川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白岩	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
清水川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸奧ケ嶽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太刀の海	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

勝星四十二　負星五十一

西方	初	二	三	四	五	六
栃木山	○	○	○	○	○	○
常ノ花	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大ノ里	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鶴ケ濱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
柏山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
福柳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山錦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
常陸岩	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
司天龍	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東錦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
信夫山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南國	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綾錦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
常陸島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
阿蘇ノ山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
光風	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高ノ岩	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大門嶽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桂ケ谷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
若常陸	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綾錦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

勝星五十一　負星三十五

東京大相撲
春場所六日目

大ノ里（負ひ投げ）若葉山
栃木山（ひねり）矢筈山
鞍ケ嶽（上手投げ）光風
綾錦（ひねり）藤ノ川
大門岩（叩き込み）紅葉川
射水川（寄り切り）錦洋
清ノ川（巻き落し）鶴ケ濱
常の花（寄り倒し）阿久津川

西園寺公へ不穩文書

[illegible]した一通の封書が配達された其內容を開くに政友會總裁山本達雄氏[illegible]政友會幹部を暗殺するとか又は政[illegible]

水平社と國粹會睨み合ふ

てゐたが十六日午後に至り形勢は俄然緊張し國粹側は約五百名の會員が手に手に鉈器刃物の武器などを[illegible]

無發動機

[illegible]

鷹丸沈沒事件
船長は免狀停止

汽船第二鷹丸船長小山田平次郎同[illegible]

七日目取組

[illegible]に奮闘したが成績良好で三百の[illegible]思はず喝采した（高田電報）

栃木山　能代潟　[illegible]

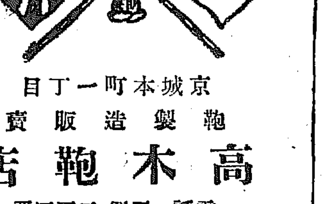
中入後

[illegible]

大正館　京日愛讀者優待券　ファラオの戀　京城日報

御園
日々のお身嗜みには
瀟洒な薄化粧を……
御園水白粉
伊東胡蝶園　御園白粉本舖　調劑部

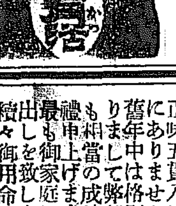
日の丸國旗大勉強
京城本町一丁目
靴製造販賣
高木靴店
電話一三四・二五四番



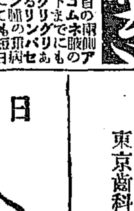
天辰齒科醫院
東京齒科醫學士　天辰親夫
仁川本町三丁目
電話九六八番

特選　根炭　御禮賣出
期間　自一月十五日　至一月二十五日　十日間
價格壹俵に付壹圓廿三錢配達無料數量壹千俵期間中と雖も壹千俵に達したる時は中止します
正味五貫入にして石、粉炭、半燒物絶對にありません
舊年中は格別の御厚情絶大の御引立に預りまして弊部の目的たる社會奉仕方面にも相當の成績を擧げ得ました事を深く御禮申上げます付きましては多期間に於て最も御家庭に必需品たる木炭の御禮賣り出しを致しますから賣切れとならぬ內に續々御用命を願ひます
合資會社　京城日報社代理部
振替京城一〇〇〇番
電話長本四〇〇一番　光化門四〇五番

正月の胃
飲み過ぎ　喰ひ過ぎ
二日醉まへ
理想的のソレ
胃病良藥
胃活
定價（胃活）一圓、三十錢、五十錢（胃活錠）二圓、五十錢、二十錢
全國各藥店に有り
本舖　大阪　山田安民藥房



るいれき
首の周りのグリグリ、るいれきに治す名法の良劑を助けるため
明石市　横山家本邸



ぜんそく
如何なる喘息も治す家傳藥
明石郡玉津村　日輪寺

佐藤病院
院長　ドクトル・メヂチーネ　佐藤小五郎
仁川　電話四〇九番
入院應需

爲替政策變更決定

十五日の大藏大臣官邸に於ける會議の結果愈々從來の爲替政策變更に決定せるが之れを如何に變更するかに就いては金輸出解禁說と正貨を現送して爲替を維持する說との兩說あり十六日午後再び會議を開き最後に具體的決定を爲して發表する筈である右は最近の爲替相場を安定せしめ復興及び復舊材料の輸入を成る可く有利且つ便利にし併せて近く發現せんとする外債の成立を容易ならしむるにある此の政策の結果は現在四十四弗見當の對米爲替相場の急騰を誘致し以て爲替も相當の騰貴を示す模樣である（東京電報）

正金對米爲替

【東京電報】正金銀行にては對米爲替を二分の一方引下げ四十七弗二分の一と決定せるが政府の爲替政策發表による成行は當分此の相場を持續すべく豫想さる

日本貨幣低落

【奉天電報】十九日の震災の報に接し當地鈔票市場は日本貨低落したるも十六日稍と復舊した

全鮮手形交換

全鮮各手形交換所に於ける昨年十二月中の手形交換高は十九萬八千四十一枚九千三百三十三萬七千九百五十五圓にして前月に比し二萬一千七百八十五枚千九百七十七萬三百三十八圓の增加を示し前年同期の二十萬二千八百八十二枚八千五百十二萬一千六百七十二圓に對し枚數に於て四千八百四十一枚の減なるも金額は却て四百三十七萬六千二百八十三圓を增加して居る、更に一ヶ年間の累計を前年と比較するに五萬千九百七十一枚九千百七十四萬五千五百二十三圓を減少し手形交換の緩慢を示して居るが各交換所の昨年末の交換高は次の如し

	枚數	金額
京城	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]
平壤	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
大邱	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

京城金融

京城組合銀行一月十五日現在の預金總額は七千二百七十八萬四千百八十八圓貸出總額は九千二百七十萬八千八百九十三圓にして之を十二月末日現在帳尻に對比すれば預金に於て百六十七萬四千九百二十圓の減退を示せるも貸出は十萬一千六百四十九圓の增加で殆ど變化がない更に手許有高を見れば有價證券四千百十五圓預け金高百二萬一千七十四圓銀行有高百七十九萬八千一圓の減少であるが其内容を詳記すれば左の如くである△印減少

種目	一月十五日現在	十二月末日との比較
▲預金		
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	△[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	△[illegible]
合計	[illegible]	△[illegible]
貸出		
貸付金	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
手許有高		
有價證券	[illegible]	△[illegible]
預ヶ金高	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]

朝鮮取引所問題に就て（二）

仁取仲買組合副組長　三井一三（寄）

朝鮮の取引所界は實に白紙であると言つてもよい由來仁川に唯一の取引所が存在して居たのは實に茲に取引所制度創立上から事である、內地に於けるが如く各地に取引所が存在して居て多年の慣習が馴致して居る所では到底斷行し得ることではない、論より證據這般朝野の名士を以て調査會までも設けて折角改正せられた取引所法は殆んど骨拔きとなつた觀があるではないか經濟界就中取引所界は極めてデリケートなものであるから、朝鮮に於ける取引所制度は茲に新に建設せらるゝのである大なる取引所政策に立脚したならば渺たる一會社の取引所などは問題とするの要は更にない所である之が永遠の立策であつて一に當局官憲の英斷に俟つ所以である

組合組織の現狀

會社組織論を主張するもの曰く『現在の取引員は素質が惡い平たく言へば粒が揃つて居ない其處で賠償責任を持つ所の會社が中間にあつて賣買の取引は行はれない、そうしないと公定相場の權威がない延いては取引所の存在を必要としない迄に至る』と言ふ一應尤もの道理であるがそれは架空の論である何故なれば現行の取引所の實情に立脚して考察したならば立處に氷解する處である、事實は何物よりも雄辯に物語つて居る以下少しく述べて見よう株式會社組織論者は此の事實を如何に見るか釜山群山、大邱等各地の延取引が定期取引に類似して居る云々の非難の聲は今や跡を絶つたが余をして言はしむればあれは立派な定期取引である當局に於ても現物市場本來の目的を逸脫した行爲に就ては之が取締上ヂレンマに陷つて苦しむだものだ而して賭博の嚴重なる取締りも加へられた際に其の市場に於ける賣買出來高は如何といふに日に數萬石を以て算し內地三流の取引所を凌駕し堂島、東京、名古屋、京都に次ぐ二流所に匹敵する盛況を呈した而して組合員の素質は如何といふに仁取の仲買人が身元保證金二萬圓を納付して居るに對して彼は僅々二千圓に過ぎなかつた若し當局に於て之等市場に取引所の名稱を與へて公認したならば否名稱を與へずとも何等の壓迫をも加へなかつたならば群山市場の如きは恐らく仁取を凌駕する程の出來高を見たであらう群山に於ては一時出來高が多くて當局に於て憂慮し互に認めて賣買した位であつた余は此の事實は即ち群山市場に於て會員組織の取引所の實現可能性あるを立證して餘りあるものと信ずるのである朝鮮に於ける組合組織の現物市場が無證據金賣買で勿論んだ事があつたる會社組織取引所の下に於て夢にも仲買人が賣買取引するに無證據金でよろしいと言ひ得ようか

鮮米の證券受渡に就て

仁川穀物協會副會長　辻川富重氏談

鮮米の證券受渡問題は多年當業者間に於て研究したる事であつて最近に於て研究期に入つたのである即ち十八、九までは我朝鮮米である現今內地に於ける受渡米は悉く大抵取引の圓滑を期するためから鮮米の改良を助長する點からいつても之が實施は刻下の急務である、處で取引上業態の嫌ひはあるが品種の改良が完全に行はれない限りは矢張り從來取引し來つた小銘柄で格付する外はないのである然し之は全く杞憂に過ぎないと思ふ要は格付方法の如何に依る事で上米優遇の途さへ講ずれば決して斯る惧れはない却て鮮米の改良進步を促進する結果となる而して證券受渡實施に依りて生産者に自覺を與へ引いては改良の實を擧ぐる動因となるソコには當局の指導獎勵に俟つ處が大であり又當局者の責任も亦重大であるかくて將來品種が統一された曉に於て始めて大銘柄で格付けをなし得るものである、之迄進めば理想的である內地の取引所が茲に率先して鮮米の證券受渡を開始したるは朝鮮の爲めに祝福すべき事で又取引上一大進步と言はねばならぬ內地の取引所が之を實施したる以上は

[illegible]代表的取引所たる仁取は[illegible]する事なく速かに之が實施[illegible]ばならない道は啻に吾々[illegible]びのみにあらず朝鮮の[illegible]ねばならぬのである

[illegible]收納額

千度小作料收納[illegible]千七百廿五石[illegible]

商品市況

密柑（先高）本年は內地本場地方の一般不作を入れ例年よりは値もよい方である年末年始の需要季にかけて荷動きは相當よく品薄の上に尚ほ品薄を示したより依然保合裡に越年したが大手筋では先高を見越して幾分賣惜の感がないでもない市場は紀州物伊豫物に仕切られて居るが目下の唱へ値は上物六圓見當

梨（春高見越）鮮內の在庫品は岡山福島物新潟物で鮮內物は全部消化せられ皆無の狀態であるそれに昨年は一般果物類の不作を報じ時季物密柑に押され乍らも尙ほ保合の姿で先行尙ほ一段の上押氣配あるものと觀られて居る年末年始の宴會氣分に需要弗々で相場としては三圓三十錢見當

林檎（强腰）鮮內產の獨り舞臺で昨年あたりは內地市場の品薄に當地物も隨分內地方面へ吸收せられた需要は相當良い方であるが林檎は他の果物に較べて貯藏がきくので大手筋では目下春高を見越しの賣澁りとなり品薄の姿で密柑に押されながらも腰强く相場としては例年と變りなく國光六圓倭錦四圓見當

綿絲布（保合）米棉二圓近十錢高銀塊二分の一高にて三品變り三回目高を入れて大阪現物稍手堅く姑許賣品防遏正前與絲品手當一巡にて只必要品補充買弗々あるのみ相場保合沈靜なり　粗布三ェー三百二圓九錢三百圓大エー二百九十五圓金剛山二百六十七圓金剛二百五十圓燕管二百四十八圓白頭山二百十圓長鼓二百五十七圓菜鏡二百四十七圓　細布飛犬（十三磅）十四圓四十錢出業鳥十三圓三十錢　晒金巾淮軍十四圓五十錢金鵞十三圓七十錢　綿絨眉面（十六手）三百二十圓雙女三百圓　晒木綿竹一圓二十五錢梅一圓七十五錢

鮮魚（鈍調）依然入荷薄にて雜魚物大部分を占め人氣引立たず賣行頗る鈍調　たい百圓小たい五十五圓もえび百圓ぼら二十八圓しび八十五圓さわら七十圓二十圓たこ二十八圓あなご二十圓ひらめ六十五圓かれい八十圓いか八十圓柱貝六十五圓あわび三十圓ちめ四十五圓ます二十二圓

株式（十七日）

依然警戒見送り　前場は閑散　後場大新安

今朝は大阪大新九十三圓五十錢の小戾しを入れたが警戒人氣去らず双方見送り人氣引立たず短期大新は寄り付九十三圓四十錢と大阪同値に始まりしも跡大阪の二圓高を入れてヂリ安歩調を辿り九十二圓ドタと打止め保合に終り京取は例の拘株處分方法の發表待に見送りて變らず仁取復新は出來ず安取は保合長期は京取當變らず先三十五圓九十錢の一本其他は出來ず閑散裡に不勢の成行を告げた▲後場は大阪大新九十圓ドタの暴落を入れて氣配著しく惡く人氣稍一變せんかの擬合を呈し大新は寄り付投げと利喰に揉み合て八十九圓五十錢と一氣二圓五十錢安に寄り付十錢と突込しも大阪の跡小戾しを入れて九十圓六十錢と打止め百四十錢方暴落其他は氣乘薄く京取は三十五圓十錢の寄り止めにて五十錢安安取は十九圓二十錢と小締りたる外長期短期共更に出來ず閑散裡に不味の成行を告げた

閑散なる場面

依然拘株處分發表待

地場相場は既に一巡し相場の强弱關係は從前通りに復した譯であり更に外債交渉と云ふ一般的强材料が投ぜられて居るにも拘はらず樂觀人氣は依然濃厚なるが如く今朝は大阪大新九十三圓五十錢の引返しを入れたが跡又二圓高の入電があつて大新は九十三圓四十錢の寄値を高値に九十二圓ドタと二つて保合に終り京取も亦大阪の市況が如上の如く不勢であるのに加へて拘株處分方法の內容が如何なるものであるか之れが發表待ちに見送つて極めて不氣乘なる保合に終つた更に角大新は騰落共に大阪市場の成行一つに因る外はない京取は大新が鐘紡の骨拔き今回の地震等に因つて値下りを爲しつゝあるに拘らず大新に對し尚六十圓近くの値開きがあつて此際例の拘株が適當に而かも相場に影響なき樣處分されこれが懸念が一掃さるゝに於ては相當の高値に進むべき筈であり一般がかゝる見解を有して居る模樣である丈に近く發表さるべき拘株處分方法が如何に人氣を呼ぶかに依つて强氣筋が更に策動するか亦は弱氣筋がこれを消具に賣浴せるかの如何にありと見られて居る

外債促進と株界

米國に對して外債二億圓乃至三億圓限度の交渉が開始された事は買方に執つて買煽りの材料に供せられ相場も亦活況を呈すべきであつたが再度の地震恐怖と相殺されて上には少しも反響を與へなかつたばかりでなく却つて投げと買物の續出に多少の下値を現はすに至り其後の商狀も亦極めて香ばしくない併し目下の爲替相場から見て二月中には是非成立を見ねばならぬ譯であり若し二月中に成立するとすれば無論株式市場に好感を與へるものであるが地震よりも此の方が我國の現狀に取りては重大問題で今回の外債は復興物資の輸入資金に充當さるゝものであつて內地に流入されて通貨の膨脹を助長する筈のものではないが二億圓以上の外債成立すれば夫れに依つて內地金融の壓迫を緩和する作用を爲すものであり其外東京市復興公債等も外國市場で引受け募集さるゝ手筈であるから株式市場は此方面からの影響に依つて下値を支へらるゝは明白であると見られて居る其一面今回地震恐怖の安値は買方が只防戰の程度に止めて進んで買ふの策戰を採らなかつたのであるから大新に對し俄かに上値も望み難いとせられ尙此邊の往來に止まるだらうと見られて居る

政局懸念安か

前場下支へ模樣に打止めた大新は前場引跡大阪九十一圓五十錢引の暴落を入れて氣配著しく惡く株不足も僅かに十枚となつて本日歩に復さんとする關係から漸く賣腰向を呈し來れる模樣である而して右大阪安は政友會の分裂を中心に政局の雲行頗る險惡となり內閣反對派の新內閣組織の內閣提議に依つて彌倒壞必至しとの觀測が行はれた結果であるとの情報があつたが何れにしても政界は此儘に納まる模樣はなく再度の地震は米國に於ける外債交渉にも多少の影響があつたと外電は報じて居る等今後の株界は樂觀を許さゝる形勢となつた

大新不足減少

大新株は今前場の取組高五千百八十枚で株不足は其後軟派の提供に依り僅かに十枚に減少し逆日歩も六十錢となつた此の模樣では明十八日は本日歩に復するらしい

短期喰合內容

十七日前場現在

京取　取組高四、三四〇代引二三七〇

▲賣り方洪柱二五〇、吉見五七〇、新田八三〇、白樂二六〇外一店▲買方金龍三四〇、田中一、〇九〇、川崎九五〇、新田一〇〇、定岡一六〇、南三七〇、關四三〇、市川七三〇外五店

大新　取組高五九、一八〇不足一〇

▲賣り方大島一、六〇〇、新田三、二一〇、定岡一、〇一〇、井口三四〇、金秀二九〇、白樂一五〇外一店▲買方有田一七〇、白井六三〇、洪柱一九〇、吉見七〇〇、田中一二四〇、中村二五〇、南一、〇八〇、市川四八〇、趙二六〇外三店

後場手振　▲大新短期新田定岡外マバラ賣り、井口外マバラ買、出來高千六百五十枚

算定　京取三十六圓、安取十九圓、大新九十三圓、

日步　京取十八錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大新逆六十錢、

出來高　▲長期四十枚累計二萬八千八百二十二枚▲短期二千五百七十枚累計十一萬五百枚

前場手振　▲京取短期李青吉見、川崎、新田賣り、田中、白井、關買百七十枚▲安取短期吉見（三百）新田、南、關賣り、田中（五百）趙買六百枚▲大新短期新田、關、市川、洪柱、武清賣り、中村、田中、白樂、有田、白井、南買千二百枚

前場歩み　▲大新短期九三四〇、九〇、二〇、一〇、二〇〇（大引）[illegible]

現株中値出來値（十七日）

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	[illegible]			
新同	寄	[illegible]			
鮮銀	寄	[illegible]			
殖銀	寄	[illegible]			
商銀	寄	[illegible]			
拓殖	寄	[illegible]			

大阪短期取引

銘柄	十七日 前場寄付	大引
新新	九三・五〇	九一・五〇
大新	二九三・九〇	二九一・四〇
天取	[illegible]	[illegible]

銘柄	十七日 後場寄付	大引
新新	九〇・〇〇	八九・一〇
大新	二八九・九〇	二八八・〇〇

安東株式

	十六日 後場寄付	大引	十七日 前場寄付	大引
安取	一九・二〇	一九・八〇	二〇・二〇	一九・一〇

鎭平銀

	十六日 後場寄付	大引	十七日 前場寄付	大引
當限	一四〇三	一三八九	一三七九	一三六九
先限	一四〇二	一四〇〇	一三九五	一三八〇

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

仁川府海岸町三丁目　仁川米豆取引所仲買人　大仲買店　電話長四〇四番三〇番　電略（二）ヌハ（タカネ）

銘柄	十七日 前場寄付	前場大引	十七日 後場寄付	後場大引
大株	一〇七・六〇	一〇七・一〇	一〇五・九〇	一〇五・七〇
大新	九四・[illegible]	九三・六〇	九一・九〇	九一・九〇
[illegible]		八五・五〇	八五・二〇	八五・一〇

米況（十七日）

前場軟調含み

前日後場阪地の止め高に牽制された當所は二十二圓二十九錢と手堅く大引せしが今朝大阪寄配ボケの三十八圓丁度と八丁安を入れて再び買氣を殺がれ當限出來ず中三十圓四十錢先三十三圓二十錢と九丁安に寄付きて引▲第二節　當中出來ず大阪二節七圓九十七錢の移りに先十五錢と始めしも小口の買物に大阪二節八圓丁度を添へ二十二錢と跳返して引▲第三節　當中出來ず先二十錢に始め三十錢を持合いせる跡大阪二節七圓九十錢の移りに〇八錢と押し九錢と不勢にて引▲第四節　當中出來ず先〇九錢十錢の持合いに引▲第五節　當中出來ず先〇五錢より小口の押目買いに〇九錢と跳返して引▲第六節　當中出來ず先〇五錢に始め四錢と弛みたるも押目買の人氣旺盛にて十錢と返し〇七錢引▲第七節　當中出來ず中三十圓五十六錢先三十二圓丁度と阪地の不勢に頭重く大引

賣方の活動期

財界は政府通貨の緊縮方針の大勢等より前途を悲觀し株式安の餘沫を受けて期米も伸力を阻害せられ尙正米との採算が十分に出合ふ結果吹値は兎角賣物も出易いので反騰力は遲鈍ながらも本年度の供給不足といふ否定し難い大勢の前に一派が彼さつて居る然し阪地の買方が昨年末兵庫市場に於て受米した十萬石近くの米が未だ其儘になつてあるにも拘はらず今當限に非は正米より定期が割高にある爲め神戶の山田を始め其他の賣玉が全部買米化するであらうと見て取つたので保括りを餘儀なくされたものらしい其處で一時は其成力によつて相場を支へるであらうが受米の米が殆んど鮮米のみで中には殖質期を持越せない米も多いから所詮は上鞘買いを好個な一定期にでも賣出して處分するより道がないから賣方の活動時期は今當限が納會を告げた後であらうと觀測して居る玄人筋が多い

大勢と日先觀

地場玄人筋の大勢と日先觀によると現在は正米より定期が割高を演じて居る爲め採算上保險の賣米が現はれて四圍の事情の一服狀態と相俟つて相場の伸び惱みを餘儀なくされて居るが供給不景氣の循環率から見ると本年は陽に向ふべき年柄で殊に內地の凶作が需給の上に大なる不足を生ずべき懸念があるから米價の先高は買勢上肯定せさるを得ないから然し春相場といへば値が吹けば正米擊きや軟派主力筋の賣物が絕へない時代であるから買方の押目を望むて居る向もあり高値の飛びつき買ひは當分の間は期節丁の押目買いと戾り賣りの對抗で時々人氣作用に依つて平凡な往來相場を繰返すのではあるまいか

仁川米豆取引所仲買人　㊂　松田慶之助　電話長[illegible]

政府米拂下げ

大阪よりの來電信によると政府持米三萬石東京に於て拂下げ氣配軟弱とありて後場は各地共に一段の下押しを見せたが三萬石拂下げ位のものの影響は此上大なる期待は掛かれ難いと云はれて居る

月末安乎

今前場阪地の安值に比して當所が手堅く打止めたのは九カを根據とせる鄭氏一派の賣玉に糸をせられたので從來阪地安を目標にして三十二圓擱みを賣込むで失敗した揚句の警戒が多いのみが理ろ推けた處は買て出でんとい人氣に一致して居るが正米の不賣等で面白から式の不勢に敗地の形勢を觀らる位もあるが追つて新甫早々三百丁近くも急騰して高値で久しく採合ふた揚句丈けに月末は買過ぎ反動を喚ぶかも知れないといはれて居る

米界餘聞

株や綿絲がピンつく際には米の奴がより以上跳ね廻る癖に反對の株安を傳へた時ほんのおつき合に下げて跡は直ぐ元の御座へ戾つて其の後に長らく持合ふ揚句は乾度上放れとなるのが此頃の場癖となつて居る▲して見ると今回の持合も上に放れるのでないかと云ふのは最早此邊に半月から持合つて其の間時勢買いの旺盛に正米より割高を叩いたり又しても東京方面の强氣に禍ひせられたり散派が再三あつたにも拘はらず其れを容易に叩き壞す事の出來なかつたのは矢張り前途供給不足と云ふ氣の理論を超越した後援が控へ居るからである▲殊に正米より定期の乾度其れ丈の事情が伏在して居る奴が先走りして割高を演ずる際はので自然自分の採算に惚れて賣り込んで自縄自縛の窮境に陷る賣例は之れまで澤山ある▲阪地の買方主力たる岡半兼長西の谷一派が當限に亦も十萬石の俵括りをしたとか昨年年末兵阪兩市場で十萬石近くの米を抱かされた上に今月に亦其れ丈の米を受取らうと云ふのは實に豪勢なものだが餘り調子に乘り過ぎて石井の二の舞を演ずる事にならねばよいかと他人の疝氣を頭痛に病んでる閑人もあつた

京城穀物

正米現物

合格品は大體が品カス

期米安の際とて手持筋賣控へ氣味にて買の二十錢買の持合ひを呈し地玄米は多少賣急ぎ模樣の處へ特等米筋も當座の原料を相當仕込みたる後なれば自然氣配は軟弱の傾きありて一二十錢安の毅良上物二十七圓三十錢見當を唱へられ小口兆々の外手合行はさる模樣である

延

大阪期米の軟調と東京に於ける政府米三萬石の拂下げを傳へて買氣は薄きも眼前の現物出廻りの渉々しからさる爲突込むで賣人もなく双方氣迷ひの體にて頭重き商狀であつた

▲二月末限三〇九二　九五六

▲三月中限三一四八　九八

後場氣崩れ

▲第一節　當中出來ず先三十一圓八十五錢と十五丁安に寄付▲第二節　當中出來ず先三十一圓九十錢と七錢と返し八十五錢▲第三節　當中出來ず先九十七錢より一錢と押し八錢引▲第四節　當中出來ず先九十五錢より九錢と縮り八錢引▲第五節　當中出來ず中三十圓十錢先一圓八十錢より五十錢引▲第六節　當限出來ず中三十二圓一錢と締りたるも大阪の氣崩れ移りに四十五錢と叩き五十錢引

賣買差引殘

	賣方	買方
[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川期米

	十七日前場	十七日後場
寄付	[illegible]	[illegible]
一節	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
止値	[illegible]	[illegible]

前場　當限　中限　先限　[illegible]

取組高　六萬五千[illegible]　出來高　七九一三〇〇〇石[illegible]

大阪期米

	十七日前場	十七日後場
寄	三六・三四	三五・九九
止め	三六・〇九	三五・六九
寄	三七・二八	三五・八〇
止め	三六・九〇	三六・四八
寄	三八・〇〇	三六・四八
一節	七・九〇	三七・六八
二節	七・九七	・七一
三節	八・〇〇	・七五
四節	八・〇〇	・六五
五節	七・九四	・四九
六節	七・九〇	・二一
七節	八・九五	・一九
八節	八・八九	[illegible]
九節	八・八一	[illegible]
十節	六・六九	[illegible]

川仁　㊂　鳥居仲買店　電話六六三八

兵庫期米

	十七日前場	十七日後場
寄付	三七・一九	三六・七四
止め	三六・七八	三六・二六

下關期米

	十七日前場	十七日後場
寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

桑名期米

	十七日前場	十七日後場
當限 寄付	三六・九七	三六・三三
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪三品

	十七日前場寄付	十七日前場大引	十七日後場寄付	十七日後場大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

	十七日前場	十七日後場
寄	四〇・〇〇	三九・六八
二節	三・九九七	・六三
三節	・九七	・七〇
四節	・八六	・七三
五節	・九五	[illegible]

大阪期米

	十七日前場	十七日後場
寄	三六・三四	三五・九九
止め	三六・〇九	三五・六九

大邱正米

現物三十圓二十錢二月末限三十一圓五十五錢より五十七錢三月中限三十一圓七十五錢より八十錢

群山正米

現物三十圓七十錢二月末限三十二圓より一圓七十八錢三月中限三十二圓二十五錢より二圓〇八錢

仁川府海岸町三丁目　○桑野仲買店　電話長三九番

釜山正米

現物三十一圓二十錢二月末限三十一圓八十錢より八十五錢三月中限三十二圓十錢より一圓九十五錢出來高一萬三千石

仁川正米

定期の不勢に買氣を殺がれたる地場正米は丸き四等三十圓四五十錢地搗玄米二十七圓二十錢糯八錢五厘より在來種八錢二厘見當なるも賣方の見送りにて商內閑散

大豆

賣物不潤澤にて一部手持筋は相變らず賣腰を弛めざるも定期安に氣味ちを損じて大體に二十錢方の安氣配を呈し西鮮十八圓二十錢金剛十七圓七八十錢臺の唱なるが仁川にては金融關係の賣急ぎ物あるらしく今朝天安三等十六圓八十錢に出來したるも六七十錢の買際なりとかにて買人は値頃格好品の外穩て見送り狀態となり商談行惱み姿である

各等半額

京城本町一丁目（郵便局前）　中村眼鏡店　電話三三七番　振替京城三四六番

痔疾專門　入院隨意　京城久枝肛門病院　京城明治町二ノ三二　電話本局二一〇二番　病院用三七一二番

眼科專門　金井眼科醫院　京城若草町（總督府通り新道路中程）　若草町電話一五五六　●入院隨意●日曜祭日診察午前中

靴─靴─洋服

學生靴特價販賣　學生鞄　御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致　地方の御方には型錄送付可仕候　一ボックス德用靴（一足金一圓八十錢均一）　足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候　京城南大門通　大製造販賣　朝鮮革具合資會社　長電話一七二番　振替京城九八七〇番

薬　大黒南海堂　第一　親切本位　在庫豐富　出荷迅速　合資會社　鍾路山林天町一丁目　電話長四〇五　三七一　振替京城四五六

安東縣　御料理　由良之助　電話二六九二番

安東縣　御料理　太陽樓　電話七三番

精醸　九重　味淋　代理店　山邑酒造株式會社京城支店

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）　內科　小兒科　中島病院　院主　中島貞信　入院隨意　普通病室　隔離病室　電話本局三七八番

京城黃金町大通り　內科　小兒科　今村醫院　院長　今村豐八　入院隨意　電話一八三一番

朝鮮銀行　資本金八千萬圓　排込濟資本金五千萬圓　積立金壹千百四萬圓　總裁　美濃部俊吉　本店　京城南大門通　朝鮮、滿洲及內地ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候

出張所支店所在地　內地　東京　大阪　神戶　下關　朝鮮　釜山　大邱　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦　會寧　滿洲　大連　旅順　營口　遼陽　奉天　安東縣　長春　哈爾賓　上海　支那　天津　青島　濟南　露領　浦潮斯德　米國　紐育　外倫敦、巴里其他內外國要ノ地ニ爲替取引先有之候

◎澤田順次郎先生新著　四六判●函入美本●特價金壹圓七拾錢●代金引換送料廿二錢●前金注文送料八錢

圖入　處女及妻の性的生活

▼女の肉體の構造、作用、性慾を露骨に說明せる最新刊！

人生の花と誇る處女時代より妻、母に至る、其の肉體の何れに如何なる變化があるか、其の內面的に起る性慾の衝動、本能的發作等總て女の肉體の構造、作用から性○による肉體の變化、又心理には男の心附かぬ女の性慾又性的苦腦の機徵を穿ちて妙を盡し鮮明なる圖入にて露骨に解剖せる最新刊！如何はしき猥褻書と同一視せられざらん事を▼女子生殖器圖解▼處女の乳房と寄部▼處女の心持ち▼處女と非處女を簡易に見別くる法▼處女の戀▼處女の性○と男の性○の差異▼處女の手○と性感▼處女の性的研究▼結婚當○は如何にすべきか▼處女の破瓜▼白帶女史の性的解剖▼大陽の性○及性○の發育▼姙娠する時期とせぬ時期▼外數章▼希望者は新聞名を記入しハガキで（圖入○）申込○代金引換○小包にても送る　◎振替東京四九四八番　東京麻布區富士見町六番　正文社　電話芝五〇八〇番

通俗太閤記

三百五十三回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

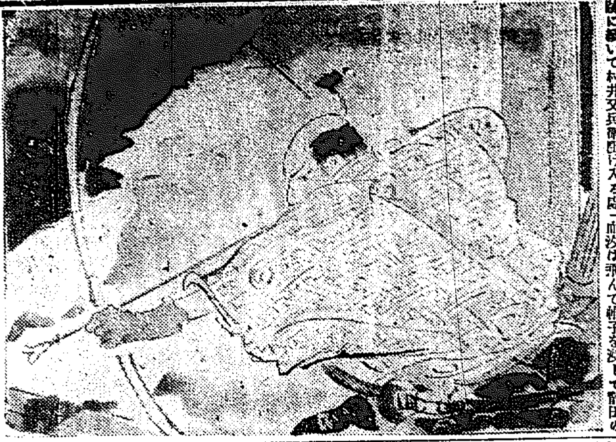
鑓を削り鑓を削り、天地と共に減却せんと相戰ふ、此時夜は全く明け離れ、敵中も明かに相見えるやうになりましたに由り、先手の大將明智左馬之助光春采配バラリと振り切つて大音に『ヤアヤアく味方の人々、敵は小勢の裸武者、一人も殘らず討ち取り信長公と見ば早く首級を揚げ恩賞に預かれや、賞は取りぞ得るな』と聲を嗄して下知をする『畏まつてござる』と眞つ先きには明智孫十郎光近が槍を取つて乘込めば、佐馬之助が郎黨船木八之丞三尺六寸の太刀を振り翳して飛込んだ、この勢ひに習ひもくくと鉾先き揃へて駈入つたが、續いて村井又兵衛駈け入る處

精良ハム入 **ハムパン** 一個十錢 明治町 木村屋

んと進むと雖も、築より寺内のことにて或るひは水亭もありまたは庭前の泉水もあり、供養塔もあり夥々しいやうに働きが出來ませぬ、織田方のお小姓の勇士には魚住勝七、太田三八、戸田太助、高木孫太郎、有馬藤左衛門、伴太郎左衛門、狩野又九郎、村田吉吾、菅野喜兵衛、齋藤德右衛門、川俣德彌、其外御小姓お馬廻役仲間に至るまで切先を揃へて

天下一品 京城本町三 **京染 ゑにや**

を先途と戰ひ、主君御討ち死をなし玉へば冥土の御供仕らんと、義を泰山の重きに比し命は鴻毛の輕きに比し、群がる大敵を少しも容れじと流るゝ汗は淋漓の如く血汐は飛んで帷子を染して龍田の



を引つ抱いて四方田又兵衛政孝十三貫目の大身の槍を持つて猛虎の暴れたる如く雷聲を發して討入る其の嶮しさ、高穀には右大臣信長公天下に聞き知られたる弓術の名人

名菓 **杉の雪** 投手堂製菓 明治屋 總發賣元

なれば大賊を現けるばかりに見覺き信『逆賊に從ふ不義の奴輩一々射落し呉れん』と強弓に矢を番へ、差詰め、散りくに射掛け玉へば何かは以て堪るべき、素より弓に掛けては濁家の[illegible]の名人、他矢は一つもない、先に進んだ四番の鍍號怒ちに十騎ばかりバタバタと射落さる、是に恐れて誰一人進む者とてござりません、斯かる處へ明智左馬之助大音揚げ[illegible]より此方は[illegible]信長とても鬼神にあるべからず、討取れや人々、[illegible]の騎馬を叩いて頻りに下知をする、是に[illegible]を得て我先にと[illegible]で[illegible]

秋に異ならず、喚き叫んで戰ふ有樣は到底描き筆先にて譯演は出來ませぬ、けれども明智方は目に餘る大軍なれば、新手を入替へく込み入るにぞ、今は都々に屍を曝し果てゝ思ひ思ひに討ち死をして了ふ、されども未だ勇猛鬼神の如くなるは森蘭丸長康、弟力丸坊丸でございます、蘭丸は寄せ手の中に駈入り六七騎を斬つて落し、一世の勇も是限りと一寸も退かず戰つて居りますが、此時明智方より[illegible]

明治町通り 新柄ネクタイ新荷着 **柄自慢 富屋**

中の錦紺絲の大鎧烏帽子形の兜を戴き[illegible]立つたる騎士があります、大音揚げて『吾こそは惟任日向守が家臣にて人も知つたる三羽烏の一人箕浦勘左衞門忠近、將軍家へ見參くく』と槍オッ取つて飛び來る、信長公大いに怒らせ給ひ、信『下郎推參なり』と弦音高く射て放せば箕浦が股の付根を深々と射貫いた、箕浦勘左衞門は[illegible]二足三足後ろへ[illegible]二三人の武者が[illegible]

兜、大身の槍を持つて現れ出で、『三羽烏の一人古川九兵衛見參』と飛鳥の如く飛び來る。信『何を小癪……』とまたも弦音高く切つて放せば、右の肩より背筋に掛けて筋違へにグザと射通す、此の痛手に堪らず、古川九兵衛仰向け樣に打倒れる、然るにまたくく彼方より

京城明治町二丁目 **中央婦人科院** 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

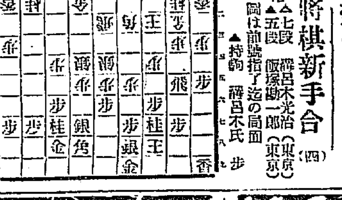
り錦小西旗本の大鎧、同じ毛五枚錣の兜、一ト際目立つ大身の槍を掻い拔へ『三羽烏の一人安田作兵衛國次見參……』と飛び込んで來る。

私學會生る

在城の私立大學出身者で京龍間に在住する私立大學出身者に依つて私學の權威を發揮しようと云ふ企てが生れた、去る十一日京城府内に在勤する早大、明治、中央、法政、關西、立教、拓大等私立專門學校出身者三十餘名が會合して『私學會』を組織し席上大綱を規定した、同會は相互の向上發展親睦の外に毎月一回例會を開き講演研究意見の交換をして特に私學の權威を發揮すべく氣勢を揚げる計畫であると

將棋新手合（四）

香落 △七段 木見金治郎（東京） ▲五段 飯塚勘一郎（東京）
同は前號指了迄の局面 ▲持駒 木見氏 歩



△五五歩（ヌ）▲同銀左△五六歩▲四四銀△四六歩▲九七角△四五歩▲三三銀△四六角△五五歩△同歩▲同銀△同角▲同飛△四四歩▲二五飛△四三歩△同桂▲五三馬（ル）（以下次號）

禰呂木七段講評
△（ヌ）五五歩は敵の角將の活動を自由にする故悪手なり六六歩と打つて攻防する方優れり
▲（ル）五三馬引きは攻防兩用の意味ありて大によろし

一月十九日（舊暦十二月十四日）

▲七赤▲丁酉▲先勝▲成▲柳宿

▼七赤▲油斷のならぬ日難事を見合せ自重して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすらくと片付く順調の日新計畫上首尾南と壬が吉
▼九紫▲何かと口說の多い日他人の世話事は禁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣潑剌向上發展の日店披露大吉の商賣によい有利巽が吉
▼二黑▲諸事萬事面白く捗る繼續大吉其他何事にも大吉巽と乾が吉
▼三碧▲何して遂なき日總て内輪に行うて安全盜難注意艮と坤が吉
▼四綠▲不利益な問題を持ち込まるゝ日注目が有利北と午と巽が吉
▼五黃▲願望の叶ふ好運の日大いに進んで成功する乾と南と酉が吉
▼六白▲穩かな日入學求職建築旅行交際は南へ向き午と艮が吉

關釜連絡船

發 釜山 午前十一時 午後九時二十分
十八日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸
十九日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸
二十日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸

仁川本町一丁目 **朝鮮銀行仁川支店** 電話（一・二一番）
仁川本町四丁目 **朝鮮殖產銀行仁川支店** 電話（一二四・一九〇番）
仁川本町二丁目 株式會社 **安田銀行仁川支店** 電話（一五〇・八〇番）
仁川本町二丁目 **十八銀行仁川支店** 電話（九一・一八〇番）
仁川本町三丁目 **朝鮮商業銀行仁川支店** 電話（四・九八番）
仁川府宮町 **朝鮮實業銀行仁川支店** 電話（三・三一番）

府立 **仁川病院** 眼耳鼻科 主任着任 電話 事務用一六番 病室一〇二四番

藥學博士 岡崎桂一郎先生創案 人體營養の素
ヴイタミン ABG含有 **ウイタシユム** 錠劑
百瓦入二圓五十錢 半瓦入五圓
釜山辨天町 **藤田藥舖** 電話長八一一番

驚クベキ特効藥 酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ロ・ランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人ノ造化ノ原因ハ血質線ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血質線ガ有害作用ノ毒物ニ關レテ發生スル者デアリマス[illegible]
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、丸の病、慢性痳病、慢性消渇、尿道狹窄、時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不妊症、胃又は腸の病、セード氏病
[illegible]
七日分一圓、十五日分二圓、三十日分四圓[illegible]
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 **中西亮** 振替大連三四五三番

捕雀用網 特許 **カスミ網**
二間幅六尺三尺 二間四十錢[illegible]
朝鮮京城永樂町 **吉備商會** 振替京城三一[illegible]番
捕雀の時季は今です、カスミ網は小供でも取れます、一時に數羽位は容易く捕れます、から晩餐の御菜のみでなく樂みと運動にもなります

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球 特約 裝飾用花入電球 販賣
京城明治町二ノ六六 **岡商會** 電話本局長一四九番 振替口座京城一三三番

資本金 五千萬圓
積立金 參千七百五拾萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
株式會社 **第一銀行京城支店**
電話本局（長一六一・二八一・二八〇一・二八〇五）振替貯金京城一一番
支配人 永井 啓

優等清酒

ワカマツ
一升瓶詰
朝鮮大邱府東門町
若松商會酒造場
電話長二二番 振替京城一〇三七番

潛伏より出現へ

肉體の純新を穢す勿れ、花柳病を放擲せば刻々病毒の挑梁を見るのみか、骨肉爲に腐蝕せられ、果ては累を子孫に及ぼすべし。

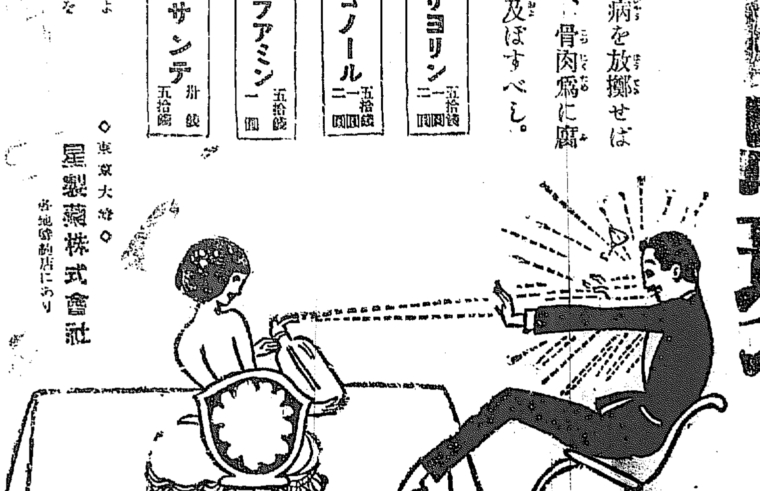
吾人は驚くべき多數の人達が花柳病の爲に惱み苦しんで居るのを見る時、思はず愕然とせざるを得ぬ。

淋病、梅毒に苦む方は一刻も早く信用ある星製藥會社の藥を選んで速に此の恐ふべき亡國病を減し其苦痛から逃れる事が急務である。

東洋第一の星製藥株式會社は國家的衛生の見地より下記の如き權威ある理想的治療豫防藥の研究を完成して之を發賣す。

梅毒 內服藥 **ホシサヨリン** 五拾錢 一圓 二圓
淋病 內服藥 **ホシゴノール** 五拾錢 一圓 二圓
淋病 注入藥 **シズルフアミン** 五拾錢 一圓
花柳病 豫防藥 **ホシサンテ** 廾錢 五拾錢

◇東京大崎◇ **星製藥株式會社**
各地賣藥店にあり



美味 滋養 葡萄酒
赤玉ポートワイン

376

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門局長（二一八〇・二一八一・二一八七）
○釜山支店 佐藤町 電話六四番
●元山支店 濱屋町 電話一二二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●城津代理店 深溝町 電話二一七番

○元山代理店 吉田運漕會社
清津丸 一月十九日 大阪行
會寧丸 一月廿四日 下關行
雄基丸 一月廿二日 江原道行
立神丸 一月廿一日 敦賀行
慶南丸 一月十九日 江原道行
成鏡丸 一月廿一日 淸津行
京畿丸 一月廿七日 淸津行
釜山丸 一月六日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
昌福丸 一月廿一日 東京行
ひろり丸 一月廿二日 大阪行
會寧丸 一月廿七日 下關行
咸鏡丸 一月廿四日 北鮮行
釜山丸 一月四日 浦鹽行
宗信丸 一月廿三日 濟州島行
北鮮丸 一月十八日 江原道行
濟州丸 一月二十日 濟州島行
昌原丸 一月十九日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
昌福丸 一月廿九日 東京行
ひろり丸 一月二十日 大阪行
統營丸 一月十八日 釜山行
公州丸 一月十九日 濟州島行
慶興丸 一月廿一日 多島海行
金州丸 一月十八日 仁川行
江原丸 一月十九日 濟島大連行

○仁川取扱店 郵船回漕部
昌福丸 一月廿七日 東京行
隱山丸 一月廿六日 大阪行
新義州行
金州丸 一月廿三日 木浦行
海州行
鎭南浦行
江原丸 一月廿二日 大連 靑島行
平安丸 一月二十日 安東 大連 靑島行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）
◎第五君船丸 十二月廿九日午後三時出
◎安南丸 一月三日午後三時出
◎第十四小野丸 一月九日午後三時出
●大阪直行
大信丸 一月六日午後五時出帆
●鎭南浦安東縣行
△江原丸 十二月廿九日午後三時出
△第七原田丸 一月 日午後三時出

元山出帆
●城津淸津行
新高丸 十二月廿九日午後五時出帆
●釜山門司、宇品、神戸、大阪行
北鮮丸 十二月廿三日午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行
（但し○印は靑島寄港）
京城丸 十二月廿九日 午前三時出
丸 一月 日 午後二時出帆

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月二回●濠洲行毎月一回●南米行毎月一回●北米行毎月十三回●孟買行毎月二回●印度行一回◎印度第一回
同一同
大阪商船株式會社仁川支店 電話一二〇・二七〇
京城內國通運會社 電話二六番
仁川京城通り廢旅館 電話一八四
事務仲次仁川本町 電話一八四
荷物取扱仁川港町 和田 電話四二三番

二菱商事 船舶
仁川出入
尼崎汽船 阪神行 大黑山丸 十二月廿日入 二月二日出
第二鎭南浦行 御崎丸 十月十三日入 十一日出
長浦丸 十月日入 日出
三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目 電話長五〇・長三〇五・二〇八番

形勢を見て解散決行
貿易逆調